市況版

後場比較 京取 大新 京取 大新

改造

三月號

定價金八十錢 送料三錢

東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番 改造社

現實主義の陷穽 …… 大山郁夫

獨逸戰後の經濟と經濟政策 …… 堀江歸一

カール・マルクスの地代論 …… 高畠素之

子弟の職業選擇について …… 末弘嚴太郎

勞働組合法案を難ず …… 青野季吉

幕間の休息と成長 …… 卷頭言

時評

ブルジョアの「眼光」「稅整案の階級的性質」…… 山川均

贋札の支拂 普選即行の拒否 無產政黨と智識階級 …… 長谷川如是閑

若槻內閣と政界の前途

原敬に匹敵する若槻首相 …… 馬場恒吾

何處に光明を認むる …… 有馬賴寧

首相の急死により政變し我が政界の前途を想ふ …… 清瀨一郎

政黨首領としての若槻氏 …… 中野正剛

若槻內閣に望む …… 堀江歸一

戲曲 勝賴の最後 …… 正宗白鳥

父と子 …… 明石敏夫

火を戀ふ …… 谷崎精二

戲曲 道化役者? …… 中村吉藏

一頁辯

南京蟲 …… 齋藤茂吉

勞働運動と音樂 …… 石濱知行

唐人お吉 …… 木村毅

ロシヤ經濟の方向 …… 田中九一

古本の哲學 …… 千葉龜雄

峠 …… 成瀨無極

プロテ・トリスタンのこと …… 小牧近江

董源の畫 …… 瀧井孝作

「愛と死の戯れ」について …… 長與善郎

獨立人 …… 武者小路實篤

聖地巡禮 …… 賀川豐彥

東京景物 …… 岡本夫妻

北京印象記 …… 犬養健

ロリマー會見記 …… 鶴見祐輔

遺された手帳 …… 故 有島武郎

財團法人 電機學校

◉校內生 夜間部 非豫科一期 本科一期 高等科一期 生徒募集 ◉新學期四月十二日 願書受付三月末日限り ▼規則書申込次第送附

◉校外生 豫科、本科 標準(特殊の)通信教授 ◉講習生 豫科、本科 標準(普通の)通信教授 入學隨時

▼東京神田錦町三丁目 ▼振替東京一三一八四

資本金 五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候

一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候

一、電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

取締役會長 原 錦吾

本社 東京市京橋區南紺屋町二六 京城出張所 京城府本町三丁目三九番地 電話本局 一五六六番

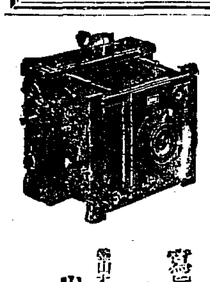
出張所長 三鍋才次郎

代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、江景、新義州、鎭南浦、元山、咸興、城津、羅南、沙里院、海州、清州、水原、馬山

北滿產粟雜穀 豆粕直輸出商

北滿哈爾賓水道街 Ⓚ 藤井岩尾合資會社 電話 長一〇〇八 二〇〇八 六番

御注意 御打電ノ際ハ「フヂイワ」又ハ「フヂイハ」ト御記入下サイ



寫眞機械材料 【目錄進呈】

京城本町一丁目 岩瀨寫眞機店 電話七五五番 振替七八番

創立十有四年の經驗に基き講述せる模範講義錄を看よ 第八回 新學期開講

普通文官養成講義

青年活躍の天地 官界に在り!!

今や全國各地に普通文官・裁判所書記試驗續々行はる 新運命開拓の時は今!

天は自ら助くる者を助く徒に其不遇を嘆く勿れ諸君の進むべき進路あり そは官界也小學卒業の學力にて容易に就職し得るは唯普通文官の職あるのみ。諸君は本會の指導に依り職務の傍ら僅少の學資と一箇年の短日時とにて中學卒業以上の資格ある判任官たるを得べし。財界の不振に伴ひ就職難の嘆聲天下に滿てるの時獨り我官界は這般の行政整理に伴ひ老朽人を淘汰し多數の新人を採用す赤手空拳大に飛躍せんとする青年は斯界唯一の權威たる本會の講義錄に學べ其の講述の平易懇切なるは勿論其の內容の優秀卓越なるは天下既に定評あり されば曩に畏くも攝政殿下の台覽を忝うするの光榮に浴せり

會長 前大藏大臣 從三位 勝田主計

東京市日本橋區蠣殼町新大橋際 日本大學法制學會 振替東京二三四五六番 電話浪花一五〇五番

講義の價値は講師にあり本會講師は斯界の大家のみ

法學博士 中村進午 / 法學博士 清水澄 / 法學博士 横田秀雄 / 法學博士 小林丑三郎 / 法學博士 山岡萬之助 / 法學博士 板倉松太郎 / 法學博士 柳川勝二 / 商工教授 笠原留七 / 文學博士 大類伸 / 文學博士 保科孝一 / 文學博士 佐々政一 / 日本大學教授 野口保興

講義錄見本 會則贈呈 無代進呈

入會の絕好機來る 即時入會を許可す

早稻田女學講義

政治經濟科 法律科 文學科 中學科 商業科

新學年開始 ハガキで牛込 早稻田 見本進呈

小學校を出てから一年半で女學校以上の學力を完全に授け大人にも小供にも爲になる日本一の婦人の智慧の泉 すぐ申込なさい

入學の好機會は今です!!

智力向上講座

修身 市川源三 / 國語講讀 沼田笠峰 / 國文典 宮田脩 / 作文・手紙文 窪田空穗 / 習字・假名文字 三浦圭三 / 英語 谷紀三郎 / 數學 塗師谷秀一 / 植物・動物 宇野たか / 和田精一

植物・生理 櫻田ふさ / 物理・化學 大塚雄二 / 日本地理・外國地理 山岸貫治 / 日本歷史 高木みつ / 東洋史・西洋史 岩崎吉勝 / 算術 奥野あき / 代數・幾何 石山玉子

家庭・衛生・美容

衣類の知識・食物の知識・住居の知識・家事經濟・家庭看護 中澤美代子 / 日本料理法・支那料理法・西洋料理法 指原乙子 / 日本編物・洋式編物 永地待枝 / 和服裁縫・子供洋服裁縫 赤沼八重

毛糸編物・レース糸細工・袋物製作 河野きく / フランス刺繡 小野貞子 / 實用的な揷花 野生司香雪 / 圖案二十種 森田久 / 生花・茶の湯 松島種美 / 家庭の衛生・育兒・看護法 岡田道一 / 美容法 山本久榮

趣味と修養

音樂の知識 中山晉平 / 短歌の味ひ方 窪田空穗 / 新らしい詩の味ひ方 西條八十 / 諸名家の修養講話(毎號) 茅野雅子

俳句の作り方 荻野光佐志 / 法律、經濟の話 石井滿 / 世界名婦人の生立ち 編輯局 / 〔附錄〕 女學の友(毎月)

以上五講義も新學年見本送呈

東京牛込 早稻田大學出版部 發行

電話牛込三四五〇・三四三・三七四八・三七四九番

創立 明治三十二年

倉庫業兼營

京城府南大門通二丁目百拾壹番地

株式會社 朝鮮商業銀行

頭取 和田一郎 副頭取 趙鎭泰

支店 京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町五丁目、東大門、龍山、仁川、平壤、同大同門、利川、鎭南浦、開城、公州、群山、釜山、同 出張所 元山、清津

全鮮品評會にて三回ついて最高優等賞を頂きました

評判の醬油です

忠南大田 辻謹之助 釀

朝鮮自動車研究所

獵銃及附屬品

(大正十五年度)

英國ボネヒル會社二連銃

佛國サンチエヌ會社二連銃

米國スミス會社二連銃

白國ペヤード會社二連銃

獨逸ガスタブ會社三連銃

米國ウヰンチエスター會社自働銃

白國ファブリック會社五連銃

內國製單發銃及附屬品

各種完備

(カタログ呈送)

平壤大和町

鷄林商事株式會社

電話一八番 振替京城五五三三番

商業登記公告

一、(株式會社變更) 商號、株式會社漢城銀行、本店、京城府南大門通一丁目 ……右大正拾五年貳月五日登記 京城地方法院 水原支廳

商業登記公告

商號使用者ノ氏名住所 …… 右大正拾五年貳月拾五日登記 平壤地方法院

商業登記公告

一、株式會社十八銀行(變更) …… 右大正拾五年貳月九日登記 全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

株式會社漢城銀行開城支店 …… 右大正拾五年貳月五日登記 京城地方法院 開城支廳

商業登記公告

(商號設定) 商號本林自轉車商店 …… 右大正拾五年貳月拾日登記 平壤地方法院 黃州出張所

商業登記公告

商號 …… 右大正拾五年貳月拾日登記 平壤地方法院

商業登記公告

國際運送株式會社 …… 右大正拾五年貳月拾五日登記 京城地方法院 水原支廳

法人登記公告

安峽金融組合(變更) …… 右大正拾五年貳月拾日登記 京城地方法院 伊川出張所

商業登記公告

…… 右大正拾五年貳月拾七日登記 京城地方法院 永登浦出張所

商業登記公告

商號設定 商號日用商會 …… 右大正拾五年貳月拾九日登記 京城地方法院 楊平出張所

京城日報 貧乏の原因と富豪の義務

一

社會主義的思想の普及は、貧乏の原因をすべて社會組織の缺陷に歸して、貧乏そのものに對する個人的責任を輕視し、無やみに資本家に反抗するやうな一般の風潮を見るに至つた。卽ち貧乏の原因たる、怠惰、浪費、無智、放蕩、不誠實その他のあらゆる、個人的惡德を忘れると同時に、富者の勤儉節約、聰明、進取、活動その他のあらゆる個人的美德を無視して、富する成功の原因が無道德な搾取した社會的不正の手段によるものゝ如く認めて見做すのは怪しからぬ話であつて、世間この弊を見ること少くないと思ふ。

二

所謂金持といひ貧乏といふことには、非個人的原因と個人的原因の二つに大別し得られる。世間には非個人的原因によつて富めるものが少くない。父祖傳來の財産の如きもその一種であるが、たとひ自己の得た財産にしても、必ずしも個人的美德の結晶といひ難いものが可なりにある。しかして資本主義的社會組織が或るものに不勞利得の機會を與へて、貧富の原因に偶然的、非個人的原因を加へる事態は、われ等も否認することが出來ない。これに反して同じ金持でもその富の全部又は大部分が個人的刻苦努力の結晶であり、余り偶然的若くは非個人的僥倖によつてゐないものがあることは、決して爭ふことが出來ぬ。少くともその富める最初の基礎をきづくに至つたのは、常人の企ておよぶことが出來ない程の苦心と忍耐とその他成功者の普遍的要素をもつてゐたことによるといはねばならぬ。もし資本主義が撤廢された時でも斯ういふ人は矢張り社會に貢獻することが多いだらうと信ずる。

三

貧乏人の中には正直に働いても食へぬものがあるけれど、いはゆる自業自得と思はれる貧乏人共通の性格的缺陷もないではない。無論貧乏の家に生れて教育さへ碌に受けること出來ず、それがために成功の機會をつかむことが出來ないもの、如きは、その個人的責任はないのであるが、教育を受けてさへ失敗し落伍し、しかも世間の迷惑、一家親族の持て余しものとなつて、社會組織の缺陷を叫ぶ如きは過分滑稽の沙汰である。斯ういふ輩は、もし自分が偶然的又は非個人的原因によつて金持になれば、非常に貪欲殘忍なる資本家心理を示すに相違ないのである。

四

しかしながらたとひ其個人的原因のみによつて富を積めるものにも、幾らかは偶然的原因によつて利益を得てゐる場合が多いのは、これまた資本主義社會組織の必然的結果といはねばならぬ。斯ういつたところで、われ等は直に社會主義社會組織に謳歌するものでないが、富めるものとしては現代社會組織の缺陷を助長する我利々的態度を避けねばならぬことはいふまでもない。いひ換れば自己の富に偶然的分子のある如く、他人の貧乏にも偶然的原因があることを知つて、その偶然的の利益を偶然的損失をかうむつてゐる社會多數のために、いはゆる奉仕的に使用することは、やがて現代社會組織の缺陷を補ふゆゑんであつて、かりにその富が全部自己の個人的美德の結晶なりとしても、これを以て他の偶然的原因によつて不幸な人々を救助することは富める者の當然の責任でありそれは一層その美德を完成するものである。

五

近頃我國に於ても金持ち階級が社會的にその富を投ずるものが可なりに殖えて來たやうである。然るに朝鮮の如く、貧民の最も多いところにおいて割合に金持ちの社會奉仕的美擧を見ないのは遺憾とする所であるが熊本利平氏が巨費を投じて多數の鮮人學生に給費することを聞くは、われ等の頗る喜ぶ所である。かくの如き種類の美擧が如何に思想の惡化を防ぎ、朝鮮統治に貢獻するやは、多言を要しない。われ等は朝鮮の富豪がこの點に自覺して今後大いにその富を社會奉仕的に用ゆるに至らんことを望まざるを得ない

委員會を設置して身賣り事件調査

議員の風紀上面白くないと 關氏の動議に滿場一致贊成 衆議院本會議（廿七日）

【東京電報】廿七日の衆議院本會議は地方制度改正案の上程日とて傍聽人は朝來列をつくつてもみ合ふ騒ぎで午前十一時半にはすでに傍聽席を埋めつくした、午後一時廿分開會、劈頭

粕谷議長 只今關直彦君（新）から議員梅田寛一君の行動につき調査委員會設置に關する緊急動議が提出されました

とて關氏に發議を許す

關直彦氏（新） 聞くところに依れば議員梅田寛一君は某陸軍大將から

黄白を受けて 身賣りせんと

した由であるが事實とすれば議員の風紀上甚だ面白くない、又事實でないとすれば梅田君並に某大將の名譽のためこれが眞相を明かにする必要がある

と述べて調査委員會設置につき贊成を求め滿場一致その動議に決し議長指名、十八名の特別委員を設けて調査せしむるに決す次いで膠濟鐵路不法引あげに關する緊急質問として

柏田忠一氏（本） 膠濟鐵路不法引あげの爲同地在留邦人の不利益と損害は多大である政府は如何なる對策を講ずるか

矢次政務次官 政府は山東鐵路の條約違反に適宜の措置を講じたく考慮中であるが支那政府の現狀は

抗議を受けてもその 禍を除き得ぬ

狀態にある

柏田氏 支那の現狀に拘泥し對策を講ぜぬならば在留同胞の安寧を如何にするか

矢次次官これに對し辯明をなし柏田氏、外相に對する質問を保留して打切る、次いで日程に入り

府縣制中改正法律案
市制中改正法律案
町村制中改正法律案
北海道會法中改正法律案
北海道地方費法中改正法律案
水利組合法中改正法律案
勅令中郡長市長に關する規定の適用に關する法律案

右七案を一括議題に供し提案趣旨につき

若槻首相
一、地方議會の選擧被選擧權の擴張
二、選擧方法改善
三、自治機關の改善
四、地方自治權の擴張

等につき詳細に說明をなす、これに對し質問をなすべく

西坂豊一氏（政） 本法提案の趣旨には贊成であるが選擧權の擴張に伴ひ議員の權限の擴張も必要である、本案に依れば府縣又は市の參事會の常務權限中諮問案審査權の廢止は民意を代表する議員の權限の縮少ではないか

首相 諮問案は必ず府縣會市會で充分考査決定され參事會の審査は却つて事務遲滯を來たすから其の審査權を廢止した

高橋熊次郎氏（政） 刑余者を缺格條項中に入れたのは刑事政策社會政策上弊害ありと

婦人參政權を力說す

俵次官 刑余者を缺格條項に加へたのは普選法と同樣の理由である、比例代表制は未だ研究の餘地がある、今俄かに實行し難い又婦人に公民權を附與するは時期尚早である

高橋氏 自席より時期尚早とは考へぬと婦人が公務を完全に果す實例を述ぶれば婦人席は忽ち緊張してゐる、高橋氏はなほも婦人讃美論をながくとやり、再質問を促す

俵次官 婦人の政治能力は近來頗みに高められてゐるが國民全般より見れば未だ時期尚早である

原夫次郎氏（本） 公民權の選擧權に付き內地にて犯罪を犯せる刑余者を缺格せしめながら朝鮮臺灣其他殖民地にて罪を犯した刑余者に對し選擧權、公民權を附與せぬは甚だ矛盾ではないか

と諄々として質すが議場は緊張を缺ぎ退席者多く定足數を危まれる、原氏は外に二點をあげ政府の答辯を求め俵次官の答辯あり、次ぎに坂本幸太郎氏（政）の質問に潮局長答ふるところありて

田淵豊吉氏（無） 政府は今回郡制廢止を行つたが政友會の主張に引きずられたのではないか

など例の調子で速射砲的に質問をなすや俵次官縷々答辯し、二十七名の特別委員附託となる、次いで一身上の辯明につき發言を求めて

梅田寛一氏（無） 私が本黨除名さると共に新聞紙上に傳へられたことは全く無根である、私の一身上に就てかゝることの起つたのは全く本黨の

陋劣なる策略で

本黨が憲政會と妥協した結果本黨中に脫黨者の出る形勢があつたため自分に無實の罪を着せて他の脫黨を防止したものである山梨大將の如き人格高潔の人が傳へらるゝごとき事をされることは絕對にない

といふや本黨、憲政會共に騒ぎ出し「貴樣は香具師で何といつた」「五千圓はどうした」と切りに彌次る、更に床次總裁の金融政策を難じ政府の不信任案よりも余は本黨の不信任案を提出せねばならぬなどと散々喰ひ突いて職責理に降壇する次いで

西原借款整理案

日本興業銀行外二銀行の對支借款關係債務の整理に關する法律案（委員長報告）を議題に供し中村委員長の報告後

成田榮信氏（無） 本案が通過されば國庫負擔は數年間に一年九百萬圓乃至一千萬圓の增加となり從てこれ丈けの增税となる政府は西原借款の目的が達成し得ると思ふや朝鮮臺灣兩行は西原借款以外の貸付の回收不能により破産の虞れはないか政府は委員會の希望條件を容れ得るや清浦內閣時代政府が

朝鮮銀行に 五千萬圓の貸出しをした

と云ふが如何と問ひ當時の藏相勝田主計氏を攻擊す

幣原外相 本借款回收に付いては關稅會議等にて努力してゐる、尙本借款成立經過は知らぬ

藏相 臺灣、朝鮮兩行は本借款以外の貸付で破産の恐れはないと信ずる清浦內閣時代鮮銀に五千萬圓を貸したるは事實で

其の效果は 微弱である

尙本案に關する希望條件に付いては政府に於て出來る丈け實現したいと思ふ

次ぎに千葉三郎氏（實）の質問に

藏相 本借款成立時の事情は支那の開發の爲め必要であつたからであらう將來三行が經營に止むれば却つて整理が困難に陷るであらう

猪野毛利榮氏（無） 何の爲めに國民は本借款の爲めに一億圓の增稅を受けねばならぬか

と問へば問題が違ふなどと野次られて降壇

藏相 財界が漸く好轉しやうとするときに當つて特殊の地位にある三銀行が萬一破産する樣な事があれば本案の實現に依つて蒙る負擔以上の損害を國民は負はなければならぬ結果となると說明し、これにて本案に對する質問を終つて第二讀會に入り

杉宜陳氏（政） 登壇し

政友會の修正案を 提出朗讀した

る上、修正案提出理由を說明すれば、「すぎた事をいふな」と洒落が飛ぶ、それより討論に入る

神田正雄氏（無） 私は修正案に絕對反對である、契約當時の事情を述べ由來本借款の責任は政友會諸君の双肩にあり、政友會諸君には果して政治的良心ありやと罵倒して政友會の修正案の反駁に移り

政友會の東君は對支借款に確實なる擔保ありや等と言つてゐるが一黨の總務として愼むべき放言である、又杉君の如きは勝田藏相當時の秘書官ではないか、此の內容が解らぬとはしらぐしいにも程がある、小野君も亦然りと政友會の財政通を棚卸し男らしく修正案を撤回して原案に贊成されたい

と縛ふ代つて

小野義一氏（政） 神田氏の所論を駁して後外務當局の對支借款に對する不熱心を論難して降壇つぎに

牧山耕藏氏（本） 委員長の報告に贊意を表して後この借款と三銀行の運命につき論じ本問題の財界におよぼす影響につき論じて降壇、採決の結果政友會の

修正案は否決

となる委員長の報告は憲、本、新正、俱樂部派の贊成多數にて可決確定次ぎに日程に入り

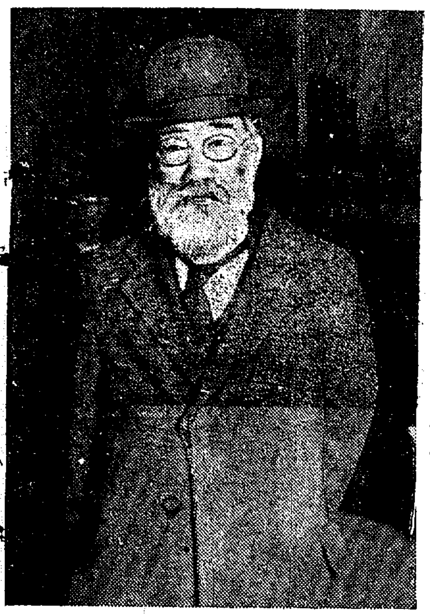
遞信局工場其他改築費に關する法律案
京都高等工業學校移轉改築費に關する法律案（委員長報告）

右を一括して山崎委員長の報告あり可決確定殘余の日程は延期して午後七時三十五分散會

兩院協議會で結局修正か

問題の豫算審査設置案は 貴院の意向通りに

【東京電報】貴族院の豫算審議期間に關する議院法中改正案に對して衆議院各派は原案の二十一日間のまゝこれを可決する事となり二日の委員會を經て決定を見るであらうが貴族院においては既報の如くこれに但書を附するか又は日數を追加修正する意向であるから結局は兩院協議會となり貴族院の修正を認める事にならうと



さく夜入城した海老名彈正氏

俺の學校は蹴球は日本一

今少し若かつたら……と 海老名同志社總長語る

京都同志社大學總長海老名彈正氏は京城キリスト教會の獻堂式に招かれ廿七日午後七時京城驛着列車で六年振に來城した氏は途中まで出迎へた記者に上々機嫌で次ぎの如く語つた

『大正九年に來てからもう早いもの六年になりますその時からすると朝鮮も非常に變りましたね、同志社には朝鮮人の學生も居ますが

學科 は頗る上成績ですしかし長續きがせず中途でやめてしまふのが缺點でせうそれには經濟の關係などいろんな事情もあると思ひますがなまはんかな學問をさめた結果はかへつてその身の害となり面白くないことになつてしまふのが通弊です、それに比ずると內地人は學資の相違で一度やり出せば飽までも最後を全ふするといふ風でとても熱心さですから鮮人の學生の

將來 は實に見るべきものがあると思ふのです、朝鮮も近來いろいろな意味において頗る發展に行つてゐるやうに思ひますそれは總督政治の有難さに自然同化されて行くからでもあるでせうし宗教界でも一時は隨分もめたものがすつかり落ついてきて徐々に向上しつゝあると見てゐます、啻に問題或は禁酒などのやかましい問題も私をめぐる周圍の人達が熱心に運動してゐるので私はそれに任せて親しくたづさはつてはゐません、或は冷淡だと思はれるかも知れませんが私の

周圍 の人達がすることを認めてゐる以上勿論私も同意である譯です、私の學校は蹴球では日本一といふので先般祝賀會を開いて騒いだ位でしたが實は私も運動が大すきで野球の方もこれから益々强くなるだらうと樂んでゐる譯です私も少し若かつたら……』

など元氣のいゝ話をつけ京城驛まで語りとほした譯には教會の人達が多數に出迎へてゐた海老名氏は二日まで滯在豫定のはず

政府でも考究中

次善檢査の制度は 調査會に附議して適當の處置を執りたいと藏相答ふ 貴族院本會議（廿七日午后）

【東京電報】貴族院は午後一時五十分開會前日に引續いて

藤山雷太氏 の質問あり政府の人口調節策および經濟的海外發展につき質したのち國家の經費を節約する爲め各省の物品購入を一所に纏めては如何

濱口藏相 各省の物品購入一については考慮してゐると答へなほ幣原外相の答辯ありて

藤山氏 次善檢査について答辯がなかつたと突つ込み

藏相 次善檢査は會計の正確を期する上に於て良方法であると考へ政府に於ても考究中であるが、目下會計檢査院から外國に出張してゐる官吏に囑託して外國の制度を調査してゐるから其の調査會に附議して適當の處置をとりたいと思ふてゐる

志水小一郎氏 憲兵濫用の補助機關問題につき論じその冗漫なる議論に議場ダレ氣味となり居眠る者議場を逃げ出す者多く志水氏委細構はず司法官の待遇改善、警察官の執務の不公平を述べて更に朝鮮事件鍾路暴行事件を引だして警察官の失態に對する內相の所見を問ひ更に

憲兵は警察事務を執つて頗る良成績を舉げてゐるが憲兵制度は不備不徹底である政府は警察制度憲兵制度に改善を加へ憲兵と今日より以上に普通警察事務を執らしむる考はないか次ぎは在鄕軍人會は陸海軍大臣が監督することになつてゐるが官制にある譯でないから監督は不徹底である從つて在鄕軍人會は其名のみで其の實がない政府は此の點につきて何と考へますか

と質して降壇すかくて政府の答辯は後日に延ばし議長は明後一日開會の旨を宣し三時五十五分散會

健康保險 法案可決

衆院委員會で

【東京電報】衆議院健康保險法改正委員會は二十七日討議に入り原案通り可決して散會した

諮問機關でも 意見尊重

道評議會で 松本部長答辯

道評議會七日目は廿七日午後一時から開かれ衛生費で三四氏の質問ありて採決に入り第一讀會を可決し次いで消防費の質疑に入り二三の問答後第一讀會を可決し社會救濟費は質問なく直に可決し評議會に移る

金漢奎氏 道評議會も回を重ぬる事六回、しかし未だに諮問機關で全鮮に提出された豫算を訂正した前例もない、斯くては形式的のものに過ぎぬ、決議機關にする意志なきや

松本內務部長 至極道理で總督も昨年道評議會を決議機關にするといふ事を言はれてゐるから其內には實現されるであらう、諮問機關でも皆さんの意見は十分尊重してゐる

岡本四郎氏 諮問機關だから效果がないといふ樣な事はない出席してゐてもつまらぬといふが如きは餘り自らを輕んずるもだ

金氏をたしなめる評議會豫算採決の質問に入り李甯榮氏の質問後採決可決午後三時半散會した なほ三月一日の日程は廿七日の殘り、歳入全部、第四號乃至第十號諮問案全部

稅制案正副委員長

【東京電報】貴族院の稅制案正副委員長は左の如く決定した

委員長 前田利定子（研）
副委員長 坂谷芳郎男（公）

故下岡總監 百日祭

首相等の發起で

【東京電報】三月一日は故下岡忠治氏百日祭に相當するにつき若槻首相はじめ各大臣齋藤總督田中床次總裁粕谷小泉正副議長その他朝野の名士實業家數百名の發起で三日正午築地本願寺において京都本山より導師を聘し追悼大法會を執行することゝなり廿七日數千通の案內狀を發送した

しなば茶

總督府の給仕から不平の投書が舞ひ込んだ▲その要領は月俸が少なくて昇給が遲いといふ給仕一同の不平である▲いまどきの給仕はなかなかどうして隅に置けないが▲われ等も思ふとは試驗に合格したらなるべく早く雇員にしてやるとだ▲夫には勿論順序といふことも十分考慮してやらねばならぬが▲同時に給仕も努力を忘れてはならぬし給仕を勉勵させることもまた官吏として考慮すべきことだ▲度量衡令がいよ／＼發布になつた▲此の實施は余程至難なだけに當局も相當宣傳を要する▲それと同時に各家庭においても充分研究し今後子供の質問にも答への出來ぬやうなことでは駄目だ▲官民協力とはまつたくこれだ。

昨日の問題

▲山梨大將の本黨議員誘惑事件議會で問題となる▲政府側關稅改正案の妥協運動を始む▲西原借款整理案可決▲メートル度量衡法發布さる

白菊石鹸

品質を絕對に保証した『白菊石鹸』を、入浴や洗顔の折に、安心して、お使ひになりますと、絹の樣な柔い手觸の內に、雪の樣な奇麗な泡が、肌に附いた垢を包んで、それを洗落した後は決して荒れないで、却て素顔はすべ／＼と艶を持ち、目の覺める樣な、美しいお化粧が出來ます故、一度此石鹸を使ひますと、どうしても、手放さうといふ氣になれないのが、他の品に優れて居る證據で、又『白菊石鹸』の特長です 060

お化粧の前に、石鹸を、どういふ樣にお使ひですか。石鹸は肌を荒すと、使ひ方を知らない言葉です。

[illegible]病 家傳丸藥にて如何なる難症も全治す御照會あれ 仁川 吉木醬油場

醫學博士 渡邉晉
皮膚（皮膚病一般、美容手術）
泌尿（泌尿生殖器ニ關スル疾患）
性病科（黴毒、淋病、下疳）
診察時間 朝九時より午後一時 午後四時より七時 但シ日曜祭日ハ午後四時迄
入院隨時
京城 黃金町二丁目一九八（日本生命ビル裏角） 電話本局八九四番

高級 京染 本町308 電36 ゑらぎ屋

特約販賣人募ル 小資本にて出來る利益大見本二十五錢送れ手代用一切添し 福岡市博多瓦町 興井合資會社營業部

特科 腎臟病科
內科 小兒科
入院隨意
南大門醫院 院長 柳沼省吾
京城府南大門通三丁目 電話本局三八一七番

アストマトール
喘息 祛痰 新藥
滿洲醫科大學藥物學教授 醫學博士 久保田晴光先生發見
本品は滿洲醫科大學教授醫學博士久保田晴光先生多年研究の結果發見せられたる喘息、氣管支炎、呼吸器疾患に對し卓越せる內服新治療劑なり特に本品は一回の服用により發作を頓挫し病狀頓に輕快し元氣の恢復を來すは本劑の特長とする所なり
容量價格 五〇瓦 一·〇〇 一〇〇瓦 一·八〇 二五〇瓦 三·五〇 四五〇瓦 六·〇〇
製造元 奉天 發賣元 大阪

財團法人 東洋音樂學校 京城明治町二丁目公設市場前

內科 胃腸病 石川醫院 電話本局一三九〇 三五五九番

內服用 黴毒治療豫防新藥 オスワルサン
（化學名 パラオキシアセトアミノフェニールアルシン酸）
一、本劑ハ「サルヴァルサン」ヲ改良シ內服ニ適セシメタル化合物ニシテ約二七％ノ砒素ヲ含有シ治効力「サルヴァルサン」ニ比シ水銀劑ニ遙ニ優レル
二、最近ノ實驗報告（實驗報告第百卅五號）ニヨレバ本劑ハ使用法簡易ニシテ「サルヴァルサン」ニ優ルト稱セラル
三、本劑ハ又少量ノ內服ニヨリテ豫防ノ目的ヲ達スト稱セラル
四、內服劑ナルヲ以テ患者婦人小兒ニモ自由自在ニシテ而カモ忌ムベキ副作用ナシ 切ニ臨床醫家ノ御試用ヲ望ム
定價 十錠入 一圓 二十五錠入 ［illegible］ 三十錠入 ［illegible］
東京市外下目黑一七〇 製造元 萬有製藥株式會社 出張所 大阪・名古屋
文獻贈呈 各地有名藥店ニアリ
發賣元 東京市神田區淡路町二ノ一 株式會社 後藤風雲堂 支店 大阪東區道修町四ノ四 出張所 京城・大連

作況同盟

作柄不良のため 他の畑作物より引合はぬ

[illegible]作物に比して引合はないのと經[illegible]査定が不公平であるといふ理由で來年から絶對に耕作しないといきま[illegible]る、最近專賣當局では高をくゝつて成行きを見てゐたが耕作者は[illegible]定額の五分の一ごともみたな[illegible]外にかたく頑として應じない模樣である。

鼻息の荒い

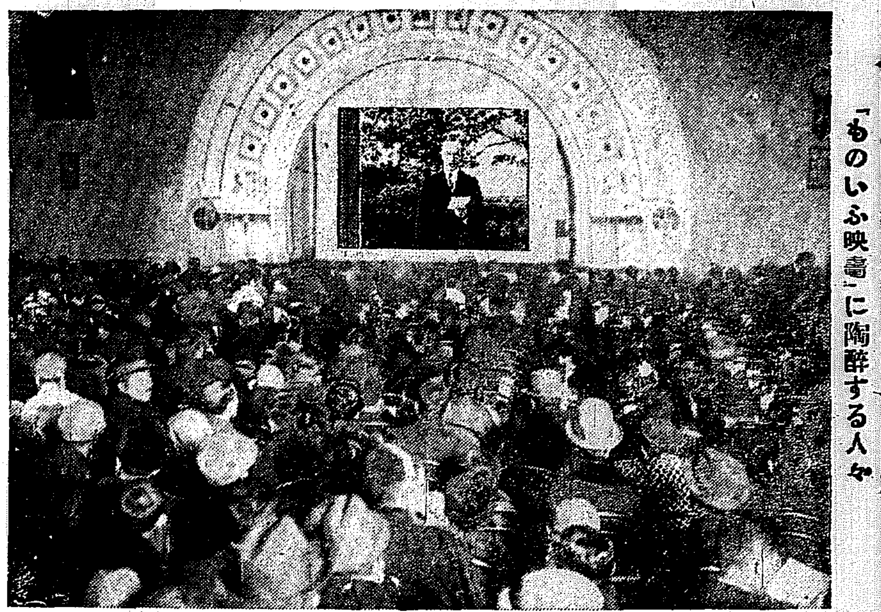
【[illegible]電報】[illegible]フェ[illegible]に對抗し[illegible]の[illegible]

倉庫員の

[illegible]

佐世保 水上機

[illegible]



「ものいふ映畫」に陶酔する人々

電氣協會の申合は 出たら目ばかり

考課狀の反面はどうしたか 正義の雄叫びは ますゝ強くなつて行く

朝鮮電氣協會の申合せを見ると、臆説の羅列であつて、毫も肯綮に當たるものがない、電氣料金値下げの議論が起これば資本家は資本を引揚げるから全鮮一體の經濟界におよぼす影響が甚大であるといふが、電氣自體の性質上、その事業に不合理があればこれに輿論がおこるのは至當な事である、値下げ論に一顧の價値があれば、それを會社がくみとつて實行するのは當然すぎるほど當然である、需要者も會社との關係がぴつたりと合致してこそ

電氣 會社の經營が理想的に行はれてゐるといふものではないか、然るに値下げ論が起これば資本も引揚げるといふのは甚だしい資本家かたぎを自ら暴露したものである、この論を換言すれば、内地の人は高利貸から金でも借りて朝鮮に投資すればもうかる、若しその手段に批難が起つたら、金を引揚げれば、もと〳〵であるから決して損はないといふやうなものだ、又今は一割二分を配當してゐるが平均が七朱だの八朱だのといふのは表面にあらわれたる事實のみで、不合理な點をおほふものである

考課 狀からゆけば或は七朱、八朱であるかも知れぬが、その反面には重役の多額な報酬や賞與金があり、又京電でいへば社債の多額な借入金を一期で穴埋したりしてゐる事實があるではないか、それで八朱など考課狀のみで諒解するのはけしからん、こんな發表よりも、燃料がいくら、經費がいくらといふ數字を示し、電燈はゆゑにこの値段で妥當だといふ點を示して貰ひたい、全鮮の會社代表者が申合せをなした事も不穩當な傾きがあると思ふが

併し それは勝手であるから、申合せをした事もかまわぬ、ただわれ〳〵は目的に邁進するだけで、協會の申合せは要するにわれ等の意志を強固にしてくれただけだ、われ〳〵は更に叫びを強くして正義に訴へるだけの事であると（田中常次郎氏談）

双方共言分に 無理がない

官營は面白くない 釜山にて 齋藤總督語る

【釜山電話】齋藤總督は夫人ならびに藤原秘書官と廿七日朝釜山着東上の途についたが左の如く語つた『東京には約一ヶ月滯在の豫定で三月中には歸任したいと思ふてゐる、時實知事の福岡市長になるのは既定の事實でやむを得ない、從つて道知事の異動が行はれやう。電氣料金値下げ問題については十分の **考慮** を要すると思ふ。値下げの余地ありといふ民衆の輿論にも大いに理由あり、又今日は營業時代を脱したもので値下は甚だ困るといふ會社側のいひ分も無理からぬことで當局は更に徹底研究するはずである。なほ電氣事業の經營に關しては自分としては民衆から官營に移すことは四圍の關係からみて朝鮮の今日にはどうかと思ふ。官營事業はなるべく **民營** にしたいと思つてゐるぐらいで民衆瞬迫の感がないでもない。また折角の内地資本の流入をさまたげるやうになるかも知れぬからである』云々

お茶の水を卒業した中樞院參議朴さんの令嬢貞珍さん（二三）

今春三月お茶の水女子高等師範の卒業生中珍しくも國文科を出る朴貞珍さんといふ朝鮮婦人がゐる、朴さんのお父さんは朴[illegible]氏と呼んで朝鮮中樞院參議の要職についてゐる名望高い人である、朴さんはうつりのいゝ日本服を着て言葉からこなしから内地婦人と少しも變りない程になつてゐる、こゝを卒業すると中等教員の免許狀を得られる譯で卒業後は是非内地の學校に就職をとりたいといつてゐるさうだが朝鮮婦人としての中等教員は朴貞珍さんがはじめてゝある（寫眞は教室における朴貞珍さん）

全篇を通じて 一大藝術寫眞

米國一流のダンサーの舞踊をそのまゝに見聞する 「ものいふ映畫」の特色

「ものいふ映畫」第一夜は千三百の觀衆の大感激に終始したが科學界の驚異として活動寫眞が發聲することが全く稀有の珍奇であると同時に映畫の全篇を通じて藝術味があふれてゐることは、特に同夜のファンに多大の **滿足を** 與へた、なかんづく第一卷のうちにおさめたのはニューヨークコスモポリタン劇場の花形エバレオニ嬢のソプラノ獨唱『[illegible]』は流れるやうな高聲の波動が肉體をそのまゝはくやうに觀衆の耳に絶大な讃辭をあたへた、更にボーウエル嬢の舞踊『水の泡』の夢の樣な旋律、エジプトダンスのエキゾチックな曲線の躍動は實の **發音と** 同時に微妙の極致を現して何ともいはれぬ快味をもられた、オスカード氏とマーレー嬢とがからんだ舞踊『ハーキンセレナード』は交錯に見る綺麗な一場面で物をいふ意外に一大藝術寫眞として非常な喝采を博したかくて第一夜の映畫は大成功裡に終つたが本社は特に此偉大な科學的 **大活寫** に加ふるに大藝術品公開の意味においてぜひ大方各位の御觀覽をおすゝめする。

便利な指定券を お勸めします

けふは三回上映 一般觀覽は夜六時

「ものいふ映畫」は京城における空前の人氣を持つて、一週間ごとにファンのよどみのない歡迎をあつめて、殊に本社が一般觀覽者の便宜をはかり三百名に限り指定席を設けたが、それも物が生えたごとくすばらしい賣行きで第一日卽ち廿七日夜の分は廿五日午後まで賣切れたが廿八日夜の指定券も今日午前中には賣切れる見込みで、前夜の盛況より察し且日曜日なので午後五時頃までに來場出來なければ到底椅子席は得られないであらう、この便利な指定券をおすゝめする所以である、當日は文字通り立錐の余地もない有樣で混雑を呈するので下足を一々預けたりするのは御面倒でもあるからなるべく草履または、靴にて來觀せられんことをおねがひする更に昨日も個人で入場を許されたいとの向きもおられたが遺憾ながらお斷りしたがけふ午前十時半、午後二時からたつた一回を一般觀衆のための二回は學生團體のために、夜六時に公開するはずでこの時刻を間違へないやうにし、一般個人の觀覽の方は今夜の最後の公開を逸しないやう參觀せられたい

馬野府尹の 考慮を促す

京電に誠意がなければ 消費節約を宣傳

電氣料金値下げ運動の實行委員は既報の如く廿七日午後三時半、商業會議所に會合し、高山孝行、朝倉外茂鐵兩氏を除く九名出席した、まづ田川氏から

『朝倉氏を常置委員長に一同で推薦したが同氏は事情があつて辭退され、又常置委員をも辭退する旨を通知してこられた、併し同氏は個人としては依然として運動に盡力されるとの事である』

と報告してこの善後策の協議に入つたが **後日** に保留し運動方法について鈴木外次郎、田川兩氏より

『電燈の消費節約の宣傳をなし十燈つけてる家は五燈に、五十燭は卅二燭光に節約せしめる事にする方法をとれ、併して此の宣傳の爲めに、各町洞總代を委員が招いて懇談し、又料金内拂ひ論が市民大會の決議となつてゐるやうに誤解してゐる向もあるから其の際闡明したい』

と提議があつたが、田中半四郎、成松緑兩氏は

『工業協會の運動としては當局や會社の訪問をした事があるが市民會によつて選出された **委員** としては、當局を訪問して大會の決議を提出した事はあるが、とくと談合した事がないので、順序を踏む爲に、町洞總代と懇談する以前に於て、委員が、當局と會社を訪問し値下げに就ての意見を交換してみよう』

といひ、種々論議の結果、來る一日に常議委員が、午前十時に會議所に集合し揃つて、府廳に馬野府尹を訪ひ、府民の大問題として電氣料金についてかもしてゐるので府尹の之に對する考慮を促し次いで京城電氣會社にゆき武者社長を訪問し値下げするか否やの **確言** を得た上、更に遞信局長を訪ふて懇談する事に決した、この訪問によつて、委員に對し京電が誠意を披瀝せぬ場合は、傍ら家の努力としての、消費節約宣傳その他の方法を實行する模樣である

危ないところで 花園町市場建つ

一萬圓修正説が多いか 結局は原案が通る

京城府協議會は廿七日午後二時廿分開會澤田、平山兩議員を除く全部廿六名出席し馬野府尹より十五年度豫算案審議に入るに先だち、前臨時協議會に保留となつて居る花園町公設市場設置問題の審議に入る旨を宣した、設置反對の先鋒であつた大垣丈夫氏は

『輿論は設置に希望して居るから反對動議を撤回する』

と述べ二三議員から審議延期を叫び或は市場で不必要論まで出て議場紛糾するので議長休憩を宣し五分の後再開馬野議長より議事續行すべしと宣するや竹内錦太郎氏が議長の專斷だといきまくも議長は議事の進行上認めて違法でないが慣例により採決し竹内氏を除く外賛成し高山議員、造るならば中央市場が作りたい小市場の設置には反對するが花園町市場の從來の價値効果に鑑み存置に贊成するが原案の一萬七千圓をそのまゝ認める[illegible]議に行かないので火災保險金の受取額六千三百圓の程度のバラツク式に止めたいと提議し多數の贊成者あり

古城議員は大垣氏主張が豹變したので私も主張を修正し經費一萬圓を以つて贊成する、肥塚議員は存續に贊成社會政策から見ても産業政策から云つても必要であるが附近商人を壓迫する如き事のない樣條件附きで贊成し

金鍾旭、方奎煥議員より賤人も利用する事極めて尠ないと廢止説を出した議場再び活氣を呈した中に古城議員が六千圓説の高山氏に對し一萬圓説に同意を求め高山氏も讓歩し大村議員物價の甚だしく高低する時節なら公設市場は大いに必要である現在の物價安定の時には必要ないと思ふが花園町市場の成績に鑑み一萬圓説に贊成すると

三上議員 地元選出議員として同市場の利用者は想像以上であると力説し

武上議員 原案に贊成し論戰二時間に亘り採決の結果廢止説三名一萬圓修正説に十二名の贊成者あつたが當日出席議員數過半數に達しないので結局原案通り決定した、次ぎに第三號案花園町公設市場敷地に使用の爲土地借入契約締結の件は滿場一致可決し十五年度歳出入豫算案諮問に移り別項の如く馬野府尹より説明あり午後五時閉會した

金庫はその儘 中身が紛失

馬山驛の賣揚金五百圓を 龍山へ遞送中の奇怪事

去る二十三日朝馬山驛より發送した同驛收納金が龍山鐵道局出納官吏の手もとに到着するまでの間に五百余圓中の紙幣のみ四百九圓が紛失した事件があり龍山署は係官を派し目下活動中である事實の眞相は去る二十二日の **馬山** 驛收納金五百圓を同夜當直驛員が同驛金庫に納め二十三日朝一番で車掌が金庫のまゝ引つぎ三浪津より下り第五列車に引つぎ二十三日午後十時半龍山驛に到着同夜は金庫のまゝ同驛の定めた場所に鍵を下ろし二十四日朝係員立會の上本局經理課で開器した所中の革袋在中の紙幣のみ四百九圓が紛失して居る事を發見したのである右について龍山驛長林氏は語る該金庫は外部には異常を認めません、**革袋** も異常ないとすれば途中の事故とも思はれないさりとて馬山驛では正式に發送した通知に接して居るからどこで何者の爲に拔き取られたか全く不明です右事件調査の爲本局經理課監査小林利一氏は目下馬山に出張取調中

伊藤公の 除幕式

ハルビンに記念像を建つ

【長春特電】かねてハルビンに建設されるといふ伊藤公記念像は來る十月廿六日の十七回記念日にその除幕式を盛大に行ふはずである

緑磻峴里の 狂言强盜

預かつた牛肉代金

二十六日夜十時頃西大門署管内緑磻峴里五五の牛肉商李國順（二〇）が牛肉代百二十九圓を持つて歸宅の途中線路坂で二名の强盜に襲はれ所持金の全部を奪ひとられたと同署に訴へて來たので同署では大戸司法主任以下刑事總がかりとなり活動したが李國順のいひ分があいまいなので嚴重しらべると奪はれたはずの金は自宅のタンス中にしまひあり虚僞の申立をして警察を騒がしたものだと判つたので同人は西大門署に留められ目下取調べを受けてゐる前記牛肉代を他より預かつたのがほしくなり狂言を演じたものらしい

幇間の狸會

ほうかん連中の狸會の芝居は廿七日夜京劇で初日蓋あけ花柳界の贔屓筋の相當の入りもあつて賑つた

順昭の母は 遺棄罪に問はる

悲慘な家庭が生んだ 憐れな事件に係官も同情

鐵路醫で保護を受けてゐた兩足切斷の順昭少年は廿七日總督府醫院に收容された少年の母親李非はるは前日夜におよび取調べを受けたが警察では遺棄罪及び傷害罪として事件を檢事局に送致する意向であるがはるの身柄は拘束せずまた **同女** の處遇なり事件が同情すべき事情にあるのでその點は十分に斟酌する模樣である順昭を棄てた事實は動かすべからざるものとなつてゐるしかし傷害罪の方は單に嫌疑といふだけのことで醫師の認定と事實によつてその結果が定まることになるらしい、何にしても悲慘な家庭が生んだ憐れな事件であるだけに取扱ふ **係官** の頭は同情と憐みの念で一杯になりはる子の申立てによる切實な證言が余りに深刻であるためさすがの係官も暗然として聽書を作製してゐる

太平町より

きのふ府協議會冒頭のスケッチ▲竹内八番君は盛んに嫌がらせを並べる種々意見を述べた後議長が他に御意見はありませんかといふと『議長八番ッ』とやるかたはらから高山十番が意見を何度述べるか、とやる。高山さんの折合で古城さんが向ひ組しに九番と古城二十二番とが一萬圓高山さんこれにしとうきなさい一と揶揄を一本スーグと出す▲古城さん白先號の大垣さんが動議に對してよせといふ説と原案の中折で一萬圓か、稍名案だといふ▲議長の豫算案説明がすむと大垣老議員が『昨年の豫算審議に二十余日かゝつたが今年はなるべく簡單に簡潔にする事を申し合したいといふと竹内八番はいはく大垣さん自分の事の樣に思つたか『大垣さん勘定しちや駄目です』

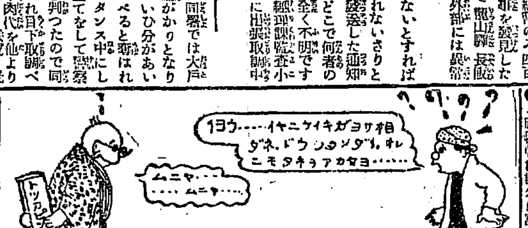
▼新時代の奥樣くらべ▲
新時代の奥樣……奥樣を通してみた夫、家庭……新人の間に現代の奥樣はどうりつるか、九條武子夫人、小西井不木博士、岡田[illegible]氏、水島[illegible]伯、岡田道一學士その他の興味あるゝ[illegible]どうぞお見おとしないやうに……これは婦人畫報の三月號にのつて居ります……

▼女の涙・魅惑の女性▲
女の涙、ある時は困窮道具、ある時は身を守る武器、男の涙、勇者仁者は涙をもつ……いてのくはしい解剖は生方敏郎先生のず涙になつたもの……魅惑の女性とは何か、竹林ゞ子に御して千葉[illegible]先生の女性への[illegible]……是非讀まねばならぬもの……これは婦人畫報の三月號にのつてをります……

▼氣輕な感じの春の訪問着▲
今年の流行はどんな色、どんな模樣ものか、あゝ奥樣さんをモデルとして色ずりで愛しい説明つきの美しいもの、美容師、[illegible]ちよいと髷形、美容、作[illegible]……知らなければならぬ女の[illegible]み……見落すと流行におくれます……これは婦人畫報の三月號にのつてをります……

▼柳原白蓮さんが自叙傳を▲
いよ〳〵書かれることになりました。その序文を是非お讀み下さいかへり見てふたゝびわかき日にあはれねがひおこらずづらかりしゆゑ……燁子
婦人畫報の三月號にのつてをります……これは婦人畫報の三月號のほか、右の三小説があり、家庭、[illegible]服飾、[illegible]岩田、[illegible]頭髮、日[illegible]の[illegible]映畫、演劇、[illegible]品の野の花のやうです。それで定價は僅か八十錢、[illegible]東京[illegible]

十 おはらいたみに 安川コロダイン



眼科專門 京城若草町（新設路中程）金井眼科醫院 若草町電一五五六 ●入院隨意 ●日曜祭日 午前中

痔疾專門 京城久枝肛門病院 黄金町二丁目羽公設市場下 院長 久枝秀實 副院長 高[illegible]市 入院隨意 電本局 二二三七七

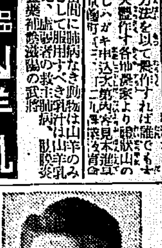
特許 高級HT捕魚機 鯉、鮒、鰻、すつぽん、其他の魚類何でも捕れる！ 在來の電氣うなぎ取器の比に非ず 電力數倍！ 一時的の不正品に非ず 責任販賣の特長！ 特約店募集 山陰線濱田町（カタログ進呈）三笠電機商會

りん病 [illegible]

一品滋養 山羊乳 一合十三錢 [illegible] 山羊牧場

農家に急告
東京の用達と調査 信用調査、買物代辨[illegible]其他何でも[illegible] 東京麹町有樂町大ビル 田島商會

[illegible]一反步から玄米六石及至八石以上十二石を實收し其他の作物でも[illegible]



全快御禮
京城府大和町三丁目二 竹内秀文（二十六才）
私は昨年一月肋膜炎に罹り某病院に入院五箇月にして退院以來胃腸疾患と腰痛の爲め服藥は勿論あらゆる[illegible]他の療法を試みること半歳に及びたるも捗々しからず日々苦惱の折柄玉嵐一心堂先生の高名を聞き鍼灸施療を受くること僅に三週間先生斷言の豫定を餘すこと十日にして一年有餘の病苦全く去るに至り同先生獨特の療法と其技能に敬服し深く謝す 先生の御宅は明治町電車停留所と交番との中程より南に入る處です
府内 明治町一丁目赤[illegible]

肺病全治御禮
小生昨年六月初旬第一回の喀血に[illegible]以來三ケ月百方治療[illegible]の喀血[illegible]町の永光回治郎氏御秘藥の御[illegible]人を經ても何の驗も見えず一時は中止せんかとも思ひ[illegible]服用致[illegible]の病魔も次第に[illegible]頑張る[illegible]の事に[illegible]
山口縣徳山町西横町 香本章

再生の春（99）

長田秀雄作　小寺耕嶺畫

疑惑（五）

翌日は、夜に入つて風は少し出たけれども、陽春らしいいゝ天氣であつた。

今晩歸りは必ず遲いと覺悟をつけてゐるので、糸江は靜二の歸宅を待たうとはしなかつた。それどころか『ちい子』の正體を見屆けねばならないといふ焦慮にかられてゐるので、彼女は夕暮になると急いで外出の支度にかゝつた。

手紙に時間が書いてなかつたことを、彼女は不便に思つたがそれだけにこつちが早くいつてゐなければ二人を突き止めることはできないと思つたので、彼女は五時の時計を聞くと、そは〳〵と家を出ていつたのであつた。

殘りの夕日のもとに、外はいかにも春の夕暮らしく、賑かにたそがれてゐた。

水天宮前で糸江が電車を下りたのは、それから四十分あまりしてからであつた。

其處はずつと人出が多くて、歩道などは雜踏するくらゐに賑合つてゐた。

暫く雜沓のなかに糸江はぢつと立つてゐた。彼女は敏捷に眼を使つて、人ごみのなかを物色したしかし、視野のうちには靜二の姿は勿論それらしい女の影さへ認められなかつた。

『まだ早いんだわ』

糸江は心につぶやいた。しかし彼女の心は今可なり冷靜であつた一歩々々恐ろしいものに近づきつゝあるといふことは十分意識してゐながら、それでゐて反對に心は落ついてゐた。

彼女はそろ〳〵人形町の方へ歩いていつた。そして、とある角の自動電話の中へ入つた。靜二が會社を出かけたかどうかを確めたいと思つて入つてみたのであるが、よほど巧にやらないと、化の皮があらはれるからと、彼女は暫く考へて來たのである。

電話口へはすぐ店員らしい子供が出て來た。

『あのね、その人を呼ぶんぢやありませんがね』

糸江はちよつと躊躇ぐ胸を押へながら、努めて何氣ない調子をしていふのだつた。

『判りましたか』

向うで、はア とか、へア とか聞き返すので、糸江は少しじれつたくなつて來て、幾度も念を押したあとで、

『君ね、たゞ今その人がゐてもね、電話口へ呼ぶんぢやないんですよ……あのね、香池……』

と、いひかけたが、呼びすてにするのも變なので、その次ぎへ『さん』とはつきりつけて、今まだそちらにゐるかといふことをたづねたのであつた。久しぶりに『さん』づけして呼んだ靜二の名を彼女はわれながら擽つたい氣がした。

『ちよつと待つて下さい』

さういつて、子供は引込んだらしい。電話がちよつと切れた。

糸江は少しいら〳〵した。あれだけ斷つてあるのに、靜二を呼ぶのではあるまいか。それとも外の店員にでも聞くのかと思つて、ちよつと不安な氣持で待つた。もし靜二が出て來たら、すぐ電話を切るつもりで、思案をきめてゐた。

他人の――そのちい子といふ女の聲色を使つて、彼を巧に欺瞞するほどの芝居氣と、腹黒さは彼女にはなかつた。

『あ、もし〳〵』

やがて耳に當てゝゐる彼女の受話機に、先方の聲が通じて來た。

それは果して先この子供の聲ではなかつた。糸江はハツとした。もう一二度呼ばれるまで默つてゐようと思つた。そして、先方の人間を確めようと、息をのんで次ぎの言葉を待つた。男は二度も三度もこちらを呼んで、何誰ですかときいた。

『あの、ちよつとお伺ひしますが……』

それが靜二でないことが判ると糸江は、さては彼は最早ゐないのだといふ反證を得て、吻としながら、前の通りの質問をした。

『香池さんは、つい先之お歸りになつたばかりです』

勿論、店員の返事には、少しも疑はしいところはなかつた。

糸江はすぐ外へとび出した。

『あ、さうですか。どうも……』

といつた禮の言葉さへ、あはてゝ氣味で碌々はなかつた。

糸江はだん〳〵氣分がそゞ〳〵して來た。時間をはかつて先之の待合せのところへ乗り込んでゐようと思ひながら、そこらを暫くぶら〳〵した。二人の戀を發見したら、どんな風に尾行したものかと彼女は生れて初めて出會す經驗にある好奇心と、さうしてある心おびえとを感じながら、少しく不安にもなつたりした。

靜二の姿をそこに發見したのはそれから間もなくであつた。

經濟欄

京取猶歩高

後場引前の京取市況は大阪大新七圓高の小戻りに京取は再び八圓迄に回復し……[illegible]

京取益々光る

▲前新六十錢安▲大新二十錢安……買進み大阪の軟調を無視して逆に三十八圓五十錢と新高値に進み利喰に一寸小ゆるみを見せ更に買直し……[illegible]

大阪長期取引　大新　高一〇七、一〇　引一〇六、八〇　[illegible]

大阪短期取引　[illegible]

大阪短期歩み　[illegible]

學藝界

◇普通文官養成講義錄　小學卒業程度の學力あれば何人でも修得できる。目下第二十八回（創立十四年）新學期開講中。會則は東京日本橋區新大橋路日本大學法制學會出版部宛申込めば送る。

◇化粧品商組川柳課題　三月號は沈殿子選『店頭雜感』句數無制限（天位景品）締切三月五日。投句は京城大和町一丁目五〇寺門沈殿子あてのこと。

◇現代五十大家展　三月一日より七日迄東京三越會場で開く。白日莊主催。

◇内藤鳴雪翁告別式　二十五日午後三時より四時まで東京青山齋場で佛式を以つて行はれた。

◇金泉俳句會　去る二十五日汀幽居において内藤鳴雪翁の追悼句會を催した。

新しい出版物

弓張日物語……◇　中島派峰氏編

源平時代における武士道の花とも謳はれた爲朝の生涯にまつはる傳説に興趣を寄せて曲亭馬琴の著した『椿説弓張月』をこまかく筋を逐うて若い人達にもわかりやすく書きなほしたものであつて全篇六十八回のうち爲朝が琉球へわたるまでの三十二回までをおさめてゐる。行文また流暢闊達、一讀血湧き肉おどるの感を深うする。特に若人の讀物としてふさはしい。全四〇一頁挿畫二十葉（三圓八十錢東京神田富山房發行）

◇さゝやき（清水澄子著）天才的な乙女が内觀を厭ひ虚僞を憎み眞實に生きようとして及ばず孤獨のさびしみひし〳〵と身に迫る間にはこんだ筆の跡。至情涙なくては到底讀まれるものでない。天才的な乙女とは十七を一期として自殺した著者（一圓二十錢東京日本橋區本銀町寶文館發行）

◇東洋皮革新誌（二月）皮革界の權威……三十錢大阪東區內淡路町二丁目七七共社▲英文世界時潮（二月）勞農露國研究號……五十錢東京本郷西片町共研究會▲小島新聞（二月）飼鳥研究誌……二十錢大阪府濱寺共社▲青年英語（三月）創刊號……三十錢京都市下長者町油小路西文獻書院▲日本思想（三月）二十錢東京牛込區原町一丁目無水庵▲産業醫學（創刊號）五十錢東京四谷區東信濃町八共雜誌社▲水原學報（二月）十五錢京畿道水原高等農林學校々友會▲學校增設宣傳（二月）年三十錢廣島市茸屋町學校增設宣傳會▲農樂主義（第一集）二十錢東京府北多摩郡千歳村地方改良協會▲生の礎（二月下旬）十錢神戸市大谷町一丁目イシズエ會

春の來てなく窓のうす明り　羊我
浴日和電車無心子等歌ふ東宮室　靜響
帆に風の見ゆ波なし春日和　青城
杉森の中に啼きや みめ　正人
岸に迫る江のしづもり

讀者から

▲御紙十七日號紙上にて拜見致しましたが石楠の支部を御知らせください又亞浪氏發行の石楠の發行所を御知らせください（俳句狂）△京城若草町一〇五作司鶴仙氏方です（係）▲十九日の愛犬狂様へ私方の名古屋チンお氣に召したら差上げませう我子同様に育てましたが澤山なのんで手放し致します本年四歳になります（仁川海岸町四藤見）▲卵鷄御趣味の方に米國生れの輸入白色レグホーン種卵を分讓致します在來の白レグとは體格も異大に産卵能力も旺盛であります一度御覽下さい輸入鷄が御來訪を喜んで居ます（鍾子洞五十番地和田）▲明治町のたまや京染店へお伺ひます京染と申すものは一二回着用しますとたちまちにして色およびお艶がはげるものでせうか、私の羽織を貴店で染ていたゞきましたのに二三回着用しました所色もはげ艶は全然はげてちやうど無地の樣になりました意外へは着てあるかれませんので困ります相當の染賃を御取になるのですからもう少ししつかりと確實に染て貰ひたいと思ひます（南大門外テイ子）

◇岩本九畝氏（俳人）新安州停車場から内地同木社へ榮轉近く赴任する。

金泉句會（二、二〇）

桃酒の桃みな散ればかりかな　棵骨
うち贈せ衣桁晴着や桃の酒　如水
陶場に桃酒の女吹かれ居り　砂村
春雨の街一齊に灯りけり　南汀
雛壇の桃酒申し受けにけり　井蛙
乳母來て泊り合せぬ桃の酒　霞松
春雨に更くる夜の街通り繪　三喘
桃の酒女主の醉ひにけり　掛川
水減りし水邊の芹や春の雨　柊濤
桃酒の客に孫子の這ひにけり　古佛女
桃酒や女客やゝ酌み交し　たつえ
春に濁る金洗ひけり　てつ女
桃酒や小障子開けて喫かに　汀幽

栢葉句會（一銀にて二三）

突堤の響きうねりや春日和　周山
金屏に篝籠の緋房かな　月霞
假道のぬかり甚しきりなる　無水

本紙俳壇復活

選者は高濱虚子先生

本紙俳壇は昨秋選者内藤鳴雪翁病臥以來中絶してゐましたが今回高濱虚子先生に選を御願ひいたし復活することゝなりました。願くは今後奮つて斯界の爲め御寄句稿を投ぜられんことを希望いたします。

課題　『運動』『蝶』　各五句宛
締切　三月五日嚴守
注意　用紙は半紙半折。各題別紙。毛筆に限る。封皮に『京日俳句』と朗記のこと。宛名は『京城日報社文藝係』

ベルベット石鹸

開けたら判る景品色々
◇腕卷時計引換券
◇ネクタイピン引換券
◇指輪引換券
◇帶止金具引換券
◇貯蓄債券利附引換券
◇ベルベット小刀
◇小判型石鹸入引換券
◇名狂音似顔繪
◇其他種々

日本リーバー發賣
大日本石鹸株式會社

三個函は洩れなく 景品封入
賣れ切れぬ内お求め下さい

本劑の特色
一、髮洗ひせずとも染付極めて完全
一、洗ても褪めず禿げず永く保ち升
一、僅か廿分で漆黑の美毛となり升
一、染上げ後襟枕等に着く憂ひなし
一、毛を痛めずクセ毛を矯正し升
一、澤山の髮でも一壜で充分染まる

定價金五拾錢
送料內地金拾弐錢
海外四拾錢

全國到る處の信用ある藥店で販賣して居り升

東京市日本橋區本石町三丁目
發賣元　猶イラス本舖
成毛英之助商店
電話大手六四八五番
振替東京一九三二七番

東京理髮會美學顧問　澤島先生推選
美容術顧問　大日本美髮會專學講師　伊藤先生推選

第二回赤玉盃獲得寫眞競技會

懸賞寫眞募集

賞金三千五百圓

規定

印畫の大さ　制限なし
印畫の種類　制限なし
出品点數　制限なし
台紙　厚きもの
締切　本年四月十日
成績發表　本年五月中旬 本紙上に於て
復製品と發表品　採らず
作家名　住所と共に台紙裏面に明記のこと 但し同一作家にして種々變名の下に出品したりと認むるときは沒收することあり
出品印畫の外裝には　應募印畫と記すこと
當選原板　申受くることあり
宛先　大阪市東區住吉町 株式會社壽屋撮影部
審査員　西龜久二氏　高田皆義氏　中島謙吉氏　淵上白陽氏

課題二つ

A　赤玉ポートワインの外裝のまゝなるものと 其外裝を除きたるものと 赤玉の注がれたるガラスのワインカップを撮り入れたる靜物

B　人物に 赤玉の注がれたるガラスのワインカップを配したるもの

A賞

一等	一人	赤玉盃 五百円 入賞入選寫眞集
二等	二人	二百円 入賞入選寫眞集
三等	三人	百円 入賞入選寫眞集
四等	四人	七十五円 入賞入選寫眞集
五等	五人	五十円 入賞入選寫眞集
選外佳作	三十人	……入賞入選寫眞集
特選	五十人	……賞狀

B賞

一等	一人	赤玉盃 五百円 入賞入選寫眞集
二等	二人	二百円 入賞入選寫眞集
三等	三人	百円 入賞入選寫眞集
四等	四人	七十五円 入賞入選寫眞集
五等	五人	五十円 入賞入選寫眞集
選外佳作	三十人	……入賞入選寫眞集
特選	五十人	……賞狀

赤玉ポートワイン本舖

587

登錄商標
精釀味淋 九重
參河國大濱町 石川八郎治製
山邑酒造株式會社 京城支店

瓶の御注文は迷はずに
畑硝子製造所へ
品質本位確實 迅速價格低廉
京城古市町 電話本局七四六番 振替京城一〇三八三番

內科胃腸病 腦神經科
北島醫院
京城本町三丁目十八番地
電話本局三一七四番

最良の品質
御比較を乞ふ

ホリイズミ

釀造元 釜山 堀兄弟商會
特約店 龍山大島町二五 電話龍山五七八番 有馬屋酒店

朝鮮郵船定期出帆廣告

京城府光化門通二一〇　朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
天安丸　三月一八日　東京行
錦江丸　三月二日　大阪行
羅南丸　三月二一日　長崎三角鹿兒島行
　丸　月　日　鎮南浦行
昌原丸　三月二日　木浦行
亘濟丸（不定期）　海州行
　丸　一月　日　鎮南浦行
會寧丸　三月八日　大連青島行
平安丸　三月五日　釜山上海行
羅南丸　三月一五日　大連行

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
芝浦丸　三月二日　東京行
錦江丸　三月四日　大阪行
慶興丸　三月二日　濟州島行
海州丸　三月一日　多島海行
昌原丸　三月七日　仁川行
漢江丸　三月四日　仁川止
平安丸　三月二七日　釜山上海行

○釜山（出帆取扱店大池回漕部）
芝浦丸　三月四日　東京行
錦江丸　三月六日　西鮮大阪
清津丸　三月二日　北鮮大阪
羅南丸　三月三日　長崎三角鹿兒島行
漢江丸　三月三日　仁川止
春川丸　三月五日　北鮮行
清津丸　三月一二日　浦塩行
平安丸　三月一一日　上海行
隠城丸　三月四日　鬱陵島行
忠清丸　三月三日　江原道行
鏡城丸　三月四日　濟州島行
立神丸　三月五日　宇品經大阪
立神丸　三月一四日　元山寄清津

○元山出帆（取次店內國通運支店）
釜山丸　三月一一日　大阪行
京畿丸　三月八日　沿岸經大阪
雄基丸　三月三日　江原道行
白頭山丸　三月三日　舞鶴敦賀
平壤丸　三月三日　清津直行
光濟丸　三月一日　城津清津行
春川丸　三月八日　雄基行
釜山丸　三月一日　浦塩行
立神丸　三月三日　釜、宇、大阪
立神丸　三月一六日　清津直行
電話光化門二八四、二八六、二八七番

釜山支店　佐藤町　電話長一八四、六四番
元山支店　海岸通　電話長一三四、一〇二番
仁川出張所海岸町　電話長三五一番
京城代理店　內國通運會社　電話本局一二一七、一〇九番

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）
△長良川丸　二月廿七日
△十四小野丸　三月一日
沖繩丸　三月三日
△松菊丸　三月三日
△十八小野丸　三月五日
●東京行
△四川丸　三月五日
△福州丸　三月十日
●大連行
大智丸　三月三日前八時
●群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島、三角、若津行
大智丸　三月八日

元山出帆
●城津、清津、雄基行
盛南丸　三月三日後五時
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
盛南丸　三月九日後二時
　丸　三月　日

大連出帆
●上海、福州、基隆、高雄行
盛京丸　三月五日
長州丸　三月十二日

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一週一回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月二回
●御注意△印八艦ハ瀬戸

大阪商船株式會社仁川支店　電話二二一〇番
京城代理店國際運送株式會社支店　電話二一一七〇、二五九七番
群山仲次　仁川本町一丁目　田中組　電話四二番
群山荷扱　仁川港町一　鹽田組支店　電話一一七四、三二番

夕刊
京城日報

豫算實行に關する 次善監督の必要
藤山氏のながくしい質問
貴族院本會議【廿七日】

【東京電報】二十七日の貴族院本會議は總豫算案上程の日である、大臣席には仙石鐵相も久し振りに顏を見せてゐる。議院の模樣は例に依りて午前十時二十分開會

豫算案

日程第一 歳入歳出總豫算案並に大正十五年度各特別會計歳入歳出豫算案審査期限を定むるの件
日程第二 豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要する件、
審査期限を定むる事
右兩案を一括して議題に供し

濱口藏相（豫算案提出の理由を説明し衆議院における修正の説明をなしたる後）

然るに衆議院に於ては總豫算及法政改正案を否決された結果、總豫算乙號に修正を加へられたが政府は本案否決の結果として已むを得ざるものと認め同意を表した

と述べて降壇、質問演說に移り

藤山雷太氏

此の豫算案に依る十六億の歳出は國家現在の經濟狀態から鑑みて可なり重い負擔と思ふのであるしかしこの豫算を以つて將來國民の幸福を增進し國家の發展となるものならば此の負擔に甘んずるも得ないのである、私が第一に伺はねばならぬことは此の豫算の實行に當りて政府は如何なる覺悟をもつてゐるかである、私は先年

次善監督の必要なること

を述べたことがあるが時の當局もその途を開かねばならないとの意見であつたがえは政府に於ても考慮して貰いたいのである

と前提し進んで

我國情から見ると國家將來の發展は海外貿易にあらねばならぬと思ふ、大藏大臣は只今大正十四年度の貿易は順調であつたがと言はれたが私も左樣に考へる

さりながら仔細にその品目を調査すると誠に寒心に堪へないものがある、是商務省の統計に依ると一千萬圓以上の輸出品は八つあるがその內砂糖の三千二百萬圓は日本が加工して輸出してゐるのである、その他綿織物絹織物府綿等もあるが一億圓に達してゐるのは只生絲だけであるべきものである、十四年度の輸出總額二十三億圓の內生絲と綿織物を除けば後は極めて少額である、然つて輸入品種を見れば鐵、米、麥各種機械藥品等國民生活の必需品のみである

として貿易狀態を詳述し人口の增加と產業保護による自給自足策および海外貿易發展の必要を述べ更に移民問題に論及して我國の現在の移民政策では過剩人口の調節は出來ないと斷じ南洋移民の有望なることをながくと縷じたてゝ容易に終りそうもない時に零時十五分質問を中斷して休憩となる

豫算の審査には 期限は無用
却つて不便も甚しいと 貴族院に反對の聲

【東京電報】貴族院の豫算案審査期限問題につき貴族院中に政府案でもあながら反對するにおよばぬとの說と、一週間の但書を附する說と、議會の院議尊重說とがある、なほ外に絕對に無期限の理想を固持すべしとの說が漸く盛んとなり有志により各派に說かれてゐる、即ち衆議院に期限を附するは貴族院の審査に十分の期間を與ふる意ものであるが貴族院に期限を限定しては豫算は成立したが關係法案の審議が未了といふ如きことゝなり若それが否決とか修正とかになつた場合豫算につき、最後議決を終つた後のことゝて何れも結末に困ることになる、ゆゑに關係法案の審査と共に豫算も伴つて審査すべく一定の期間などは設けるべきではないといふのである

政府の底意
製鐵獎勵金て 小會社合同を

【東京電報】政府が關稅委員會に內示せる製鐵獎勵法案によれば製鐵鋼の能力年三萬五千トン以上の會社には獎勵金を交附するといふ事になつてゐるので政友側ではこれでは三菱、三井その他二三の大會社のみを保護することになつて小會社はこれがため自滅の外なきに至るとて大いに反對してゐるがこれに對し政府當局は異なる意見だからいへばさう見られぬでもないが事實はその他の場合には輸入を以てこれを定むとあり即ち二千五百屯以上の製鐵鋼能力ある會社には等しく獎勵金を交附する豫定であつて斷じて政友會のいふ如く大會社のみを偏重する譯ではないといつてゐる。しかし政府が今回三年間を限つて獎勵金を交附せんとするは此期間に於て獎勵金をゑにして製鐵業の合同統制を完成せしめんとするの底意であると

妥協運動に着手
憲政會が政府の意を受けて 新正派を口說く
異論が多い關稅案

【東京電報】關稅定率法中改正法律案は衆議院委員會の審査に附さるゝこと一ヶ月余にわたつたが、農產物關稅に關しては政友會本黨も一致して引上げ修正の意向を有し政府の面目威信はこれが爲大いに傷つけられるの形勢となつたので政府は與黨たる憲政會をして新正の懇談緩和に當たらしむべく若槻首相以下閣僚は二十六日本黨領袖との間に懇談なる協議打合せをなしその結果修正範圍を最少限度とし各派間に妥協策を講ずる事となり、憲政會の特別委員加藤政之助、櫻本喜藤、飯塚春太郎、工藤鐵男、永田三郎氏等は二十六日夜ごく祕密に新正俱樂部の小委員たる佐々木平次郎氏を東京に招待し政府の方策を說明し妥協懇談に努めた結果佐々木氏も憲政會の修正を諒解して賛意を表したのでこゝに憲政會、新正俱樂部との提携は極めて容易に成立を見るの形勢となつたが更に本黨の諒解を求めるはずである

農產物關稅引上は 已むを得ぬ
政友會の大體意嚮 銑鐵の關稅を徵收せよ

【東京電報】政友會では廿六日午後四時から政務部會を開き關稅問題につき協議したが大體
一、米、麥、小豆、其他農產物の輸入關稅引上は已むを得まい、
二、鐵鋼問題に付ては吾黨の產業立國主義に則り適當の關稅徵收を妥當と認める、
三、綿糸に付ては昨年議會の建議案もあるから其趣旨を貫徹せしめたい、
四、木材の關稅を必要とするが尙十分考慮すること、
との意向が多かつた。

吉敦線の 實地調查
工費二千萬圓 二ヶ年て竣工

【長春特電】吉敦線の實地調查に向つた田邊技師長の一行は約一ヶ月の豫定でその踏查を終るはずであるが、單に全線にわたる一般狀況の觀察に過ぎず實際の測量は四ヶ月より成る測量隊によつて着手さるべく漸次出發しつゝあり、全線の竣工期限は約二ヶ年の豫定でトンネルおよび松花江の鐵橋工事の具合により竣成期に遲速あるを免れまい、松花江鐵橋は假橋をかけず、直に本工事に着手しその工費二百萬圓見當であると、尙測量班一行四十名の先發隊はすでに去る十七日吉林を發し目下松花江流岸調查中でその鐵道班田邊技師長一行は二十八日夜當地を出發するので吉林官憲は地方長官に一行の保護方を嚴命した、同鐵道延長は百三十九マイル工費二千萬圓二ヶ年竣工のはづで當地方の景氣は漸く立はじめた

米國航空隊 の大擴張
豫算一億弗

【ニューヨーク廿五日發電】米國においては總豫算一億ドルを以て五ヶ年繼續の極めて壯大なる航空大擴張案が陸軍側より提案されるに至つたが、右によれば平時二千五百臺の飛行機二十隻の飛行船を持ち戰時は飛行機七千八百五十六臺飛行船三十六隻とするものである、しかして海軍側も一等級の飛行機を倍加して一千九百三十一年には一千二百四十八臺とする方針である、一方軍縮會議開催を目前に控へてゐる手前クーリッヂ大統領および新聞社は軍備側の主張に反對してゐる、陸軍の空軍案は陸軍長官より來週議會に提出されるはずであるが議會の大勢を見るに同案に贊成するものと一般にみなされてゐる

郵便局所長打合

遞信局では京城、釜山、平壤、元山、清津の各郵便局所長を召集し打合會議を開催せしむるに決し就ては京城釜山、平壤へは平尾監理課長元山清津へは近藤庶務課長臨席のはずであるが日程は左の通りである
京城三月十一、十二日釜山同四五日平壤同十四、十五日元山同十一、十二日清津五、六日

あすの天氣（二十八日）

高氣壓は支那大陸より朝鮮に擴がつてゐるが、其の傾斜が緩漫であるから明日は晴曇不定である。

豫報は 曇一時晴

溫度	二十七日正午	三、四	（華）三八、一
	二十六日最低	零下 五、五	（華）二二、一

發布された朝鮮の メートル法
從來慣用の度量衡は 當分の間使へる

勅令を以て發布した朝鮮度量衡令は大正十五年四月一日よりこれを施行する旨更に府令第二十二號を以て三月一日付發布されるはずであるが條文は左の如し

第一條 度量はメートル、衡ハキログラムを以て基本とす
メートルは融解しつゝある純粹の水の氷の溫度に於ける國際メートル原器の示す所の長とすキログラムは國際キログラム原器の質量とす

第二條 メートルはメートル條約に依り帝國に交付せられたるメートル原器に依りキログラムはメートル條約に依り帝國に交付せられたるキログラム原器に依り之を現示す

第三條 朝鮮總督は前條の原器に依り製作したる檢定原器を以て前條の原器に代用す檢定原器は朝鮮總督之を保管す

第四條 度量衡の名稱命位を定むること左の如し

度
ミクロンメートル　メートルの百萬分の一
ミリメートル　メートルの千分の一
センチメートル　メートルの百分の一
デシメートル　メートルの十分の一
メートル
キロメートル　千メートル

面積
平方ミリメートル　平方メートルの百萬分の一
平方センチメートル　平方メートルの一萬分の一
平方デシメートル　平方メートルの百分の一
平方メートル
平方キロメートル　百萬平方メートル

體積
立方センチメートル　立方メートルの百萬分の一
立方デシメートル　立方メートルの千分の一
立方メートル

衡
ミリグラム　キログラムの百萬分の一
グラム　キログラムの千分の一
キログラム
トン　千キログラム

前項に規定する度量衡又は其の倍數若は分數に依る度量衡にして土地又は液體の計量其の他特殊の場合に用ふるものの名稱、命位に關しては朝鮮總督之を定む

第五條 溫度、密度、壓力、工率其の他の狀態及能率の計量の單位にして度量衡に依りて定むるもの又は度量衡に非ざる他の單位に依りて定むるものに關しては朝鮮總督之を定む

第六條 本令又は本令に基きて發する命令に依らさる度量衡又は計量の單位は朝鮮總督の定むる場合を除くの外取引上又は證明上に之を用ふることを得す

第七條 度量衡器の製作及販賣は政府に專屬す政府は特に指定する者に度量衡器の販賣を委託することを得

第八條 度量衡器の修覆、輸入又は移入は朝鮮總督の定むる場合を除くの外政府又は府政の許可を受けたる者に非されば之を爲すことを得す

第九條 政府の製作、修覆、輸入又は移入したる度量衡器には朝鮮總督の定むる場合を除くの外證印を附す

第十條 政府以外の者度量衡器の修覆、輸入又は移入を爲したるときは朝鮮總督の定むる場合を除くの外政府の檢定を受くべし
政府の檢定に合格したる度量衡器には檢定證印を附す

第十一條 度量衡法に依る檢定證印ある度量衡器の輸入又は移入を爲す場合には前二條の規定は之を適用せす但し朝鮮總督の定むる場合は此の限に在らず

第十二條 度量衡器に非ざるもの及左の各號の一に該當する度量衡器は朝鮮總督の定むる場合を除くの外取引上又は證明上に於ける度量衡の計量に之を使用し又は使用に供する爲之を所持することを得す
一、第九條の證印又は檢定證印なきもの
二、修覆を爲したる後其の檢定を受けず又は檢定に合格せざるもの
三、變造したるもの
四、朝鮮總督の定むる公差以上の差狂を生じたるもの
五、朝鮮總督の定むる構造を具備せざるに至りたるもの

度量衡法に依る檢定證印又は同法に依る檢定は前項の規定の適用に付ては朝鮮總督の定むる場合を除くの外之を檢定證印又は檢定と看做す

第十三條 度量衡に依る正味量表記ある商品にして其の表記正味量が實量を超過するものは朝鮮總督の定むる場合を除くの外之を販賣し又は販賣の爲之を所持することを得す
商品の度量衡に依る量目の表記は正味量の表記に非ざること明なる場合を除くの外之を度量衡に依る正味量の表記と看做す

第十四條 度量衡器の委託販賣、修覆、輸入、移入、第九條の證印檢定取締及使用の制限並度量衡の計量の取締に關しては朝鮮總督之を定む（以下朝刊）

どこまでも 厄介な勞働法案
衆院で修正すれば 貴院では握り潰す

【東京電報】衆議院の勞働組合法案は二十七日も委員會の質問を續行し三月一日を以て質問打切りとし二日各派の態度を決定するはずであるが、各派を通じて修正意見多く政府に於ても修正やむを得ずとみなす向きあり大修正を加へられることも當然とみなしてゐるが、貴族院では保守的思想濃厚となり政府原案そのまゝであれば通過の見込あるも衆議院で修正されるとせば今日の形勢より推せば容易に通過困難にて結局握り潰しとなる模樣である

一億圓回收策に 奉票相場持直る
然し永續は疑問 財政難に惱む奉天當局

【長春特電】奉郡戰以來三千萬圓の戰費を支出して財政窮迫した奉天省はその彌縫策に苦心してゐるが、奉票暴落で財界の動搖を來したため相場つり上げ策として兌換準備に上海の銀行に預ける二千萬圓を現當てに奉票一億圓の回收を計らうと廿三日より着手したので、昨今幾分相場を引戻したがしかし一時的で果して永久的に成功するかどうかはわからぬ

貴院は會期內に 審議は終るまい
結局三日間延長か 政府側では既に研究中

【東京電報】今議會における各派の重要法案は今や擧げて貴族院に送附されたが豫算案の如きは例年に遲れること約一週間二十七日漸く貴族院本會議に上程さるゝ有樣で會期內においてこれ等各種法案の審議終了は到底困難なること明瞭となつたので政府側ではすでに會期延長につき寄りく協議しつゝあり結局三日の會期延長はやむを得ない模樣である

政友入り 延期
例の三人組

【東京電報】例の三人組の政友會入黨は山梨氏が直に入黨し得ぬ事情があるため水野鈴木兩氏もこの際入黨を延期することゝなつた。

佛國領事後任
ゼ氏廿七日著

京城駐在佛國領事ガロア氏の後任として北京駐在同國公使館一等書記官ゼルマン氏が代理領事と決し同氏は廿七日着任のはず

辭令（廿六日付）

全南及全北へ出張を命ず　慶南知事　和田純
滿洲、關東州及哈爾賓へ出張を命ず　總督府事務官　萩原彥三
東京へ出張を命ず　同　岡田寬
任總督府郡守（七等）忠南唐津郡在勤を命ず　總督府道屬　田邊弁松

人事消息

▲三澤遞信局技師 廿七日咸南へ
▲戶島祐次郎氏 同內地より歸城
▲有賀殖銀頭取 一日朝東上の筈
▲ゾルフ駐日獨逸大使 廿七日大連著二三日滯在後奉天より朝鮮通過東上の豫定

對山錄

山梨といふが、山氣は大あり大味、五千圓の札束を見せつけて本黨の眞面を蹂躪したことが暴露して議會で詰問される。

◇

何でもこの大將が本黨脫退に狂奔する目當ては、どこかの總督だそうで、つまり總督の椅子代何萬圓かを賄賂して取に仕掛つてゐるのだとあつては、朝鮮あたりでも睨まれなるまい。

◇

戰爭にはくそ攻め、をとし穴、だまし討ち、近頃では毒ガスでも何でも使つて、勝ちさへすれば勝ち大將、その方の戰史には詳しい山梨大將が、政治にその戰術を應用してこの始末。政治が政治化して醜名を議會史に殘すのも、因縁といふものだらう

◇

そんな政界の醜惡なイザコザはどこのことかとばかり、佛の殿樣然たるところを見せつけ久々に感じさせて、齋藤總督は東上した。いづれこゝ暫くのうちに東京電報は總督府の異動を報ずる。

◇

朝鮮官界の行き詰り、高級流滯しびれを切らしてゐるのは察するが、今にせめて三丁目一番地に住むやうになりたいといふのが若い役人の理想になる時代となるだらう。民間でも同じ事、際限がない。

◇

現に東大の戰士連が住友銀行に採用された。その採用された二百五十名志願して僅に十二名り拔きの秀才が書記十何圓算盤と首つぴきで頭役の候補者にでもなれることか、子供の教育費さへ苦しむのが多からう。子供に學問させる親達も考へねばなるまい。

七曜の劍【百九十三】
渡邊默禪作

それが兵太だつた。」
彼の目はまづその兩兵をみて、ぎくりとし乍ら佇んだ。打寬つて來たらスタコラサと逃げ出すつもりで足を踏張りつゝ樣子をうかゞふと何物をか射擊するらしく小銃を差向けた。その方向にひよいと目を轉ずると、井戸枠にのせた釣瓶にかぢりついて水を飲んでゐる味方の士がある。それが、服裝ですぐと知れる主人の職人だつたので、ハッ胸を躍らした。
聲をかけて知らせる寸秒の暇もない。危險は一瞬の間に迫つてゐる。彼は咄嗟の思案、忍び足に敵の後に廻るが早いか、持つてゐた銃を逆さにふりあげ、銃尻の方で敵の腦天をガンとなぐりつけた。不意の一擊、敵兵は銃を擬したまゝバタリと卒倒して氣絕途端にその銃が發火してズドンと彈が飛んだその銃聲に職人は釣瓶を投げ落して、すつくと立つた、兵太がヒヨくと驅て行くと血刀を取直して寄らばきるべき身構へをした。
「旦那、わ、わ私でございます。」
「おう、兵太か。」
ホッとして刀をひいた。
「旦那、戰爭は大勝でございますね。どうですえ、先刻からきり込まれて泡ア喰つて逃げあがつた時の小氣味のよかつたこと。しかしお怪我はございませんか。」
「ない。勝つたとはいふものの今にも盛返してくれればいかなることやら分らん。おうく、あれを見ろ奉行屋敷に火がついたぞ。」
「おゝ、ひどく燃えて來ましたね。こりやア大變だ。」
振返ると奉行所の大きな建築物はうづまく炎に呑まれ、さかんに燒けてゆく附近の町家と一つらになつて紅蓮地獄の物凄い火の海を現してゐたバリくくドドンと屋根の炸裂する音かわらや瓦の落る響きに混じて敵味方の交換する小銃の銃聲とときの聲とがパチくワアーワアーと猛火の底からあがつて來る。ちやうど日の入りちかい頃、炎の色は天空に赤さを增し黑雲を孕む煤煙の高い空に美しく反映するのであつた。
「むゝ、南口に敵が廻つたらしい。こりや、もう一刻も切り離してやらずばなるまい。兵太、兵太。」
「へえ、へえ。」
「きさまはこれからの、すぐと前の住居へ行つて樣子を見屆けた上まごくしてゐる樣であつたら勝と一緒に早々に當所を立のいて江戶表へ落ちてゆき、外櫻田の米澤屋敷にまゐつたなら、そこでしばらく身共のたよりをまつやうに傳へてくれ。」
「へえ、かしこまりました私も先刻から彼地の樣子や勝の事が心配になつて堪まらなくなつてゐた所でございます。」
「この通りの戰のなかぢや。或ひはきさまと別れくになるか、但はこのまゝ討死をするか、その後のところはトンと分らん。若し身共が生死不明となつた場合にはともかく近藤勇殿まで訪ね合せたがよい。」
「へえ。そんなことになつたら旦那、大殿……成らうことなら御一緒に……。」
と、いつてゐる頭上からヒューとうなつて飛來した一彈が、兵太の身をかすめて直後の土塀にブッリと食ひ込んだ。
兵太はウッと膽を冷やして地上に腹ばひになつた。
「早く行けッ」
職人は奉行所の火の手を望んで一目散にかけて行つた。その跡から兵太はノタリくと頭の橫道ひ民家の庭合から裏手へぬけて、裏畑のなかを無我夢中に橫切つた。
この時は、ちやうど三方から燃え上つた火が、東南の風にあふられて伏見市街の南方、柳葉町、瀨町通阿彌陀町京町通（今の鐵島町、木町、南濱町、油掛町、帶刀町、御堂前町一圓）を灰となし、紀州前町まで火の手が廻つてゐたところだつた。
京橋寺境內の閻魔堂を假の宿にひたすら兵太のおとづれを待つてゐたお勝は、この日の戰爭に附近の人だちがうろたへ騷ぐのを見ながらも、ぢつと落着きはらつて勝次郎の外出をとゞめしばらく樣子をうかゞつてゐた。

本日夕刊八頁

鎭咳祛痰 エバニン
感冒に伴ふ咳嗽・氣管枝カタル・百日咳・肺結核の咳嗽及び祛痰困難等に用ひて優秀なる鎭咳祛痰作用を營み、疾病の全經過に對して好影響を與ふ
本劑は連用するも胃腸障碍、食慾不振を來さず然かも服用容易にして小兒にも安意に應用し得らる。
醫家實驗報告書郵呈
（價格）末 五〇瓦（一圓一〇）二二五瓦（四圓三〇）同五〇〇瓦（七圓五〇）
液 一〇〇瓦（一圓四五）同三〇〇瓦（五圓八〇）
錠 五〇錠（七五錢）
【全國知名藥店に販賣す】
發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市道修町

ボラギノール 痔疾治療劑
內外痔核・慢性脫肛・分娩後の脫肛・肛門裂創・痔出血に對して優秀なる鎭痛止血效果を奏し、痔核を退行變化せしめ脫肛を收縮し裂創を治す。
用法は最も簡單且つ安全にして日常生活上に些の支障を來すことなし。
（使用法）肛門外部疾患には軟膏を將裂綿又は綿紗ガーゼに展布して患部に貼布し、肛門內部疾患には坐藥を朝夕、臥床の三回に肛門內に挿入す。
（價格）軟膏 二五瓦（二圓四〇）一〇〇瓦（六圓八〇）
坐藥 五箇（六五錢）一〇箇（一圓二〇）三〇箇（三圓三〇）一〇〇箇（一〇圓）
醫家實驗報告書呈 知名藥店に販賣す
發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市道修町
關東特約店 小西新兵衛商店 東京市日本橋區本町
25—1034

歐洲列強の軍事を御見學になる
今回の李王世子殿下の外遊の次第決る

李王世子殿下には三月中に一應御歸城の上再び東上四月中旬に妃殿下と御揃ひ御出發印度洋を經由まづロンドンに約十ケ月御滯在英國陸軍について御研究の上獨、佛、白、伊と歐洲列強の軍事を順次御見學の上御歸朝の事に決し隨行の人々もほゞ内定したとの事であるが殿下が

陸軍大學學生として御研究中教官たりし前陸軍參謀本部附澁谷少佐は語る『自分は殿下が陸軍大學三年生にておはせし時敎官について一ケ年間御講義申上げ殿下が御卒業後は自分が朝鮮に來るまで參謀本部の第一課において御一しよに執務した、その當時から外國の事情をよく御研究になつてをられたが非常に明せきな頭腦の所有者にてあらせられ特に記憶力の强大なことは驚くばかりであつた、戰理術の事をよく御好みになり從つて御研究もこの方面に常に御進みの方に拜した

殿下は實に平民的でわれわれに接しても隔意なく話をしかけられるといふ位で親み深くその御人格には人を引つけるやうな魅力がある今回の御洋行は平素からの御希望で殿下もさぞかし御滿足であらうと拜察する』

李王世子殿下 各陵御巡拜
御警備につき會合す

來たる三日夜御歸城の李王世子殿下には五日間京城に御滯在、その間金谷里の李太王殿下をまつつた洪陵、坂島街道の裕陵並に王世子殿下御生母をまつつた永徽園等に御參拜になるはずであるが、この日程並に警備のことなどにつき總督府並に李王家各關係者が二十七日總督府に集合打合せを行つたが結局來たる一日頃迄の決定をなすことになつた

自動車屋取消

京城府鍾路四丁目に營業所を置く京安自動車合資會社業務擔當社員黄業柱は三月廿六日付自動車取締規則第十八條によつて營業を取消された

王世子殿下 三月一日御出發
下關に一日御滯在

【東京電報】李王世子殿下は同妃殿下、德惠姬御同伴高事務官、金武官、櫻井御用掛その他十一名を從へ三月一日午前八時四十五分東京驛發列車で約四年振に御歸鮮遊ばされ昌德宮の李王殿下を御見舞あらせられることとなつた御一行は二日午前八時半下關御着山陽ホテルで御休憩、同日午後十一時關釜連絡船で御渡鮮、三日京城御着のはずである、なほ御希望の御洋行のことは李王殿下の御容態の御模樣もあり御歸鮮の上、種々御打合せあり御許しがあれば多分本年十一月頃に御渡歐のこととならうと

王世子殿下お出迎へ
李王殿下の御使下關まで

李王世子殿下御歸鮮につき昌德宮では王殿下御使として贊侍司長兼儀長閔泳綺氏下關までお出迎へ申しまた李王職事務官李桓鎔氏は釜山までお出迎へ申し上げることに決定した

この上は電力を使はぬ戰法をとる
電氣協會の値下不實行申合せに對抗した値下運動
今後の作戰が見もの

京城の電氣料金値下げ運動の實行委員會では今後の交渉や調査研究資料の取纏めなどを依託するため從來の交渉委員を廢して常務委員十名を選任し右委員は左の諸氏となつた

朝倉外茂鐵、田中半四郎、鈴木外次郎、小林藤右衛門、高山孝行、後藤虎雄、成松緑、李康鉉、宋達燮、李升雨

しかして右常務委員は、總ての**運動の**立案計劃をなし、重大事案は、實行委員會に附してこの議決を求めて實行する方法をとる事になり、當初より運動に盡力せる田川常次郎氏は依然として右實行委員會の委員長となつてゐる、すでに朝鮮電氣協會では『改訂期前の値下げはせぬ』との申合せをなせるのであるから、これに對抗して、値下げせしむる爲には運動方法も更に强硬なる策をとるの**必要が**あるので、第一回の常務委員會を廿七日午後三時から京城商業會議所で開催することになつた、この協議の内容は電氣は産業開發、工業振興に重大なる關係があるので、この點値下げ運動は極めて慎重なるものであるが、近來、各工場などはあ電燈をムダに使つてゐる傾きがあり、この點甚だ大きいので府民生活の緊縮整理を期する爲に電燈の消費節約運動をなす事にする**模樣で**ある、即ち、五燈つけてゐる家庭には二燈にへらす事、五十ショクをつけてゐる家庭は、二十五ショクに變更するやうに各戸にすゝめる事で、一面當局の京城電氣に對する減收を招來してくるので、値下げ運動の巧妙なる戰法の一つになる譯のものである、又同運動はさきに當局に正規の陳述をなしたが、これを正規の手續きを經た上、請願する事も研究する譯で、この二つが同委員會で決定せば、早速實行に取かゝる事になるものである

民論に迎合した警告でない
値下の餘地があると思ふから警告を發したのだ
蒲原遞信局長語る

電氣協會の申合せによつて京城電氣の値下げ斷行もあるひは改訂期の十月まで延期されるのではあるまいかと噂され現に京電も遞信局および新聞記者等に對し數回にわたつて改訂期前の値下げを聲明して置きながら昨今どうも態度がアヤフヤになつて來たとの批難がある折柄

平電社長宮川五郎三郎氏は廿六日京電樓上にて『遞信局からわれく電氣協會に警告にしろ勸告にしろ改訂期前の値下げを持ち出してもこれに應ずる事は出來ぬ』との意味の事を放言したので右をもたらして蒲原遞信局長を訪問すると『そういふ事を放言するとは實にけしからぬ話である』と目頭にもなく見えを切つて左の如く語る

民衆が騷ぐから直に遞信局が値下げの警告なり勸告をするものではない、しかし京城の場合は値下げしうる事情にあると思つたから値下げを警告したものである諸君が、おつしやる樣な事をいふ人があるとすれば實に、けしからぬ話である、京電の値下げ警告は相當な人が承知した以上、値下げを斷行すると信じてゐる、かゝる事を疑ふのは寧ろ**武者**君の人格を冒瀆するゆゑんでなく自分は武者君を信じたい、若し遞信局のこの警告を、反古にするなら第二段の總督の名をもつて傳家の寶刀を拔く事も出來る

空中より寫眞を撮影
太刀洗羅南間大飛行
操縱者同乘者決る

三月三日より六日まで四日間飛行第四聯隊が決行すべき太刀洗羅南間の往復飛行は既報の如く第一日太刀洗を發し京城上空を午後二時頃通過平壤着一泊第二日午前十一時平壤發元山上空を通過羅南着一泊第三日羅南發京城を通過大邱一泊第四日大邱太刀洗歸還の豫定であるが使用機は乙式一型偵察機三機編隊にして隊長大佐として指揮し任務は第一機羅針儀、第二機無線電信通信連絡第三機寫眞撮影となり操縱者および同乘者は左の通りである

往航	第一機	操縱辻中尉同乘	廣瀬大佐
同	第二機	操縱今田少尉同乘	河原大尉
同	第三機	操縱田中少尉同乘	原中尉
歸航	第一機	操縱坪谷大尉同乘	横田中佐
同	第二機	操縱中原曹長同乘	早川政大尉
同	第三機	操縱杉野曹長同乘	高田曹長

因に同聯隊にては横山中佐二十五日入城各方面と打合せ中である。

を航行し飛行すべき全航程は二千九百三十キロメートルである飛行發着地は左の通り▲第一日大刀洗（三七〇キロ）大邱（四八〇キロ）平壤▲第二日平壤（五三〇キロ）羅南▲第三日羅南（五五〇キロ）京城（二七〇キロ）大邱▲第四日大邱（三七〇キロ）太刀洗

滿鐵調査隊 遭難講演

滿鐵蒙古調査隊の遭難として一時世人の耳目を衝動せしことはわれ等の記憶に未だ新たなることなるがその調査隊の一員として遭難の厄に會ひたる同隊員岡西氏との來鮮を期とし若草町佛教青年會では二十七日午後七時半より若草町西本願寺において同隊遭難講演會を開催、一般の來聽を歡迎すると

けふの値段 廿七日

公設市場小賣値段

一、推茸日向上	十匁	二六〇
一、同　次	同	二〇〇
一、ひじき	百匁	三〇〇
一、糀	一枚	一六〇
一、高野豆腐上	十ケ	二〇〇
一、同　次	同	一三〇
一、芋ずいき	百匁	二五〇
一、ぜんまい	同	六五〇
一、切ふ	百ケ	〇九〇
一、花ふ	同	〇九〇

明日（廿八日）

▲全鮮鐵道局員カルタ會　午前十時鐵友會場
▲南米倉町日本組合教會獻堂式午後二時より
▲龍山日本基督教會　午前十時
▲京城日本基督教會　同上
▲日本メソヂスト教會　午前九時半より
▲救世軍活動寫眞　本社主催にて公會堂、午前十一時、午後二時、午後六時の三回公開

「ものいふ映畫」の第一日

寫眞上は公會堂入口に殺到した學生團體の群、下は問題の發聲活動寫眞機

憧れの前に展開された科學界の一大驚異
千五百の學生團體のためにはじめて公開された
「ものいふ映畫」大盛況

人智のすばらしさよ、科學のすぐれたる進歩は「物いふ活動寫眞」まで生みだした、その寫眞の現實に公開されるの日はつひに來た―廿七日正午頃、公會堂の入口は蜂の群のやうに

學生が集まつてゐる、ぞくくと押し寄せてくるのが、まるで人のなだれであるちやうどこの頃は商業聯合會の上で、公會堂では試寫がされてゐたが映畫から出てくる聲が、この入口まで響いてくる、そのたびに集まつた人がどよめく、正一時試寫が終ると入口を開いたので、大波のやうに公會堂に人々が入りこむ、學校別りの生徒が多く秩序正しく着席するのも氣持ちがよい正に千五百人、場内一ぱいの人である、洋裝の女學生や小倉服の男學生、先生方もゐる、いづれも未だ開かれず、未だに觸れた事のないものに對する

憧れに心を一ぱいにしてゐる、驚異すべき科學の世界に早く入りたいといふ希望に燃えてゐる眼差、ゆらぎ、帽子のうごきが、何れも憧れと希望にゆりうごかされてゐるもの丶樣である、あかくとひのさす窓に、一せいに黒い幕がおろされた、機械からスクリーンに一脈の光線が流れた、喜びにあふられて人々は一齊に拍手する、まづ寫眞はチヤプリンの喜劇映畫から會はすゝめられて行つた。

一般の御觀覽は夜の部に限ります

明廿八日は晝夜三回映寫いたしますが晝二回は學生團體に限り一般の觀覽は夜（午後六時開場）の部に御入場を願ひます

スクリーンに感激の波打つ
日本語のあいさつが非常な前受けを呼ぶ

國際映畫といふなぞを胸にひめて集ひ來つた第一高女培花普通女學校京畿道師範京城醫專學校、遞信局交換手等一千五百餘名の人々は大家のみを網羅した

世界を このフキルムを通じて見出されクウリツヂ大統領の大演說は米國の戰後における經濟状態を說き、能率増進を唱へ、レオニー嬢の獨唱で、わがくににおいても愛好されてゐる「椿姫」大規模なコスモポリタン劇場における大舞踏場をありくと見るが如く、ひとりとしてこのフキルムの發聲に感嘆せずにはをられなかつた、殊に福岡大阪國際映畫協會總務の流暢な

演說は日本語であるだけ如何によろこばしたか知れず會場はウツトリと水をうつたやうに感激にみち殊にチヤツプリン「よふて如件」「ハムの兎狩」「山岳の勇者」等はいづれも今回集まつた若人達を抱腹させてスクリーンはいそがしく踊つてゐる

伊新艦建造

【ナウエン廿五日放送】イタリーは新式戰艦建造を計畫して居る首相は二十五日シモネチ提督、職相と協議したが右につき議會を無視した單獨行動をとるであらう

大阪に行く妓生

朴烈の大逆事件 廿七日中に結審
小原檢事から求刑

【東京電話】朴烈事件は二十六日午後三時まで審理を行ひ辯護士側から二、三の證人申請をなしたが合議の末一切却下され五時十分延廷した、なほ二十七日も午前九時から開廷、小原檢事の論告求刑後辯護士から辯論をはじめるはずで裁判所側は二十七日中に結審することを希望してゐるが辯護士側は一日の延期を申請する由

日本服で出延する

【東京電報】朴烈事件の公判第二日は二十七日も引續き公開禁止を以て大審院に午前九時から開かれたが朴烈は昨日の服裝と異り五ツ紋の羽織に仙臺平のはかまをはき頭も奇麗にオールバックにときあげ堂々たる日本式青年紳士に成りすまして居る又文子は七三に分けて派手な大島紬の着物に愛嬌をつくり昨日の朝鮮服とは打つて變つたハイカラな姿であるなほ本日は特別傍聽人も數少く殆ど辯官のみを以てかためられた有樣で公判は進行した。」

太田胃散　實質本位　盛んに賣れてゐる胃病藥　本舗 東京 太田信義藥房

第十三期決算公告
貸借對照表（大正十四年下期末現在）

負債	
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
銀行券發行高	[illegible]
仕拂手形振出高	[illegible]
諸預り金	[illegible]
政府借入金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
コールマネー	[illegible]
合計	[illegible]

資産	
拂込未濟資本金	[illegible]
割引手形	[illegible]
貸付金	[illegible]
コールローン	[illegible]
有價證券	[illegible]
地所建物什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

前期繰越金…當期純益金…配當金… 右ノ通ニ候也 大正十五年二月 朝鮮銀行 總裁 鈴木嶋吉

謹告
大正十五年二月十日付八七八四號朝鮮新聞夕刊二面記事『理髮値上近く認可』の記事は何等か爲にする者の行爲にて事實無根につき此段謹告仕候
大正十五年二月二十五日
中華理髮業組合

新興蕃椒粉　漬物及御料理其他割烹用　製造發賣元 大阪天滿 黒川與兵衛商店

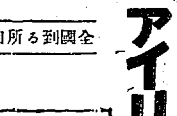
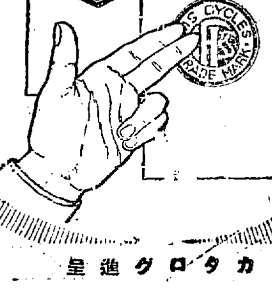
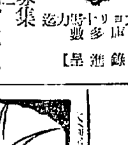
內科 小兒科 小村醫院　京城府旭町一丁目（旭町辯護士事務所隣）醫學士 小村榮三 電話本局一六一四番

美味イ　本町二丁目 東洋屋　電本三一　ハムとソーセージ　菓子 罐詰 果物　府內ハ即刻配達 地方ハ通信販賣

毛皮なめし及び揉替え　狐、狸、熊、獺、山猫、其他毛皮なめし　仁川製革所　仁川府海岸町三丁目 電話九六五二番

朝顔と夕顔種　淺野八百子

ニノミヤ式　各道郡御指定品　ニノミヤ式發動機　石油發動機 …　京城鐵工所　地方特約店募集

輪界にたゞ二しかない　危險信號 盜難防止 乘用自轉車　プリミヤ アイリス　全國到る所自轉車店にて販賣　發賣元 株式會社 丸石商會 東京 大阪 横濱 福岡 京城 倫敦　カタログ進呈

映畫の興行權は無效
法律上の價値はない
大威張で興行出來る

映畫が著作權によつて保護されるや否やは久しい以前からの問題でその都度興行主や著作者との間に紛擾や裁判沙汰が絶えない、久しい以前帝國館で聯合映畫協會のグリスキス原作「東への道」が封切され同時に小林喜三郎氏によつて同映畫が日本館に封切され三日目に帝國館が保證金を積んで興行中の日本館の同映畫の上場を中止せしめて以來、これを前例にしては同上映畫が名畫洋行とユニバーサルのモリス氏によつて競爭され、朝鮮古代劇孝女「沈淸傳」の撮影に當たつて朝鮮映畫[illegible]と尹白南プロダクションの間に一は著作權法により、一は映畫の登錄によつて、その興行權を爭つて遂に有耶無耶に葬られたことがあり、映畫では「九人姉妹」が同時に三本も京城へ來たりして少からず世人をさわがし、興行主を悩ましたものである。從來曖昧であつた映畫の興行權の法律上における價値の有無を決定した新判例が東京地方裁判所民事十部及川裁判長によつて開かれた、事件の内容は昨春二万圓資本の平尾商會が米國からメーテルリンク原作「サーバリー姫主演の映畫「モンナ・バンナ」を輸入し日本館主内の獨占興行權を小林に讓り受け封切せんとしてゐた矢先き別に大同映畫社の小林喜三郎氏が同一映畫を上海から入手し同月廿六日から三日間帝劇に興行した爲め平尾商會では著作權侵害を理由としてこれを差押へ小林氏と帝劇事務を對手に東京地方裁判所へ損害賠償一萬圓の請求出訴に及んだ

この事件は爾來一年にわたつて審理中であつたが「本訴につき請求の原因なし」といふ中間判決が下つて原告平尾商會の敗訴となり、今度は反對に小林氏側から平尾商會を相手どり永らく假處分を受け興行が出來なかつた損害賠償を請求しやうとしてゐる、右判決理由の要點は「現行著作權法中には映畫の著作權を認めた規定が缺けてゐる、けれども興行の對象を目ひて製作した映畫は、文藝に屬する著作物として保護される、殊にわが著作權法中には、脚本および樂譜についてのみ興行權を認めてあるため、映畫の興行權を認めないやうであるが、其の興行權も當然含まれてをり、從つて法律上特別の規定がない限り、興行權のみを分離して他人に讓り渡すことも出來ず、また例へ外國から權利を得て來ても我國内ではその權利は認めることが出來ない」といふので映畫界にとつては可なり大きな波紋を投げるもので各館入營者が高價な權利を拂つてゐたいはゆる東洋興行權での外國映畫に關する興行上の地域的分權は全然効力のないものなり、映畫を早く手に入れたもの勝といふことになつた譯である

帝キネ 映畫劇募集

「賞品」一等金二百圓也、二等金二百圓也三等金五十圓也、各等一名づゝ「作品」東京復興五周年[illegible]十名「特許」一般應募者[illegible]に對して帝キネ撮影所各一部づゝ[illegible]規定一、一般映畫の「時代、現代劇」に適せるもの二、[illegible]は日本館手内のこと三、五千フイトより六千フイトまでのもの四、[illegible]および治安、公安に反し一般觀客に不快を感ぜしむる筋を題材とし或は官公衙を背景とし又は撮影不能を感知したる場合は應用せず。五、千五百文字内外の筋書を添附すること。六、入選作品の興行權は本所の所有とす七、脱稿は一切返戻せず。八、應募者の住所氏名は原稿の終りの余白に明記し送達は書留郵便のこと。九、締切は大正十五年三月三十一日限り。十一、審査は本所において行ふ。十二、發表は同年六月號帝キネマ雜誌および新聞紙上に記載す。十三、あて名に「芦屋映畫脚本部」。十四、問合せは一切應ぜず

【寫眞說明】
勝利の前（日活）戰魔襲
裟頭巾（東亞）恐怖の家
（日陽作品）魔　人（ユ社）

本年度の最大スターは
ノーマ、シアラーとジョン、ギルバート

映畫スターの人氣の消長程劇しいものはない。そして之等無數のスター中の最大スターとして絕らぬ人氣を持ちつゞけるのは至難の業である女優でピックフォード、タルマッヂ、ギッシュ男優ではフェアバンクス、チャップリン、ヴァレンチノ等は何んといふても最大スターとして萬人から認められてゐるが、それ以外に毎年新しく生じて行く無數のスターの中で眞に永久的生命ある者と云つたら十指を屈する程もない右に舉げた樣な階級に入るべき今年度の最大スターとして擧げられてゐるのは女優でノーマ、シアラー男優でジョン、ギルバートであらう右の二人はメトロ、ゴールドウイン社のスターとしてロンチャニーと共に主演した「毆られる彼奴」に於ける演技で第一級スターとしての折紙をつけられ、ギルバートは其後引續いて『メリー、ウイドウ』に主演して今や全米を壓倒する人氣の所持者である。

ノーマ、シアラーは『縺れ行く情火』で我國のファンに初お見得し最近『突貫花嫁』で好評を博したが素敵な美人である上に芝居が上手と來てゐるので我國のファンの間にもシアラー熱は今や日一日とたかまりつゝある。

今度イリス映畫部の提供によつて封切されるメトロ、ゴールドウイン映畫『雅人哀樂』全七卷はノーマ、シアラーとジョン、ギルバートの初めての共演映畫で縺れ行く情火で認められた鬼才モンタベルの監督になる名作品として期待されてゐたものでさぞしファンの人氣を一層沸かす事と思ふ

映畫隨筆

監督する亭主と 主演の妻君
アリステレーとイングラム 共同製作の圓滿振り

映畫界には夫婦共かせぎの名士が少くない。夫が監督で細君が女優であつたり中には夫婦お揃ひで共演し、生活そのまゝの謐物をスクリーンに再現して猛烈な處を傍若無人に見せつける連中も少くないしかし御亭主が監督で細君が主演してゐる映畫といふのは比較的少い。この種の夫婦で一番有名なそして圓滿な夫婦はアリステヤーとレックスイングラムであらうその共同作品『アラブ』『スカラムーシュ』等は我國にも紹介されてゐる。彼等に次いで我國のファンに知られてゐるのは國バートレナードとメイマレイ夫妻である彼等の共同製作映畫は最近の『舞姫王國』『深夜の狂亂』等に至るまで一々列擧し難い程數多く紹介されてゐる。しかしこの夫婦は最近離婚を決意し遂に離婚したといふ噂だから彼等の『圓滿映畫』ももう見られなくなる譯である最近イリス映畫部に到着したメトロ、ゴールドウイン映畫『歡樂の唇』がレナード、マレイ共同製作の最後の映畫であらう。なほ『歡樂の唇』はスペインの文豪イバネツが、メー、マレイのため特に書き下したもので非常に期待されてゐる。マーシャル、ニーランとブランチ、スウイートおよびフレッド、ニブロとイニッド、ベネットも有名な夫婦であるがその共同作品は殆どない。マーシャル、ニーラン監督ブランチ、スウイート主演の映畫に『受難のテス』九卷があり、フレッド、ニブロ監督、イニッド、ベネット主演の映畫に『紅百合』全八卷がある。共にイリス映畫部の輸入提供になるメトロ、ゴールドウイン一九二五年度特作映畫で、いづれも近來稀に見る傑作映畫としてすでに定評がある。

笑ひと涙の喜劇
クーガンの『屑屋の大將』

ジャツキー、クーガンがチャップリンの手によつて始めて映畫界に現はれその神技を認められた『キッド』はその後引續いて製作した彼の數多い作品中他に比肩すべきものなき傑作として認められてゐる。『キッド』以後『王様萬歲』『フランダースの少年』『少年ロビンソン』と云ふ風にクーガンは悉く毛色の變つた主人公にかり演じてゐた。ところが一昨年後は歐洲旅行から歸るや、新生の意氣を以つて製作した、メトロ、ゴールドウイン映畫『屑屋の大將』原名『ラグ、マン』はクーガンが再びキッド時代の姿に還り、しかも『キッド』を凌駕する『笑ひと涙の名作喜劇』として評判が高い『屑屋の大將』は有名な劇作家ウイラード、マック氏が特にクーガン少年の爲め書き下したもので喜劇映畫の名監督として定評あるエディー、クライン氏が監督したものである。尚『屑屋の大將』はイリス映畫部によつて輸入せられ近く封切の豫定であると云ふ。

國境活劇

『國境を護る人々』
撮影準備着手

蓬萊活劇映畫「[illegible]の一撃」を完成せる若山監督は本年度第一回超特作品の爲に着々準備中なるが愈々[illegible]氏の傑作に成る活劇「國境を守る人々」の映畫化と決定した本映畫は朝鮮滿洲の大舞臺を背景となす波瀾曲折を極めたる一大ストリーにて特に朝鮮總督府の援助を得て撮影を開始すべく、滿鮮の國境線方面の天候を照會中なり。

砂田駒子の東洋の『カルメン』後篇
德永氏監督

先に東洋のカルメンを作製して大好評を得たる德永監督は今回砂田駒子自身原作による、東洋のカルメン後篇を撮影すべく決定、出演者は砂田駒子、清水隆二、瀨川錦之助、根岸東一郎等のほか特にエドモンド、リス、ルドニック氏の援助出演を得た、前篇上海を出立せる戸田駒子は怪奇滿なくハルビンに計らずも恐ろしき運命にめぐる物語りを描ける一大悲篇である

松本田三郎帝キネ入

既報東京青年歌舞伎俳優として人氣のあつた松本田三郎は今度帝キネ映畫に入社したがその第一回作品「戀の清水一角」は小國比沙志氏原作「戀の清水一角」は山澤弘光監督の下に撮影中順く完成し近々上映のはずなるがこれについて同人は語る「何をいつてもカメラは初めてなので自信あるものとはいへませんが、かなり私としては努力致しました、この上は赤ん坊の私を一層の御指導と御後援によつて大きくして下さいます樣お願ひ申上げます」と

最近各社撮影輸入映畫
一月以降木社學藝部調査

時代劇	大前田英五郎	尾上紋十郎	後藤秋聲	帝キネ
活劇	曲馬團サッイ	デンプスター	グリフキス	ユ社
海洋劇	燃ゆる情魂	竹川嚴鼓	友成用三	吾嬬
時代劇	不敵の名花	尾上紋十郎	山下秀一	帝キネ
現代劇	猛火をくゞりて	松本泰輔	龜井清一	帝キネ
時代劇	榮平小僧と牛若半次		唐澤弘光	帝キネ
現代劇	三つの微笑	小島洋々	佐藤樹一郎	帝キネ
時代劇	忠彌召捕	澤村長十郎	沼田紅緑	マキノ
現代劇	文明の復讐	月形龍之助	金森萬象	同上
時代劇	龍太郎捕物帳	中根龍太郎	井上金太郎	同上
時代劇	辨天小僧	澤村長十郎	井上金太郎	同上
時代劇	日輪	市川猿之助	衣笠貞之助	同上
現代劇	名士	近藤伊與吉		吾嬬
探偵劇	六號室	石川秀道	櫻庭喜園	東亞
活劇	紅百合	ラモン、ノヴァロ	ニブロ氏	メトロ
探偵劇	恐怖の家	根津新	賀古殘夢	東亞
現代劇	港の謙吉	近藤伊與吉	横田豐秋	吾嬬
小品	『一雪』山根寄人『雲』山本嘉次郎『空』友成用三			吾嬬
表現派	『魔人』	ロンチェニー	ウエスト	イリス
幕末劇	返り咲き	賀川延松	三桝豐	マキノ
現代劇	巡禮小唄	小島洋々	大森勝	帝キネ
幕末劇	孔雀の光	尾上紋十郎	後藤秋聲	帝キネ
探偵劇	假面	高田稔	細山喜代松	東亞
幕末劇	修羅八荒	河部五郎	高橋壽康	日活
現代劇	クロースワード成金	小泉嘉輔	三枝源次郎	同上
正喜劇	『屑屋の大將』	ジャキークーガン	クライン	イリス
幕末劇	仇討日月草紙	片岡松燕	波多野安正	日活
現代劇	正義萬歲	南光明	德永フランク	日活
時代劇	怪刀亂舞	賀川延松	芝一笑	マキノ
探偵劇	『臆病者』	横山運平	細山喜代松	東亞
現代劇	燃ゆる青春	宮嶋健一	村越章二郎	同上
幕末劇	怪龍丸	明石緑郎	唐澤弘光	帝キネ

不動産競賣公告

左記不動産ヲ大正十五年三月四日午前十時競賣ニ附ス入札保證金ハ申出價額ノ十分ノ一トス

京城地方法院

[illegible]

京城日報 附録 産業第一 24

生れ出た製茶業 移入茶の取引状況 附、

朝鮮人は古來茶を愛喫しない、たゞわづかに上流社會に見らるゝのみであつたがそれも大部分支那茶であつて朝鮮內の生產にかゝるものは少しもなかつたのである然るに內地人移住が開始せられてより茶の需要が漸次增加するに至り內地茶の移入を仰ぐのみならずこれが栽培を試みたものであつたけれども何ゆゑかいづれも皆失敗に歸するのであつたが明治四十三年の頃井深和一郎なる人全羅北道井邑郡山內面において茶の種子を以て試植したところ案外に成功し爾來その地方一體の特產物と化するに至り一兩年前よりは鮮人の栽培者も生ずるといつた譯で漸次普及の大勢にある如く見える十三年中の同地方生產高および生產者を示せば左の通りである（單位斤）

銘柄	年度額	生產者
煎茶	二、四〇〇	芹澤米次郎
笠岩の玉	一〇〇	井深和一郎
玉露選	三〇〇	同
番茶	一五〇	同
川原の露	四四〇	小川順助
加和原の露	一二〇	同
玉露選	一九五	同
寒選	一〇〇	同
番茶	八〇	同
計	三、八〇五	

いまだ額は微々たるもので左のごとく內地人移入を必要とするのであるが將來を有望視せられて居ることは確である（單位千斤千圓千人）

年次	數量	價額	人口
四四	二八二	九一	一二〇
二八	三三二	一二一	一四三
二	三三三	一一四	二七一
三	三三五	一一〇	二九一
四	三四四	一一六	三〇三
五	三七七	一三一	三三〇
六	三五二	一二七	三三二
七	三五七	一二七	三三六
八	三六九	一九〇	三四六
九	四〇九	二二四	三四七
一〇	四五七	二五〇	三六七
一一	四三五	二六一	三八六
一二	四六四	二九九	四〇三
一三	八三〇	四〇〇	四一一
一四	五八八	三八八	四三〇

右表移入茶は大部分綠茶で玉露、煎茶、番茶、ホウジ茶、粉茶、末茶を含むのであらうが猶內地產紅茶および臺灣產のウーロン茶も少額（推定一萬圓）あるものとおもはれる。然してその外に朝鮮において消費せられる茶は紅茶、支那茶あり、支那茶は居留支那人の飲用する外上流朝鮮人間に嗜喫あることは前記の通りにして又紅茶および烏龍茶は外國人間にコーヒ、ココアの代用として支那人鮮人間には支那茶の代用として又內地人間においても內地茶またはコーヒ、ココアの代用品として需用されるのであるその他英領印度、イギリス、アメリカ、臺灣等から極少量の輸入がある十三年中國別輸入高は左の通りである（單位斤圓）

	數量	價額
支那	二八、一六三	一五、一八四
香港	三五五	三五〇
英領印度	二、六三〇	四、一〇六
イギリス	八五五	一、二七〇
アメリカ	一、〇四六	一、六三九
臺灣	四〇	四五
計	三三、〇八三	二二、五九四

支那人 三三、六五三人
外國人 一、三三八人

とにかく內地產の移入が大部分にして外國產はその一割にも足らぬことは右表によつて明白であるがさて內地產茶は各縣とも若干の產額なきところはない有樣であるが朝鮮への移入茶は靜岡物が六割、山城物が三割その他一割といふ割合で朝鮮から見て靜岡と京都が最も重要な地となる。これは主として市場の關係から來るので別段不思議とするにはたらぬのである、よつて取引方法を（京城商業會議所調査）略記せん

朝鮮の茶商中卸商は勿論專業小賣商も殆んど內地の生產業者又は問屋業者と精製品の直接仕入をなし地場卸商よりは品切の場合に己むを得ず少量の手當買をなすに過ぎない而して內地よりの仕入は商人によりて一樣でないけれども大部分は靜岡、京都及び大阪等の集散地問屋業者より仕入れて居る、しかも製茶所特有の貯藏設備を有するもの殆んどなく從つて出廻期の六七兩月に僅に買付增加を見るのみ一年中のべつ幕なしに常用買をなしつゝある現狀である

◇また生產者より直接仕入をなす場合は生產期中若くは其前後所要數量の買付をなし同時に二三割の手付金を支拂ひ其代金は買入の際に決定し臨時又は定期等豫め契約し置きたる期日に支拂ふものと（月一割乃至五分の利子を附す）單に數量のみを決定し置き之れと同時に時價見積價格の二割乃至三割程度の保證金を入れ置き現品は必要に應じて送荷を得、代金は積出し當時の時價若くは時々の協議により決定し、先拂ひ、代金引換（若くは二ヶ月後拂荷爲替付とし尙極めて少量ではあるが特に信用あつき特殊者間に於ては新茶期（四五月）全部の決濟をなすものと年末及び新茶期に支拂ふものとある

◇問屋より仕入れるものは殆んど必要に應じて時々買付をなすもので其代金は從來普通二ヶ月又は三ヶ月後拂荷爲替取引であつたが、大正九年の財界變動後一般取引の現金取引に傾きたるにつれ茶の取引も從來より取引を持續し且つ誠實なるものに對しては從前通りの二ケ月若くは三ケ月延荷爲替付とするも新規取引者又は比較的信用薄きものは先拂ひ又は代金引換の取引をなして居る

◇價格の決定は特別の契約をなさざる限り金額を通じ生產者又は問屋の庭渡とし靜岡狹山其他關東地方は百斤入木箱付とし京都岐阜、三重其他關西方面は正味取引を普通として居る、尙取引は商人間に於ては貫又は二百目斤を以て單位とし相場もまた之れを標準としあらはされて居る

◇鮮內茶商はたとへ小賣商でも殆んど全部內地より直接仕入をなし地場卸商より仕入をなすは常に手當の小口取引をなすに過ぎず、鮮內卸商の取引先は殆んど食料雜貨店である、而して之れ等の雜貨店は保存設備なきため當座用の下級の品數種類を備ふるに過ぎず取引はいづれも十斤二十斤の小口のみである

◇問屋對小賣商の代金決濟は同一地間のものは一般食料品同樣二ケ月後拂を普通とするも隔地間取引の場合代金引換又は前拂とし信用確實にして從來よりの取引あるものに對しては一ケ月若くは二ケ月延荷爲替付となつて居る

次ぎに荷造方法をいふとまづ玉露は一貫目を紙袋に入れ一貫包入袋又は三貫目入りのブリキ製罐ひつに入れ更に罐ひつの破損せざるやう木箱に入れ外部を防水紙にて包ていんし適宜繩掛けなし煎茶、番茶および粉茶は普通百斤入ブリキはり木箱に入れ（一箱容量は煎茶十七貫乃至二十貫番茶十貫乃至十二貫）その外部は玉露荷造同樣防水紙にて密ていんしこれに適宜繩掛を行ふものなる由である、かくて荷造された商品は時間の迅速を顧ふ關係上元山、清津、城津等の北鮮向きは汽船便から鐵道便により群山、木浦、仁川、鎭南浦等南鮮および西鮮向きは阪神郵船便によるものも相當あるが全移入高の八割五分までは鐵道便にて釜山より北行するものだといふ。とに角朝鮮における喫茶習慣は喫茶民族の人口增殖が考へられるのみならず朝鮮人も近時上流社會のみならず一般に愛喫されるやうになつて來たことは顯著なものであるから今後加速度の發展を見るべきことは豫想されるがしかしそれでも此急增の需要を滿たすわけには行かず內地移入も一層增加すると見なければならぬ同時に支那茶紅茶の輸入も決してあなどるべからざるに至ることは明白といふて差支ない

十年目に十萬石を 養蠶熱勃興して 自發的に植桑にはげむ 平北道民

始政當時における本道の產繭額は一千六百五十石にして桑田反別僅に十八町歩余しかもこれ等の大部分は山野宅地等に點在せる見積り反別にしてその他山林中に點在せる山桑はその數決して少しといふにあらざるも自然に放棄してこれが利用を企つる者なくたゞ僅に居宅附近の在來桑を用ひしに止まり頗に原始的養蠶を營むに過ぎなかつた、

從來發達の徑路と現況

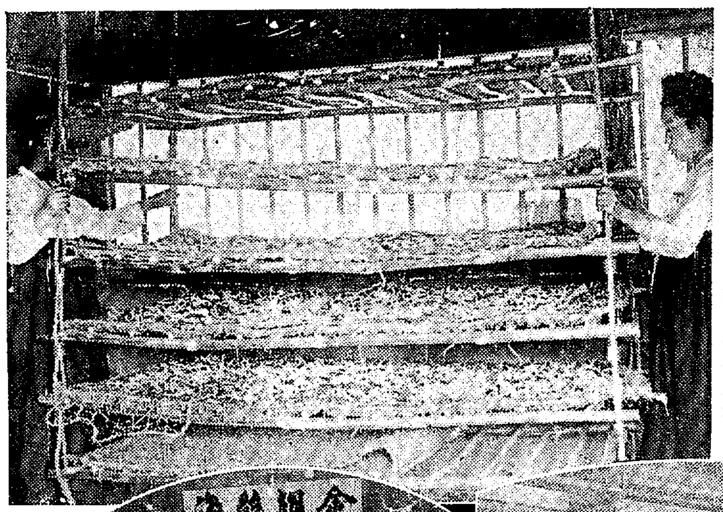
始政以來努めてこれが保護利用を獎勵すると共に改良蠶の飼育の普及を期せむが爲桑苗配付計畫を立て明治四十五年より道郡補助の下に陸續桑苗の配付をなさしめこれが栽植を獎勵せしも諸種の事情により豫期の實績を收むるに至らざりきよつて更に植桑五ケ年計畫を立て大正九年より實施せむとせしも大正八年民心動搖、絲價暴落財界變動の結果遂に實行の運びに至らざるのみならず寧ろ蠶業の頓挫を見るに至り然るに大正十一年絲價好況なりしをもつて、この機運を利用し植桑三ケ年計畫をたて農家戸數の三割二分に對し植栽せしむる方針の下に大正十二年より實施し總數四萬余町の桑樹配付金を交附し目下實施中なり殊に本道は氣候大陸性を帶ぶるも大氣乾燥にして頗る蠶業に適應せるを以て逐年異常の發達をなし大正十四年における產繭額一萬八千三百八石飼育戸數四萬二千三百九十一戸にしてこれを始政當時に比すれば產繭額において十七倍余、飼育戸數において五倍の增加を示すに至れり

養蠶熱勃興し獎勵の機運熟す

本道の如き山桑多き地方に有ては絲價の高低により掃立枚數に著しき增減あるを以て堅實なる蠶業の發達を期せむと欲せば勢ひ植桑の獎勵を必要とするを以て桑田充實計畫を立て明治四十五年より五ケ年間に實生苗三千余萬本の無償配付を行ひしも當業者の理解なかりし爲殆ど失敗に終りたるに鑑み道郡技術員をして各部落に講話講習會を開催し當業者の理解に努めたるにその後の成績良好なるのみならず本道の如き他に適當の副業なく殊に大正八年の大旱害に遭遇し農民の疲弊はその極に陷りし結果自然蠶業の有利なるを自覺し植桑三ケ年計畫の如き容易に實行することを得たるのみならず殊に昨年の養蠶の成績良好にして繭販賣石數二萬余石この代金百六十二萬余圓に達ししかもその五割は農家の糧食たる滿洲粟を購入せる外農家經濟を緩和せしことすくなからざりしを以て養蠶熱はすでにその絶頂に達し本春より實施せんとする植桑九ケ年計畫の如き自ら進んで桑苗購入を見出すの狀況にあり

十年後に十萬石を突破するは易々たるのみ

前述の如く產繭額は僅に三萬石を突破せる結果來年の產繭額は優に三萬石を突破すべく殊に大正十二年より實施せる植桑三ケ年計畫により五萬六千六百余戸に栽植せしめたる桑樹は一兩年を出でずして掃立枚數著しく增加すべくなほ更に植桑九ケ年計畫により本年より每年一萬一千余戸に對し百九十萬本づゝを栽植せしむるを以て十年後に於て十萬石を突破するは易々たるのみ



◇溫突の養蠶◇

十三年度 蠶業取締所 業務成績

大正十三年度における桑苗生產業者數は一千四百人苗圃反別四百六十七町歩一反九畝步成苗數七千百四十七萬五千三百八十八本にして蠶種は原蠶種製造者三十八人（僅數）普通蠶種製造者三百八人（僅數）その掃立蛾量は原蠶種製造用に供したるもの（二十五蛾を一匁とす）六十六匁四分普通蠶種製造用十四萬六百五十七匁一分にして更にこれ等により生產せられたる合格蠶種の數量を見るに原蠶種製造用に供せられたるもの八石七斗一升一合普通蠶種製造用に供したるもの四千百三石六斗二升にしてこれ等により製造せる蠶種の原蠶種五萬三千二百二十八蛾普通蠶種一千九百八十六萬二千八百六十四蛾なり然して以上の蠶種中原蠶種の檢査に合格したるもの五萬一千八百五十八蛾即一千八百五十二枚普通蠶種の檢査に合格したるもの一千九百三十六萬四百二十二蛾即ち六十九萬一千四百三十四枚（步合檢査に合格したるもの一千七百二十一萬二千五百二十九蛾再檢査に合格したるもの二百十四萬七千六百十三蛾）を示せり

朝鮮みやけ

逆さの立春大吉

◇二月四日は節分でこれより立春となる。しかし春は立つても朝鮮はなか〳〵寒い、零下十何度といふことが三月頃までちよい〳〵ある。

◇ところで朝鮮の風習として立春には『立春大吉』とか『建陽多慶』とか書いた紙を門口に張りだすのであるが前記のやうに立春後に嚴寒そのまゝの寒さが來ると『立春』をさかさに張つたのではないかといつて門口を見に行くのである

官民一致して禿山を美林に 慶北の治山事業

本道の林野面積は約百三十八萬二千町歩であつて全面積の六割八分を占めてゐるのであるがその內成林地と認むべきものは僅に榮州、義城、英陽地方の一部分に過ぎないのでその他は概ね稚樹生地と未立木地であつて殊に洛東江流域に屬する尙州、善山、金泉、醴泉、慶州の各郡には荒廢の禿山皆骨の露出せるもの約四萬二千町歩を算するのである、全體の林相狀態は成林地一割三分（一八四、〇〇〇町歩）稚樹生地五割九分（八一五、〇〇〇町歩）未立木地二割八分（三八三、〇〇〇町歩）といふ割合であるなほこれを主管別關係により分類するときは將來國有として存置すべき要存豫定林野が十萬二千町歩であつてその他は第一種不要存林野十一萬二千町歩、第二種不要存林野十七萬八千町歩私有林野百五萬町歩といふ割合になる私有林野並に將來民有たるべきもの〻總計は百二十八萬町歩に當たるのであつてその割合から見るときは全鮮におけるこの種林野の約九分の一を占めしかも未立木地面積が二割八分を占むるといふことは殆ど他道にその例を見ないのであるなほ荒廢林野の割合からいふても殆ど全鮮林野の約四分の一を占むる狀況であるしかして本道の林相狀態は前述の如く極めて不良であるがなかんづく民有林野蓄積の貧弱さは四通八達の本道自動車網においてすら車上に眺望しうる道路一尺以上の立木は國有地以外には恐らく一本もないといふ狀態から見ても容易に想像が出來るのである、以上の結果は現に用材林の不足をつげ最近の推定によるも用材消費量三十六萬尺締中約四割即ち十四萬尺締は北鮮地方、內地、江原道地方より供給を受け木炭消費量九十八萬貫の內約三割六分即ち三十六萬貫はこれ又黃海道方面より移入を仰ぎこれを金額に見積るときは約百五十萬圓に達するのである然して森林荒廢によりて惹起さるべきことは洪水被害であるが大正五年以來同十一年に至る七ケ年間において土地、農作物の被害總額は一千五百萬圓といふ巨額に達し一ケ年平均二百十四萬圓となり頗る恐怖すべきものがある次ぎに旱魃の被害であつて本道內畓面積十八萬八千町歩の水利の設備あるものは僅に四萬八千町歩に過ぎないのでその他は概ね天水によりて耕作せられなんつく旱魃の災をかうむり易き畓總計七萬町歩を有する狀態であつてこれ等の被害は一々數字を以て現すこと困難なるもこの實況を見ても如何に被害の程度が大きいかを想像することが出來るのである、以上は本道における林野狀態の大觀であつて、依是觀是如何に本道林野が荒廢その極に達し治水および產業上に多大の脅威を與へつゝあるかを知ることが出來るのであるしかして本道において實施しつゝある施設事項の概略を述ぶれば

造林の獎勵

であつて林相改善の第一着手としては前申述べた大面積の未立木地に適樹の植栽を行ふことが急務中の急務であつてこれには大正八年未立木地造林計畫を定めこの計畫に基づき現に獎勵を加へつゝあるのである然して始政以來大正十三年までの造林面積は約六萬町歩植栽本數一億八千四百九十一萬本といふことになるのであるが殊に本春の如きは二萬四百町歩五千二百八十萬本の造林をおへ逐年增加の傾向あるは眞に喜ぶべき現象であるしかして造林に對し第一考慮すべきことは種苗の供給であるが之には現に地方費を以て四ケ所に面積十五町歩內外の苗圃を經營し本年度の如き四百十余萬本の苗木を生產せるの外道および個人事業として道內を通じ殆ど自給自足の域に達して居るしかし從來に於ける造林事業は往々松の植栽に偏せる傾きがあつたが大正十二年度より特に新たに造林補助の途を開き極力闊葉樹類の植栽を勸獎しつゝある次に

林野の保護

であるがこれは國有林野の保護と私有林野の保護取締との二つであつて何れも森林に對する加害行爲の除去、森林火災の豫防消防、松毛蟲の驅除豫防、火田整理の禁止制限等其範圍も頗く廣汎また困難である殊に民有林野にありては上記の外に稚樹の濫伐、濫採の採拔、濫燒開墾等いはゆる森林令所定の營林監督を勵行するの外道令を以て私有林取締規則を發布しこれが驅除に努めつゝある狀況であるが國有林野の保護機關としては森林保護區六ケ所を設け森林主事十四名を配置しなほ民有林野に對しては郡島農會において保護員四十名を置き要地の保護監視に當たらしめつゝあるのである

模範林の經營

凡そ林業の獎勵に對しては勿論種々の方法があるけれども朝鮮の現狀においては目の前に實際上の模範を示すといふことが百の宣傳のふ聽よりも効果が多いのであつてこれには大正二年以降地方費を以て面積約五百町歩內外の模範林を設け主として植栽上の模範を示しつゝあつたのであるが大正十二年度より更に本府訓令に基つき之れを面積一萬町歩に擴張し森林施設上の模範を示すと共に進んで地方資財源の涵養をはかることゝなり現に五ケ所の事業所を設け保護經營中であつて漸次向き十ケ年計畫を以て年々三百町歩內外の新植と四百町歩內外の成林撫育を行ひ殊に本年度より椎たけの栽培試驗をも行ふことゝなつたのである

治山事業

前述の如く本道の荒廢林野は何といふても朝鮮の随一であらう、山のはげた結果はたゞに林野を不生產的のものたらしむるばかりでなく降雨に土砂を流出し河底を高めひいて洪水慘害の因をなすもので現に奉化郡乃城川の如きは一ヶ年平均八寸以上の土砂をたい積しつゝある狀態であつてその他荒廢林野の爲年々河床を高められつゝあることは殆ど道內至る處の河川において見る所である、しかしてこれ等恐るべき洪水、旱魃の災害を除排し恒久的の安定を期するには荒廢林野に砂防工事を施されねばならぬのであつてこの趣旨においてはじめられたものが即ち治山事業である、本道における同事業は大正八年度より開始し年總額七萬圓內外の國費支出を仰いで居るのである、更に角本道荒廢林野の全事業を完了するには少くとも三千八百萬圓の經費を要するのである然るに既往における支出額の總額は僅に三十三萬圓內外であつて百分の一にも充たないのであるが從つて施業面積の少いことは勿論であるが工事施業後すでに相當効果の認めらるるケ所もあり又これが爲地方における愛林思想の發達を促しかへつて間接の効果のより大なることは疑ふべきものがある、然して治山事業は工事と植栽工事は比較的多額の經費を要し所有者の負擔に堪へない所から全部官においてこれを施行し植栽は補助金交附のもとに林野所有者をして實施せしむることに定められ猶ゆえなく造林を肯ぜない者に對しては森林令所定の造林命令を發するのである

造林貸付

本道における第一種不要存林野は前述の如く約十一萬町歩であつてその內未處分のものは約一萬町歩にすぎずその他は殆ど貸付處分濟みである、借受人のおもなるものは住友、三井、李王職、多木等であつて總貸付人員は部落民の共同出願を除き三千五百人に達し個人別面積においては住友の一萬三千町歩多木の一萬町歩等は最大なるものであるしかして貸付地の造林成績は比較的良好であつてすでに事業成功の上無償讓與の特典を與へられたるもの假數六百二十二件面積七千八百十八町歩に達して居る狀況である

朝鮮みやけ

ワイジヤングトウ

京城南山の北麓即ちもとの總督府のあつた岡を朝鮮人はワイ、ジヤング、トツといふ。漢字で書けば倭場基である。文祿の役に日本軍が城柵を築いたところだとて倭將臺または倭城臺といふやうになつた。ところが實は城柵でなく兵站部たりし增田長盛が近くに陣して朝鮮人から糧秣を買つた。ソコであの邊に朝鮮人の市場が出來た。場基とは朝鮮語で市場のことである。

朝鮮みやけ

朝・鮮・の・活・字

萬邃壽閣で有名な京城南大門の大額には一崇禮門一と書いてあるが。安平大君の筆に成るものである。安平大君は世宗大王の第三子で文宗の弟で文宗の二年（西暦一四五二）徽活字の下字を書いた人である、それを壬申字と稱して居る。朝鮮における活字の最初は高麗恭讓王の四年即ち李朝太祖の即位の年（一三九二）にあるといはれる。最も李朝文集の評定纂要文の跋に『用鑄字一』とありて高麗の高宗の時にすでに活字があつたらしい

中臺里貯水池まで（四） 笠神生

× ×

いかたる岩山の懸立せんかい・かいんたる谷川の急流……これはとある山境のところ〳〵にある風狀である文藝の士はこれに向つて鐵心詠嘆を練つた。しかしわが科學者はこれを無能に征服することの可能を信じてその文化的價値を考へた。商業者はデツト、クレヂツト、バランスしてネツトの利益何ほど。……何、打ち見たところたゞの山と川ぢやないか、やつつけろといつた。この江原道のこの山中に、この事實ありてより間もなく、その國の首府東京には金剛山電氣鐵道會社の株式募集が發表された。からして金は出來た。出來た金は直に技師とかはり、勞働とかはり、セメントとかはり、鐵材とかはつた。これがドン〳〵朝鮮は江原道のこの山中に運び込まれる。これからが工事なのだが、工事だつて理くつにすればわけはない。山と山と兩岸相せまつた手頃なるところを鐵材とコンクリートで立ち切りさへすればよいのだ。何、たゞの山と川ぢやないか、やつ付けろとさきの商業者がいつたのに不思議はない。しかし……

× ×

筆者はむかし少年の頃、かい掘といふものをやつた。さかなの居さうな場所を中心に上下適當の距離を定めて小さな流れをせいので堰いてその中の水をかいほす。これをかい掘といふ。ところがわれ等の選定したる地域の水がへつて來るに從つて城外の水は次第に增して來る水が增すのは水壓の增すのである、水壓が增しては土壁がたまらない。危險刻々に迫りややもすれば折角のかい掘事業を根柢から無効ならしめんとする。よつて土壁は余程丈夫にして置かねばならぬ……中臺里における貯水の原理もつまりはこれだけの話しである。たゞそれ險峻な山巓の眞只中なる谷川の、急流なればこそ砂礫の流出も稀れば大したもの、いはんや一雨ざつと來り險難の余におよばゝ土俵と土と石だけではさゝへ切れない水壓を持つ。これ鐵材とコンクリートとを用ふるゆゑんではないか。

× ×

かい掘の場合は土壁でよいが貯水池の場合は堰堤となりこれをダムといふ。ダムを以てする貯水池はスイツツルに發明された。何しろアルプスを王座に置いての山國だ。燃料、動力の資源を水力電氣に求めんとせばこのダム式が一ばんよいのだらうとまだ見ぬ國ながら想像がつく。この想像をもつて日本に歸るとこれが又山多き國なれば至るところにダムを見つべしと發電所地點を搜ずるに見たい川があらう。差づめ日本アルプスの信州などにはあつて然るべきであつた。それは木曾川大井の堰堤ぢや。それから山城へ行つて宇治川の堰堤がある。外にあるかも知らぬが見渡らない。さて飛行機を飛ばして海峽を越え半島に來りて空中からてらいかんするとあるわ〳〵無數にある。これぢや電氣料も安からうと思ふのだが、その實高い〳〵と住民共はこぼしてこの地の新聞は電氣會社の暴利をせめてゐる。せめられながら電氣會社は高くないと威張つてゐる。高くないといふも道理、空中よりダムと見えたは如何にもダムにあらずして水利組合の貯水池ダムであつた。

× ×

さて水利組合のダムだらうが何だらうが、ダムはダムである限りダムのかくも多きは朝鮮の山水がダム式に適することを示す。その理は說明におよばぬ、朝鮮の氣候風土と治山治水の未完成とを考へれば直ぐわかる。ソコで朝鮮の水力發電所はこの式が一ばんよいのである。その證據には水利組合の貯水池ダムすらあはよくば發電所に利用しやうかと考案されて居る位だ。金剛山電氣は即ちこの一ばんよい方法を取つたのである

× ×

發電所の諸君に迎ひ取られたるモーターボートに乘り、この小湖水をば堰堤まで渡らうとする。岸に立つ坊主山は今しも夕日を受けて枯草はセピヤに光る。この湖水出來たてのホヤ〳〵だから岸邊に蘆荻あるはづもなければヨシキリの鳴く道理はないが、鴨が數羽もモーターの音におどろいて逃げまどふを見る。水蝕された山はだはまだ見えぬが俄造の湖流といふ洪水の感じとも似て大いに非なるものがある。さても生意氣に四億立方尺のこの人造水塊奴、折からの山嵐に無障な波をやにつこく立ててけつかる、剛たつちやない。

半島吟

◇登提灯明けば灯あり靜袋 寶柿
◇遊翹や辮髮たれて靴直し 淡夢
◇耕人に今日も晴ざる黄沙哉 金翅花
◇雪解にふぐり汚せし猿かな 綠窗
◇上潮や流氷もどす光りつゝ 有年
◇遠野火や朱門鎖せし孔子廟 綠窗
◇蝶紡より落せし錐や春の水 綠窗
◇猫の夫婦の盥を汚しけり 綠窗
◇樓門を溢して遥か樓かな 孤々

香椎源太郎氏

外來の資本を以て地場の會社とした

香椎氏得意の先見と敢爲とは よくあらゆる苦惨を押し切る

朝鮮瓦斯電氣會社

朝鮮瓦斯電氣株式會社は明治四十三年十月の創立にかゝり社長は牟田口元學氏專務に佐藤潤象氏就任經營せられたものであつたがその成績の舉がらざると釜山在住の重役大池、迫間、後藤の三氏は社長專務との折合惡く遂に重役を辭任した、その時牟田口社長は香椎源太郎氏を重役に推薦していはく釜山の地において會社の幹部に一人もをらぬ事は

釜山の大損害 であるとその上京を懇請したそこで香椎氏はその乞ひを容れて上京就任を承諾したのがそもそも社長の椅子にすわるに至つたいきさつである、然して香椎氏が就任當時會社の內容は如何にしても牟田口社長佐藤專務では株主の信用を維持する事は極めて困難の狀態であつた、それは會社事業經營の成績が舉がらぬのと六十五萬圓の負債あり加ふるに株の下落は極端で從つて他より資金をうるの道は杜絕したからであつた、ゆえに當時の會社は債務のために提供せざるべからざる立場に瀕迫してをつたので牟田口社長も遂に辭任のやむなきに至りその後任は香椎氏にあらずんばよくこの難局に處するものにあらずとなしいて社長就任をしようようせられ遂に株主總會は滿場一致で社長推薦を可決したのであるしかれども香椎氏は頗る嚴肅なる事業なるに加へて會社の

大整理 を斷行すること、困難とで四圍の事情はこれを許さず、いはんやこの事業を成就發展せしむるとは釜山將來の發展に至大の關係を有し殊にこの公共的事業經營の衝にあたるとは私利的關係に立脚すべきものにあらずたゞ大釜山建設のためにと遂に就任をがへんじたのであつたこの間小泉策太郎氏等によつて畫策せられた社長の詮衡問題もあつたがこれは一就せられたる挿話もある。この難局を引受けたる香椎社長は漸くにして四分の配當をなすまでに至りたるも前途の如く資金の融通を受くべき機關が杜絕して居るので如何ともすべからず止むなく時の寺內總督に向ひ赤裸々に會社の現狀を陳情したところ總督もその窮狀を察し朝鮮銀行より救濟資金融通の途を開き六十五萬圓を借付られ漸くにして從來の負債を償却する事を得會社はこゝに

一道の光明を 得るに至つた。社長就任一ヶ年間に株主より配當を要求、臨時總會の請求を受くる事六回におよび其費用の如き全部私費を以てしたのであつてしたがつてこの間の苦心はけだし容易なるものではなかつたこれも難境の終りを全ふせしめんとの熱切の發露に外ならなかつたさて香椎氏は社長就任の時を移さず世界の大戰亂は開かれた香椎社長はこの機運は容易に終息をつげざる事を看取し三井、三菱より會社の燃料としておよび自家燃料とを合し三ヶ年半にわたる購入契約をした、その價格は當時は一萬斤三十六圓であつたが進んで三十八圓の價格で仕切つたがこれが購買契約に當たつても重役にも諮らず獨斷で決行した處が月を重ぬるに從ひ石炭の價格は益々暴騰して百五十八圓の高値を示すに至つたので

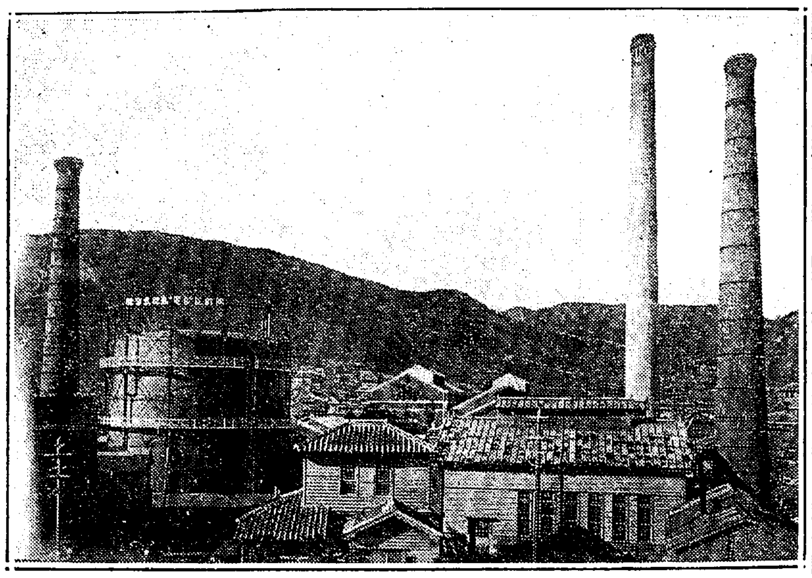
三井三菱より は價格引上げの契約更正を要求して來たが會社の分に對しては絕對に應ぜずして自家用分を一ヶ年の使用に止め殘部を解約する旨に通知したので三井三菱においても香椎社長が公共的事業に熱心であるとの誠意に感じ會社の分は從來の通りの契約にて納入するとになつたのである、若し香椎社長にしてこの豫測が出來なかつたならば、社運の狀態は今日のごときを得ず或は解散のやむなきに至つたかも知らぬかやうに香椎社長は將來に對する萬般にわたつて先見の明があつた戰時中は難なく切拔けたが釜山の發展に伴ひ需要者は增加したので電燈電機に不足をつげた戰爭直後における我工業界は著しく機械の不足をつげ漸く一キロの發電力に十五斤の燃料を要する古機械を購入し電力供給圓滑に努めた何分にもその當時は非常に地金が騰貴した際で重役中には地下埋藏管、ホールダーなどを賣却して多額の利益を得ん事を主張したものもあつたが釜山の施設を破壞してまでも會社の利益のみを欲する事は公共の事業でないと斷乎としてこの說を排斥した、かくて戰後といへども

機械の價格は 今なほ高値を示してゐるが電力供給の圓滑を計り需用者の利便を計る事は會社の任務であるためにこゝに機械增設の計畫を樹立したるもその種類多く幾多の調査研究を遂げたる結果はスタールタービンの成績が水力とよく競爭の出來る優良なる發電機である事を信じたが何分にもその當時の斯業博士連においても之れに保證を與へぬので躊躇逡巡した然し香椎社長は英國において本機を七ヶ年使用し非常なる能率を上げ居る事を聞いて居たので斷然意を決して三井と契約を結び保證金として十萬圓を提供した然れども本機採用に反對した株主もあつて最後に報告したのであるが電氣界のオーソリチーと自他共に許して居る川北氏がこの株を買收し大株主として會社に現れ重役として就任しこの計畫を根本より破壞せんと極力有利なる事を力說したので

東京に於ける 重役は舉げて川北の說に從はんとしたのみならず釜山重役中にも本計畫には大なる疑念を抱き香椎社長に注意などを與ふるものがあつたが斷乎としてこれを排斥し初志の貫徹に對し川北において強いて本施設に反對するなれば香椎氏社長中は決して川北より物品の納入を許さぬと大喝した等の事もあつたかくて增設工事は進捗して機械の据付は完了しいよいよ火入れの式を舉行する段取りとなつた、その時香椎社長は白衣の下着に黑衣の上着で沐浴し百萬圓といふ大資本を投じたがもし本機が豫期の成績を舉げ得ざる時は社長は勿論各重役一切を辭して株主は勿論社會にその罪を謝すべし』と心ひそかに決心するところありこれに臨んだとの事である果せるかな機械は豫期以上の成績を舉げたがその當時は三百キロであつたが

會社供給電力 は五百キロ乃至にもかゝはらず二千キロのこの機械を据へた事はあまり無謀の計畫であると當局專門の技術者等まで反對したが、戰後における釜山の發展は著しく到底個人の豫測をも許さぬものがあると信じたからである殊にその增設工事はなほ三築の同機械を据ゑうるまでの施設であつたかくの如く會社の積極的施設に對しては內外の反對があつたにかゝはらずこれを排斥して釜山の將來を考慮する苦心は實に並大抵一樣のものではなかつたこれを要するに香椎社長が世態の變遷に對する前途の洞察の偉大なると又その理想や着眼した計畫は豫期以上の成果を收め得たのである今日においては會社の營業狀態は順境をたどり株主配當の如きもこの不況時に際し一割二分である近時瓦電府營問題も起つて居るがまだ公式の交渉を受けぬので會社の態度は未定とせられて居る、殊に最近

農村電化の聲 高く專門家によつてそれぞれ意見を發表せられ居る折柄香椎社長においても尤も同感せられ實際においてもすでに郡部、金海、東萊等に電力の供給區域を擴張したがその成績は頗る良好であつてこれを經營上の點よりするも馬山、鎭海、大邱等釜山の電力供給區域とする事は有利でありなほ進んでは大邱以北まで擴張しても採算上悲觀するものではない瓦電會社が今日の如く順境に處して居るは要するに叙上の如く香椎社長が機を見るに敏にして萬事に果斷である結果ではあるが一面には水野取締役佐久間專務がよく社長を助けて社務の能率增進に力を致したるその功績も又忘るべからざるものがあつたからである今や兩氏は香椎社長の信望厚く會社の柱石として重きをなしてゐるのも偶然ではない



瓦電會社のガスタンクと會社の一部——

內外各地から注文殺到

とても應じ切れず 四倍大の擴張計畫

日本硬質陶器會社

日本硬質陶器株式會社は大正十四年九月までは金澤に本社があつて釜山には支社を置いて經營せられてをつたのであるが金澤では本事業は地方事業として非常に難澁を重ねられて居た、おそれ多くも今上陛下がまだ

皇太子 であらせられた時代親しく會社に御臨幸の榮を賜はりその後侍從を御差遣になつた事もあるといふ尊い歷史を有してゐる會社であつた、當時金澤では本事業は一種の擬態的事業であるとし熱心に經營したものであつた然るにその後戰爭當時の打擊を受けかつは經營上に破綻を來した事も屢次あつたので株は下落して一株十錢乃至二十錢といふ悲慘な狀態に陷つたのである、現に前田侯はその持ち株八千株を二十錢で手放されたのである、たまたま釜山に支店があり本事業は鮮人の事業としこのまゝ失敗に終る事は國家の體面にも關係この上もないといふ見地より齋藤總督は香椎源太郎氏に對し篤とこの

會社の 經營を引受けらるゝ樣勸告せられたので常に齋藤總督の德に感じてゐる同氏は十萬二十萬の私債はなげうつても辭退すべきものにあらずとしまづ金澤に赴き重役會議を開かせ會社復興に對する私見を述べ內外共に根本的改造の必要を痛論し現在の重役は總辭職をなすこと後任重役は自己の理想的人物を選任しなほ株金拂込を斷行する條件を提議したので各重役もその重大條件なりしが躊躇を避け會議の結果翌日總會を開き遂に提議全部の條件を容るゝ事になつたのでこゝに社長就任の意を固め

新重役 に倉地鐵吉、荒川五郎、武久捨吉、石原源三郎の四氏を推薦し本店を釜山に移したのである然して會社の株は香椎社長の就任と同時に一躍二圓以上に上騰したがこれ要するに香椎社長の人格的手腕に信賴した結果である然して香椎社長は不振の極に陷つたる本社を復興すべき重大なる使命を有するので直に會社の內容調査を開始したがその紊亂は全く想像以上であつて數十萬圓の負債は高利貸より借入れ利子の如きも八錢乃至十四錢といふ狀態であるがため差當たり十萬圓の私債を投げ出し滯納利子の

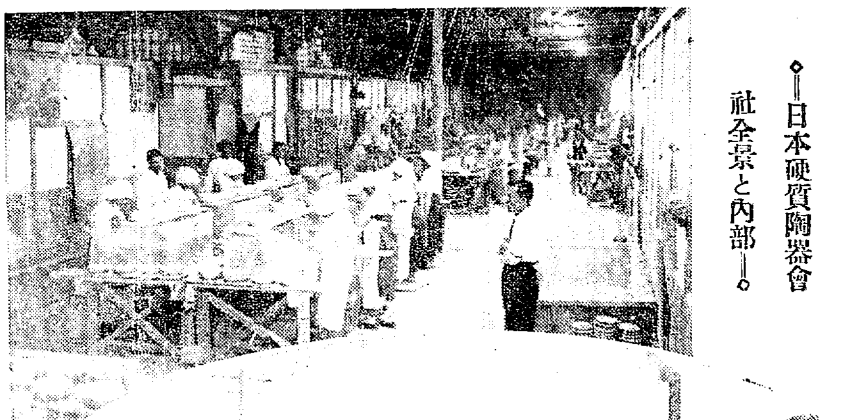
支拂を なしたので流石の高利貸も香椎社長の信用と支拂の現實である事を認め利子を三錢五厘引下げた、それより漸く三十萬圓を借入れたるも何分にも總額少からぬ困難を來し大いに苦心する處があつた、時たまたま總督は釜山を通過せられたのでその內容の詳細を陳情したるに組織深き總督はその苦心のある處を諒とせられ腹心のものをして整理せしむる外他に途はないとはれたのでこゝに大野錄次郎氏を專務に起用した處が百七十萬圓に上る

大負債 であるのには大いに神經を惱ましたが結局各債權者においても從來の利子を免除しかつ元金二十數萬圓の免除を受け殘額は年賦又は支拂延期といふ寬大なる猶豫を得て漸く今日に至つたのであるが現在ではやゝ安定の域に到達したが前幹部は全部辭職し留任したのは上山技師長だけである、會社の使用職工は九分以上鮮人であるかつて香椎社長が就任の挨拶をなしたるにその當時は一何一何に熱心が變靡せられたので一同はこれに感激し將來は一致の努力を誓ひたるので目下復興に全部員こぞつて復興に

餘念か ないのである。この意氣によつてまい進する時は三ケ年後には相當の整理は遂行し得らるべく或は百數十萬圓に上る大負債も償還することもうる見込であるかくの如く社員職工は一致團結となつて能率の增進に邁進して居る從來の製造能率は四十九%であつたが一躍七十五%即ち五割以上の增進を示したがなほ一步を進めんと努力中である、然して金澤には目下武久副社長代理の業務を執行しこれ又會社の發展に努力せられて居るが將來は運輸その他總ての條件において釜山は最高の位置を占めて居るので

事業を 擴張し現在の四倍以上になすべき方針である販路はおもに印度カルカッタおよび附近の各島で注文が殺到して內地よりの注文に應じ兼ねてゐるといふ盛況であるが一部の擴張工事も竣工したのでやがては緩和せらるゝ見込である更に進んでは鮮內は勿論支那、ロシア、南アメリカ方面にも確實なる商人の手を經て供給すべき計畫をたて居るが京城の三越においても鮮內に販賣せらるゝ陶器のみにてもその額は十萬圓を下らぬとの事である更にこれを各官衙その他一般の需要額は蓋し莫大なる額に

達する のである況んや釜山は金澤と異り朝鮮の玄關、東亞の關門である關係より製造品原料その他會社の必需品の陸上げ又は船舶の積み込み等に至便であるから工場の位置としては絕好の場所であつて從つて諸原料も安價に購入し得るもので會社の前途は洋々たるのであるしかして現在の株價は六圓以上で取引せられて居る



日本硬質陶器會社全景と內部

半島の嚆矢―釜山商業會議所

その使命と香椎會頭の抱負

釜山商業會議所はその創立遠く明治十二年にあり實に朝鮮における商業會議所のかうしたるのみならずこれを內地に求むるも僅に東京大阪の二大會議所を除くの外その設立の早き他にその比儔を見ずけだし釜山港は古來日韓交通の要衝たりしのみならず維新の新政に入り彼我國交の

新 に修正せらるゝやつとに明治九年勝頭に相互市場として開港せられたるをもつて商業の發達も又他に先んじ爾來人口も漸々增加し外は日韓の貿易內は韓人との取引も又漸く頻繁ならんとするの趨勢を呈するに至りこゝにおいて本港有志者はこゝに鑑ふる所あり斯業の發達を助長すべき商業機關の必要を認め遂に明治十二年八月に至り兩國貿易に關する利害得失を

商 議し然して斯業に關し意見を行政官廳に開申するの目的をもつて時の管理官の認可を得て遂に釜山商法會議所なるものを創立するに至れり然して當時の組織は貿易、銀行、海運および問屋の四營業者をもつて會員としその經費は輸出入貿易品に對し賦金を徵收して之れに充て爾後その組織上幾多の變遷を經て明治廿六年一月に至り時の

領 事の認可を經內地の商業會議所條例に準據して定款を改定し又更に經費の賦課法を改め同時に所名を釜山港日本人商業會議所と改稱しもつて組織上の一大革新をなせりその後明治卅八年內地商業會議所聯合會に加盟し次いで同四十一年會議所名稱を釜山商業會議所と改む越て四十二年更に定款を改正會員の納稅資格を引上して

納 稅年額二十五圓以上となし以て大正五年におよべり從來朝鮮における商業會議所は內鮮人各その機關をことにしかつ地方行政官の監督に屬する一種の商工團體たるに過ぎざりしが大正四年に至りはじめて朝鮮商業會議所令の發布を見るに至りし結果既設の會議所は一かつこれを解散し新令に基づき更に內鮮人共同の組織に更新せざるべからざるに至り

釜 山商業會議所は同五年三月を以て一たびこれを解散し更に同年七月朝鮮總督の認可を經て現在の會議所を設立するに至りはじめて法人格を有する商工業の代表機關となしその組織に一新生面を展するに至れりしかして現在の組織は釜山府營業稅年額十圓以上の內鮮人納稅者を以て會員となしその他法規定に基づく會員資格は內地會議所と異る所なく

現 在內鮮會員數一千百八人役員は會頭一名副會頭二名常務委員六名評議員三十名（正副會頭常務委員共）特別評議員六名にしてその經費は二萬八千圓なりこれを要するに釜山商業會議所は創立以來殆ど五十年にならんとするの久しきその間本港商工業の發達に貢獻する所頗る大にして殊に開港初々の際商工業極めて幼稚にして商界の

秩 序も混沌たりし時代に創立せられ商業上指導誘掖すべきもの又弊害の監督禁止すべきもの一にして足らず爾來諸般の改善、通商貿易の助長、水陸交通の整備は勿論商業教育、消防組織、貨幣の整理、倉庫の設備、郵便通信の便宜、農事の改良等に至るまで計畫施設せるもの枚擧に暇あらざるのみならずその間物產共進會、貿易品その他に關し當局に

建 議畫策せるもの少からず殊に明治三十五年日本商品陳列所を創設し次いで三十七年煉瓦三層の商品陳列館を建設しなほ又同三十九年日韓貿易品共進會を開催したるが如き何れも朝鮮嚆矢の施設にしてよつて日本の國產を鮮人に紹介宣傳し日韓貿易の助長に多大の貢獻をなしたるが如き本會議所の歷史上特筆すべき事績なりとすしかして現在における

會 議所の事業としては特に經營せる特殊施設なしといへども商工業の發展に伴ひ斯業の代表機關たるべき會議所の機能に待つべきあらゆる問題についてはその使命上擬善の考慮と努力とを拂ひつゝありなかんづく近來の問題としては本會議所の努力によりすでに實現し又一層擴張すべく若くは將來に實現せしむべく考慮研究せられつゝある重要問題即ち

對 支航路の開始、同貿易の發展、鐵道運賃の低減、港灣設備の完成、漁港の設備、工業の振興、內外商權の進展策の如きは當面の緊案として目下努力中に屬せり會頭は香椎源太郎氏でよく會務を處理し一般の興望を擔つて居る

釜山商業會議所

苦心の甲斐あり漸く順調に發展

朝鮮輸出水產會社

香椎源太郎氏を社長とする朝鮮輸出水產株式會社は朝鮮の水產業獎勵の機關として必要缺くべからざるものであるとし總督府殖產局の贊助で創立せられたものである、ゆゑにその創立に當たつては總督府よりは時の水產課長が來釜し盡力せられた從つて當業者の期待は非常なるものでその株式の如きも水產關係者即ち各道の漁業者のみに分配したものであるゆゑに現在でも統營浦の富田儀作氏群山の大澤氏等が重役で經營してゐるそもそも會社は創立と同時にマチかい蓄殖事業が數百萬圓の利益があるといふので本事業に着手經營したが、豫想と反し少からぬ損失をかうむつたので中止のやむなきに至つた、殊に海產物の罐詰事業も一事は價格も暴落した際たまたま各重役の相談は一決し露領尼港に海產の積込み事業を開始したが未だ人心は安定せざるに事件の勃發を見る不幸にも實行せられた爲本事業も不幸十數萬圓の損害を受けた、かやうな狀態で會社事業はいづれも豫期に反したので重役一同は無報酬で會社の復興に熱心に努力はして居るもいまだ充分なる恢復を見るに至らない、然れども重役一同の堅實なる努力により漸次會社の內容は恢復し基礎は益々鞏固となり前途の光明を認むるに至つた、これ斯道に精通した經驗を有する武久捨吉氏が專務取締役として熱心にその衝に當たつて奮闘しつゝあるので恢復の期を早められたのであるがこれよりは更に進んで冷藏庫を利用しアハビ罐詰鯡戶貝の干物その他潛水器漁業等を基本とし輸出海產物を專らにして經營せんとの方針であるいはんや水產物加工々業は現在ではあらゆる方面において調査研究せられ居るが會社では今後更に日本向きの食料品の加工にも着手せんとし目下は罐詰および罐詰の製造によつて會社の維持をなしつゝあり

値下の餘地は充分 隠された平電の利益金
訝しや十五萬圓の行方
沙里院電氣買收の魂膽は

平壌電氣株式會社に電氣料金値下の餘地の充分にある事は昨年度下半期の營業決算表の明示し又暗默に語つてゐる處である、即ち當期の利益金として計上されてゐるものは五萬余圓で株主に配當された利益金は年一割二分であるが

諸經費 として計上されて居る十五萬八百余圓といふ大金の費途が明瞭に示されてをらぬ、これは民衆生活と密接なる關係を有する公益事業の經營者として最も不都合である、十五萬余圓の收益金の使途が單に諸經費といふ曖昧なる一項目につゝまれてその金が實際如何に使用され又分配されて居るか表示されてをらぬと云ふ事は法規の上ではそれでもよろしいか知れぬが道徳上には許されぬやり方である、この十五萬余圓の内から營業の費用を除いた他のはく大な金はどう消化されて居るか、電氣料金の大部分は實にこの中に包藏されて居るのである、思せるかな、

値下に あてらるべき金の大部分は實にこの中に包藏されて居るのである、[illegible]平壌電氣株式會社はぼく大なる犠牲を拂つて營業としては利益の見込みのつかぬ沙里院電氣の電氣事業買收の交渉を進めて居る、これ即ち莫大なる利益金の處分策として將來も平壌でもうけた金を沙里院における電氣事業經營の損失金に補塡し一面においては平壌電氣會社の決算書を尤もらしく作成すると共に一面において沙里院將來の大發展を見越し電氣營業權の獲得によつて

巨利を かち得んと計畫したものである、ゆえに平壌市民はよろしく將來の公益をねがふ公正なる沙里院府民と相提携してこの成行を監視しなければならぬと共に平壌市民は平壌電氣會社に充分なる電氣料金の値下げの余地の存する事を確信し速かに値下の實行を要求するの權利がある

殖電會社と手を切るか
新電社長等の交渉

【新義州】新義州の電氣問題はその後安東滿鐵發電所と新義州電氣會社の中に割込んでブローカーによつて三萬圓の利益を擧げてゐた殖産電氣會社が本紙の非難に縮上り一時解決を講ずる事となり一時は甚だ不平安なかつた新電當事者はこの機會に殖電と手を切つて滿鐵から直接送電を受け殖電に與へた萬圓の缺損を存ぜせそれだけの値下げを斷行し從來の不當契約によつて一般需用家に與へた損害を補ふべく目下神保社長、足立支配人等は殖電の松崎社長に對し交渉を始めてゐるがこの殖電は滿鐵用電氣といふ名義で滿鐵から安價に電流の供給を受けこれを新電に轉賣するのが目的で創立されたとの噂もあり、果して新電の交渉に色よい返事を與へるや否やは頗る疑問とされてゐる然し一般は殖電の老猾なる小策細工と新電の軟弱に愛想をつかしをなしこの上は市民大會を開いてなりと目的の貫徹に努めんといきまいてゐる際であるから、新電が強硬な態度に出るにおいては元々機を見るに敏なる殖電はその非をさとり府民の激昂を買はぬ内に新電からの交渉に應ずるであらうと觀測されてゐる

安東縣にも動力問題持上る
製材業者が協議の上 滿鐵營業所に交渉

【安東縣】安東縣製材業者は廿四日午後一時より會合を催し電氣動力問題に關し種々協議する所があつたが解氷期を目前に控へかつ材界好轉の氣運を示すにこの際[illegible]を免除されなければならぬ[illegible]力の料金[illegible]を最も經濟的に供給を受くる方法につき協議を進めたがこの際値下げ問題[illegible]搬出する事を考慮[illegible]として居る[illegible]斯くの如く安東の製材工場を一個の大工場として動力を供給すると云ふ事は設備に於て頗に[illegible]

老童團の元の重鎭
大歡迎を受けた石田事務官

【新義州】本府土地調査委員會事務官石田千太郎氏は平北義州郡一帶の土地調査のため數日前から新義州に滯在中であつたが廿六日歸任した、氏は昨年夏まで平北地方課長として在職した事とて國境に親しみ深く分けて老童團の重鎭として運動者に活躍してゐたので關係員は勿論府内の各階級から大歡迎を受けた

群山府民大會
電氣問題研究會生る

【群山】群山電氣問題につき其の後すく高調し府協議會委員並に商業會議所委員はしばく會合を催し値下に關し實行方法を講じつゝあるが二十五日は府協議會員、商業會議所委員、在鄕軍人、新聞記者その他有志の出席を求め各自の忌憚なき意見を徴した、午後一時より府會議室に開會まづ島村府協議會委員長より府協議會に對して提出せる建議案の顛末經過報告、本商議議員會長より其の都度開會せる委員會の經過報告あり終つて各有志の意見陳述に次いで實行方法について協議したがその結果二十七日午後七時半より群山座において府民大會を開くことに決定、なほ席上電氣問題調査研究會を組織することゝし午後六時散會した因に京城において開會する電氣問題懇話會には群山よりも委員出席すと

電燈問題 市民大會
鎭海で開催

【鎭海】鎭海市民の電燈料値下運動は今や白熱化し近く市民大會を開催して所期の目的を貫徹することになつた

女學校增築問題で 知事に詰寄る
上申せぬのは怪しからぬと 平壌府組議員の强談

【平壌】平壌府女子高等普通學校增築問題に就き學校組合會では、さきに委員會を開き研究を重ねた結果十五萬圓の工事費を要し[illegible]組合議員全部の承認を得て國費[illegible]萬圓地方費[illegible]萬圓の補助を仰ぎ九萬圓を起債に依て著工すべく許可を稟請したが當局としては現在の校舍は今後六七年は使用出來うるやもつて[illegible]も從來困難されてゐる[illegible]を訴るべしといふ意向をもつて府に上申を阻止してゐる[illegible]組合議員は激昂し二十四日[illegible]を開き緊急協議會[illegible]する事となり[illegible]組合議員は二十五日[illegible]

本年の獻穀は
忠淸南道から

【大田】新嘗祭供御獻穀の獻納は朝鮮においては毎年各道交代の事に決して居るが十五年度の獻穀田は忠淸南道に指令あり道においては二月末までにこれが選定を提出する筈であるが殊に耕作田の選定には相當慎重考慮中である

光州河川整理
實行方法協議

【光州】廿四日午後一時より光州面事務所樓上において光州川整理方法につき評議會を開き、面債拾四萬圓を以て施工し整理鑑地の河川敷地拂與を受け之を[illegible]

庶務主任會議

【大邱】慶北の郡府島庶務主任會議は二十五、六の二日間道廳會議室で開催[illegible]三月一日大西内務部長本府の決定方針に基き[illegible]指示事項の質疑應答あり[illegible]

▲森林組合の設立に關する件▲林産品展覽會開設に關する件▲內土產品[illegible]獎勵に關する件

就いて調査するためであるが私としては本府に轉勤後初めての訪問ではあり新義州や安東縣の視察にも力瘤を入れた、然し未だ一年を經過せぬ今日だから之と云ふ變化はない、けれ共相變らず皆さんの元氣な態度を見ては愉快でたまらぬ、結氷期で好きな庭球に諸君の手腕を拜見することが出來ず又私の自慢の硬球選手振りをお目に掛ける譯にも行かずスケーチングも思はしくないと云ふので實に興肉の嘆に堪へない、殘念乍ら又出直して來る事にしませう

今回の要件は官有地と民有地の境界調査や民有地所有權等に就いて調査するため[illegible]歡迎を受けた、氏は語る

評判の悪い 望樓のお引越し
平壌府内西海門から 章台峴の高地へ

【平壌】平壌府内西海門にある望樓は土地が低いため遠望が効かず從つて出火に際して敏速を缺いた事を[illegible]市街地の高地に移轉すべしといふ議が高まつてゐたが過日開催された府協議會でもこの望樓移轉が府議員間から起こつた相當費用を要したので府當局でも移轉に要する經費は五百圓内外ですむといふので近く警務當局とも打合せを遂げて移轉を決行する模樣である

慶北養蠶の理想郷 鬱陵島に乾繭場
一日能力六十石

【大邱】慶北道では大正十五年度において慶州に全鮮一の大乾繭場を設置するの外[illegible]經費約八千圓を投じて一日の乾繭能力六十石の一大乾繭場を設置することに決定しが更に鬱陵島では農家戸數の全額をあげて地方費から約八千圓より二千五百圓の補助を受け經費八千圓を以て一日六十石能力の乾繭場を新設することに決した、本島は內鮮を通じて唯一の養蠶理想郷として有望視されて居る

素晴らしい 咸南の養蠶熱
産繭十萬石計畫は 七年後に完成する

【咸興】産米增殖獎勵問題に對する咸南道の意氣込は素晴らしいもので李參與官、山澤財務部長、土屋地方課長、池田農務課長等在勤幹部は殆ど總がゝりで一通り植桑に躊躇をへたが一方地方農民の養蠶熱も漸次白熱化して來た證左に講談會の盛況は從來勸業講話等にはごく少數の出席者で空席の多い會場を見た講師がゲツソリして折角の名案も中途でひつ込める樣な有樣さへあつたものが今回は豫想以上の聽衆が押寄る騷ぎ講演者は場の外まで溢るゝ盛況を示した。何しろ反當り三十圓の收穫を得んか[illegible]には文字通り勤勉と錬苦してもおよばぬ今の成績の農家で反八十圓は問題でない、養蠶の事であるから頗る事業が好成績を示したのは當然で七年立てば當初の十萬石計畫は充分に達成する見込が確實に成つた。處が人間といふものはおかしな奴で

こんなに形勢がいゝとも知らぬ取越苦勞を抱めて池田殖産課長など『これちゃ近い將來には朝鮮でも貧乏問題が起こりやせぬか?』と都々逸を一つ數へて見た『田地つぶして桑植込んで、末は食ふ氣かクヘぬキか』それ程咸南の養蠶は活況を見せて行く。

平壌水道擴張
漸く總督府の認可を得たので 解氷をまつて着手

【平壌】水の都といはれて居る平壌の事情は然らずして[illegible]年々府民は渇水になると[illegible]水騒ぎを演じ府長は[illegible]府でも十年[illegible]擴張計畫を[illegible]本府に擴張費七萬圓の起債と擴張工事認可を申請したところ[illegible]の指令に接する事は出來なかつたが松井府尹は再三上城して[illegible]この擴張起債および擴張工事認可の指令があつたので平壌府では解氷を待つて水源地に二本の井戸を開鑿する事となつた

鎭海消防組 創立十週年
祝賀會を開催

【鎭海】鎭海消防組合では本年が創立十週年に相當するので二十六日同役所樓上に區長會議を開き[illegible]する金額の開催記念祝賀會、記念講演等について協議決定したる[illegible]が諸經費等は多分擬定突く三月中旬頃になろうと

京春道路
一部復舊工事

【春川】昨夏未曾有の洪水の爲京春道路は無殘に破壞されこれが爲道路移轉問題まで發生した爲め當局は大に困難してゐるが今般[illegible]までの路線を[illegible]約八尺路線で復舊する事に確定し不日入札に附する事になつてゐる

賣却して而價を償還すること（十四萬圓には二十ヶ年賦均等償還年額は一萬二千五百圓）二、民間有志者より無利息の資金を借入れ事業完成の後整理餘地を其の債權者に賣却し借入金を決濟すること（借入金は一口百圓として一千二百五十口を借入れ）譲渡すべき價格は評價委員の決定したる價格により口數に相當する地區に分割し抽籤を以て譲渡地區を決定すること[illegible]の二項を附議した[illegible]午後五時散會

三ケ年に短縮
慶北の水稻種子更新計畫

【大邱】慶北では大正十五年度より水稻優良品種々子更新計畫を立て、五ケ年計畫を三ケ年計畫に短縮することに決定し二十五日附大西内務部長より管内各郡島へそれぞれ通牒を發した

今年の新入學生は 素質が良からう
受驗成績判定を終つた 安東中學校長の話

【安東縣】滿鐵入學試驗を行つた安東中學校では二十五日午後一時より合格、不合格者判定會を開き[illegible]する豫定であるが中島校長は語る『今年の志願者が少なかつたといふて居る向きもあるが自分の考へではあの倍の數がこの地としては相當であると思ふ昨年はこれまでのたまりがあつたのと商業學校の試驗期日とか異つて居た爲である、今年新義州普通學校の試驗期日と同日になつた爲について兎や角いはれて居るがこれは如何んとも致し方がない問題とは關係なしに滿洲の中等學校が協定して試驗期日を定めたのだから。試驗問題は普通で[illegible]ものから選んだから試驗を受けた者も多いこれ等の內から將來に秀れた上で採用するのであるから比較的素質のよい生徒が得られると思つて居る』

安州面に チブス蔓延
徹底的に防疫

【平壌】平安南道安州郡安州面では昨年十一月以降二十五名の腸チブス患者が續發し目々蔓延を續けてゐるので道衛生課では徹底的な豫防方法を講ずる事となり山内衛生課長自ら同地に出張して實状を調査して歸任した、同地は交通の便悪く便所等の設備もなく全く手のつけられない狀態なので現在の罹病者十六名を病棟内の隔離病舍に收容し附近の部落民に對し一齊に檢病調査を開始して徹底的な豫防を行ふ事となつた

風紀のみだれた 東萊溫泉へ警告
反則者はドシへ檢擧する 不粹な(?)警察部長

【釜山】東萊溫泉場の風紀の紊亂はつねに問題視されてゐるので道警察部當局はこれまで再三警告を發しその改善を促したが一向きゝめがないので今後は反則者はドシへ檢擧し處分することを申渡した同地の料理店藝妓置屋業者四十九名は二十三日同村山警務部長を訪問陳情したが警察部では風教上放置し許すべからざるをつげ今後反則者は容赦なく檢擧する方針をとつてゐるから營業者はふるへ上つてゐる

咸興高女生の 競歩記録
意外の好成績

【咸興】無理がなくて全身運動の理想に合致するウオーキング・レース（競步競技）を咸興高女が採用して第一回の競技大會は二十五日午前十一時咸興郵便局前から[illegible]米のコースで行はれた。道路をコースとする不便さから三十分以上を豫想せられたレコードも意外の好成績第一回は一等林春[illegible]二等住富[illegible]の結果を示し競步後の歸途第二回さへ林春列嬢は二〇分四八秒のレコードを示したが又はまた/\日本記錄の一四秒餘には旨に遠い上に規程違反が多いので更に練習を積む筈

農事講話會

【大田】豫て計畫中の東拓大田支店にては管内移民および小作人に對し農事智識増進の目的を以て左記日程により各地において農事講話會を開催するが殊に合理的施肥、干害水害の豫防代用作物の、堆肥、肥料の更新、除草、除穗の[illegible]米におよぼす影響指導上に關する諸事項について忠淸南道伊藤技手、村上、馬渡佐々木の各技師出張の豫定である

三月一日大田東拓支店樓上▲二日論山普通學校▲四日扶餘普通學校▲五日恩山普通學校▲六日鴻山普通學校▲七日舒川普通學校

中等學校受驗者

【[illegible]】[illegible]小學校の中等學校入學志願者は男子十二名、女子六名で女學生は二十四日釜山に向け出發男學生は二十六日出發の豫定

差當り 十名に貸費
咸南の育英會

【咸興】貧しく生れて向學の念燃ゆる若い學徒への福音、咸南育英會事業開始の日が近づいた。新年度の貸費豫定人員は十名、中等學校以上の在學者又は進學希望者で成績優秀、品行方正、身體精神の健全な貧困な家庭のものに對して年額百二十圓から六百圓までを貸與するはずで申込期限は三月二十日まで。希望の向きは最寄りの全鮮各中等學校、道內郡廳、面事務所等について詳細な手續きを承合の上至急申込むがよい。

大田の 發聲映畫
開會前に滿員

【大田】既報ドフオレー博士の大發明になるものいはぬ活動寫眞は廿六日午後七時から大田座において[illegible]記者團後援の下に開催したが世人の驚異發達的的となつてゐる映畫だけに開會前すでに[illegible]の盛況を極め學生などの關係以外は謝絶のやむなきに至り空前の好評を博して十時過ぎ閉會した

議會運動に東上する 鮮人の取締が嚴しい
下關署に批難の聲 慶南警察部は是を否認

【釜山】例年の議會開期中鮮人の內地渡航者が著しく増加し[illegible]警察部ではこれ等鮮人の渡航者を嚴重取締つてゐるが下關署官憲の取締嚴重は[illegible]內鮮人の差別的取扱が余に甚だしく苛酷に失して止むすると一般旅行者を迷惑をおよぼしてゐるといふので一部に非難されてゐるとの説があるが慶南警察部當局は右事實を全然否定してゐる。その理由としては次の通り 釜山と下ノ關とは何れも朝鮮及內地の玄關口であるけれども種々事情を異にするところがあるから一概にも云へないが目下議會開期中であるから鮮人の渡航客中一部の者には特別の調査をしてゐるのである、これがため一般旅行者に迷惑をかける樣なことはないが、や〻もすると誤解を受けやすいので困る[illegible]

地方集會

◇釜山藥業會例會 二十五日夜西町商工俱樂部において開かれたが當夜は新入會者高木義枝氏の挨拶吉岡重實氏の東京大阪における藥業視察談、堀崎商店中島鶴太郎氏等の談話があり盛會であつた

地方人事

▲調武男氏（忠南農務課長）肥料協議打合の爲め二十六日大田へ即日歸任
▲中川北面警察課長（龍山聯合支部長）軍事活動寫眞大會に列席の爲め二十四日[illegible]へ二十五日出發
▲石井庄三郎氏 平北鐵山郡公立普通學校組合管理者に任命
▲諏訪原義浦氏（新義州商業學校長）今回從六位に叙せらる
▲金隈緯氏（平北道評議員）今回道評議員を辭任した
▲石田千太郎氏（本府事務官）新義州から廿六日歸城
▲藤原慶南道高等課長 廿六日朝京城から歸任
▲加藤京城高等商業學校教授 卒業生五十有餘名の就職に斡旋のため二十五日海州著今村知事に會見交渉の結果南二名は金融組合其の他に採用の內諾を得たと

お節句を前に
チブス大流行

この寒さにもめげず猖獗んするので京城府衛生部では桃の節句を前に全市にわたり菓子白酒の分析檢査を開始し大いに防疫につとめてゐる（寫眞は白酒生菓子の檢査中の處）

日本一のチェインストーア 有田ドラッグ
大阪 近畿 山陽 四國 北陸 朝鮮

りん病 請合藥
麻病で藥を服んで其効能を知るには先づ小便をコップに取つて見るさ、麻糸や、膿球や、溷濁のある事が判る大學病院の處方でも大家博士の藥劑でも藥を服んで麻糸、膿球、溷濁が無くならねば藥功が無いと云うて宜い。商會の藥を服めば服藥の翌日より麻糸や、膿球や、溷濁が日に見えて減少する。これが大家博士の證明より藥の有効なる立派な證據である

百圓進呈
◎商會の麻病藥主藥は[illegible]海藻藥主藥は[illegible]內服藥とし醫學上最有效と確定し帝國醫科大學病院等にて實揚配賣せられつゝある事を保證す若し前述の證言に逆へる事を見せる時は分析料百圓進呈す

ばい毒 請合藥
◎あらゆる治療をなすも効なき患者は一度專賣所にて相談あれ

元發賣 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四 有田ドラッグ

にせドラッグあり 有田ドラッグ專賣所にて有田香松鑑製をお買取あれ

山陰 九州 中京 米國 臺灣 沖繩 滿洲 中華民國

花柳病藥のオーソリテイ 有田ドラッグ

戀の淀君 【百八十七】

松林伯知演　野口紅涯畫

石田治部少輔三成は膝を進めて淀君にむかひ、三『仰せまでもござらぬ、彼のイルマンパテレン、上様御前にいにて必ず不思議な術を御覽に入れ申すでござりませう』淀『その術が出來ますれば上様に言上いたすも好都合、よき折を伺ひまして申し上げるでござりませう』この時石田は腹の中でまづ成功、これならばわが目的を遂すことが出來ると大いに喜びましたが、この人はどんな事を考へましたか。それは追々お話しを申し上げてゐる中に判つて參りますさて三成はこの時淀君の心を窺はんと思ひましたゆゑいろ〳〵御機嫌を取つたさうして既に機を見てこゝをしりぞきましたがこの石田は人を弄する力があつた、それは非凡な腕である、何とかしてこの人に執り入らうと思へば必ず成功したといふ、恐ろしい手腕を持つてゐた、しかしこの三成にも一つの意地はあつた、これがこの人の長所でもあり又短所でもあつた、ゆゑに後世この人が徳川のためにひどい目にあはされたがこれもその意地ゆゑ、この意地がなければ又これだけの位置をうる事も出來なかつたに相違ない、如才ない人でありながら不人望なのも一つは意地張きためもあつた、さて三成が戻つて行く、それを見送る淀君は、淀『いつに變らず治部様は御親切な方である』と大層ほめました、とこゝへ、〇『上様御成りにございます、殿下御成り……』といふ先觸れがありました、殿下の御前へ出ることゝて淀君はお化粧室に入つて化粧をする、女のたしなみです、しかしこの頃の御婦人のようにたしなみであると朝げが濟むと夕げまでお化粧にて浮き身をやつしてゐるようでは困ります、それにまるで假面がお化粧をしたよう白粉を以て顔をうづめます、考へて見ると虚飾、白粉には鉛分が入つてゐる又入つてゐないようでは顔につきません、それをよけいつける、ために鉛毒にかゝる、顔のところどころに妙な斑點がある、虎の生れ變りのようなそれを思へばこんな事はあつさりなさるがよい、淀君たちのお化粧をお覽に入れたい、なるべく素地を損じないようにしたこれがまた實に巧妙でありましたといつてわたくしがそれを見たわけではない、これはたゞさうだらうと今に推測をしてゐる、淡粧を透視する事が出來ればその眞價が判然しますが今はそれもならない秀吉は淀殿の部屋に通りました、そこへ美しく化粧をして淀君が出て來た、秀『淀、今日は又別して美しいの、そちがその衣裳、イヤ美しい〳〵一人で喜んでゐる、秀『オゥ和子はそれにをつたか、イヤそちは立派いたし、この秀吉が名跡相つぎ取らう事なきよう武道をはげめよ』『何と仰せられます、若様は上様にお似申さずとも立派な武士、祖父といひ又伯父とて又なき武人でござります』秀『ウムさうであつたな、淺井長政又右大臣信長公それにこの秀吉の血をうけた和子、これは立派なものになるであらう』淀『仰せまでもござりませぬ』秀『さうだ〳〵よくそちは和子を生みをつた、感じ入つた、ほめ取らする……これこの品は何か、イヤ何人がこれを持ち參つた、隠すな』淀『ハイ、それは石田殿が持參いたしたものにござります』秀『ツーム、美麗なものであるな、この珊瑚、それにこの紋にきざみし際、ヘハア』三は邪宗の守りじやな』淀『イエ左様なものにはござりませぬ』秀『いふな、われか様な事存ぜぬと思ふか、これはかつて織田信長公御贔屓なされし耶蘇教であらう』淀『ハイ』秀『これは面白き宗教とか聞きおよぶ、治部信仰いたすは面白い、彼を早くこれに招き、とくと訊問いたすであらう、イヤとがめるではない、それに安堵せよ、彼を呼べ』〇『ハツ』こゝから早速石田のもとに使者が參りました、至急のお召し、三成は耶に入つて聞かない何事と早々御殿に出る又宗教の事で秀吉よりのお召しにてこれは何用と早々支度をいたして伏見城に出仕いたしました

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ弊三味線 以上各別規則書進呈す(郵券二錢) 福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

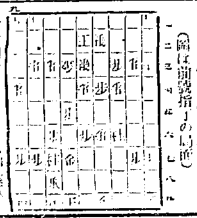
流感風邪ニ一番ヨクキク藥 ピラミドン 販賣 各地藥店ニアリ 本舖 京城府龍山元町二ノ八八 Ⓗ 林藥房 電話龍山長三三三番

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區[illegible]將棋研究會

兩駒落 △五段 [illegible]北條[illegible] ▲初段 伊藤茂吉

（圖は前號指手の局面）



持駒（△山北氏 金銀步）（▲伊藤氏 銀桂）

△三三銀▲七五桂△六二金▲四三銀△六一玉▲三二銀不成（カ）△四七步ナル▲四三步ナル△六六步△同金△五七銀▲同円（ヨ）△同と▲六三銀△六七步▲同金（タ）△同と（以下次號）

溝呂木七段講評

▲（カ）三二銀不成は面白からず六四步と突き出し同銀なれば四六角と上りて先手に挺を消して優勢なり

▲（ヨ）同円と切り捨てたるは良手たり

△（タ）同金と步を取つて必死を逃げ敵に必死をかけたるは手筋なり

三月一日

（陰暦正月十七日）▲五黄 ▲箭劍 ▲己丑 ▲大ケ閉 ▲月 ▲危宿

▲五黄▲心に迷ひを生ずる内に分つて有利、散財注意、東と北と西が吉

▲六白▲目上の援助を受ける日、運の興るのは午後、西と南と北が吉

▲七赤▲嬉しい事が續く、金融、旅行、商賣上、西と北と東が吉

▼八白▲吉運盛大の日、思ひきり働いて巨利を占める、良と北と西が吉

▼九紫▲九分通りまで漕付けて破れる日、用心、東と西と北が吉

▼一白▲我慾を押通さうとすると意外な失敗を招く、良と東と坤が吉

▼二黒▲倦まず撓まず進んで結局は大成功に終る日、良と西と西が吉

▼三碧▲口舌を持込まれ易い日、常を守つて利、南と東と西が吉

▼四緑▲どう焦つても草臥れ損となる日、南と西と北が吉

天下ノ絶景金剛山
金剛しるこ
松ノ實入

肺尖・肋膜・腸 脊髄・腹膜 結核專門 古賀病院 九州線田代トス驛ヨリ六丁 電話鳥栖五十番

演藝案内

日活直營 喜樂館
超特別大興行 二月二十三日封切
日活會社十五年度作品 宿命喜劇 香氣な亭主 全六巻
大ユニヴァーサル社提供 トム・ミックス氏快演 名馬トニー[illegible]共演
西部活劇 腕鳴り肉躍る 全七巻
見ろ痛快にして痛絶快絶人をして胸のすく西部大活劇
大阪毎日新聞連載講談 行友李風氏原作 酒井米子以下總出勤
一修羅八荒 七巻
萬雷の如き喝采裡に上映

大正館
二月二十三日ヨリ超特別大興行
松竹蒲田 少女優競演週間
大メトロ會社映畫 大活劇 ビレニーの烽火 九巻
ラモン・ナバロ氏 バーバラ・ラ・マール孃
蒲田撮影所特作 栗島すみ子主演映畫 涙の名篇 寂しき路 八巻
松竹キネマ超特作時代劇 野寺正[illegible]、堀川浪之助、河村黎吉、島田嘉七、武田春郎 柳咲子主演映畫
新派劇 お初吉之助 八巻 藤野秀夫、武田春郎、二葉かほる、島田嘉七、高尾光子、木下千代子

マキノ直營 黄金館
二月二十七日封切
東亞映畫特作 文豪イヴァン・ツルゲニエフ氏原作 [illegible]
マキノプロダクション超特作品 市川右太衛門第二回作品 石川五右衛門 前編六巻
ウヰリアム・フォックス會社特作 義憤の快漢 全六巻 原作者 ロイド・シェルトン氏 監督 バーナード・ジェーダーニング氏

帝キネ共同經營 中央館
二月二十二日封切改革超大興行
帝キネ蘆屋現代劇部特作 現代劇 婦人ドクシンクラブ 全六巻 里見明、歌川八重子、小島洋々助演
アシヤ時代劇超特作大映畫 原作小國比沙志、監督長尾史錄 市川百々之助得意の大活劇
大阪毎日新聞連載中の名作 大佛次郎原作 稻妻小僧大會 市川百々之助外オールスター
全國觀客熱狂的に迎へられる大連續猛闘劇
尾上紋十郎小島陽三 孔雀の光 第一篇全七巻 （階上六十錢 階下四十錢）御引券御持參の方

京龍館
二月廿三日ヨリ上映
帝キネマ蘆屋特作品 市川百々之助主演 時代映畫 黑赤格子と六三 全七巻
帝キネ超特作品 歌川八重子主演 松本泰輔 現代映畫 銃聲 全五巻
アメリカ內務省[illegible] 解説 西洋劇 [illegible]
帝國キネマ株式會社 秋藤五郎作品 大正十五年一月廿一日完成 大阪毎日新聞連載中小說
時代劇 孔雀の光 第一篇七巻
尾上紋十郎主演 解説 [illegible]
入場料 階上六十錢を五拾錢に 階下四拾錢を參拾錢に 御引券御持參の方に限り

海路七千浬 南米ブラジルから
ぜんそく と せきキカンシに
不思議な植物藥
●すておくと大事な肺心臟ろく膜を侵し血をも肉をも奪ふ早く治せ
●●肺結核ろくまく炎にも良好
●●十人が十人性に合つて喜ぶ

横濱港から波濤遙に七千海里、渺たる太平洋を隔断したる、南米ブラジル國のセルブア大森林は天日暗きまで密林蒼々として老ひげり、自然が人類に惠める貴重なる天産物は殆ど無盡藏にして、就中保健藥草類は斯界の權威として學者間に知られて居る、今茲に發表する河合洋行のパウル氏散はドクトル、パウル先生が貴重成分發見の南米セルブア大森林の天然藥用植物を主藥として調劑したもので、現代醫學上では根本治療至難とせる慢性になつたぜんそくキカンシカタル肺せんカタル肋膜炎、肺結核等を主治し、並に本病に因る、がんこのたんせき、息ぎれに苦しみ弱る、お氣の毒な人に持に推奬したい、パウル先生の手によつて、貴重成分は發見されたが、本品は自然が人類に惠まれた天然のまゝの藥草を根本藥とし化學藥品の如き副作用なく而も美味なる粉藥で、のんだ晩から不思議に病苦を緩解する特質作用を有してゐる、多數の實驗者の體狀や全治例が事實の證明である、他に代劑なきゆゑ必ず河合洋行のパウル氏散と御指名を乞ふ、藥價五日分一圓十錢、十二日分二圓廿錢、廿三日分四圓、徳用四十六日分七圓、郵便カワセか振替註文は送料十二錢、代金引換は送料三十錢切手にて必ず前送の事

東京市本郷區菊坂町五十六番地 日本總發賣元 河合洋行 振替東京四六一八二番 電話小石川六八三五番

●到る處信用ある藥店に有、信用なき藥店は類似粗藥を賣付けんとす御注意を要す品切の際は直接申込まれよ急送す

京城府南大門通五丁目四番地 支店 河合洋行京城支店 電話長本局二五六七番 振替京城四六七番

京城府社稷洞二二七 竹內洋行藥品部

惡筆は一生の損 能筆者に就職難なし
男子でも女子でも下手な字で書いた履歴書が就職に大なる妨害となり人間一生の浮沈に大關係を有することは、言を俟たざるところである。殊に惡筆者一生の損は、又實に莫大のものである本會獨特の「特許惡筆矯正盤」は、忽ち其惡筆を矯正し僅に六ヶ月位で必ず能筆となることが出來る此の不思議な發明品の見本及會則は東京市本郷區大學正門前 帝國習字速成學會（電小石川二〇一〇番）へ此新聞名記入ハガキで申込めば直に無代進呈す
能筆は一生の德

外科 植村病院
院長醫學博士 植村俊二
京城永樂町二丁目
電車永樂町ヌハ商品陳列館前下車
電話本局一七九二 三二七二

鎭海豆
朝鮮第一ノ賣行キ宜キ、年産額五百萬斤〇美味ニシテ經濟的ナル、幾月貯フルモイタマヌ、一度ロニスレバ忘レラレヌ
（見本入用ノ方ハ御送附申上候）
鎭海橘通 鎭海豆製造本舖 相川商店 振替京城七二〇五番

復興貯蓄債券
割増金
くじ付保險

樂み 奉仕 安心

◇樂み！
＝くじ付保險は毎年二度の抽籤
當り籤百本に十八本の割

◇奉仕！
＝復興貯蓄債券は帝都の復興と
地方振興の爲の國家奉仕

◇安心！
＝保險は將來の幸福と喜の用意
用意ある人は常に安心！

［進呈］御一報次第詳しい案内書を差上げます。

くじ付保險御加入の方法と抽籤權利
新規保險、普通保險の新加入者に、第六回復興貯蓄債券（五圓券）御持參か、抽籤券を差上げます。第一回の保險料は、年掛か半年掛に限ります。

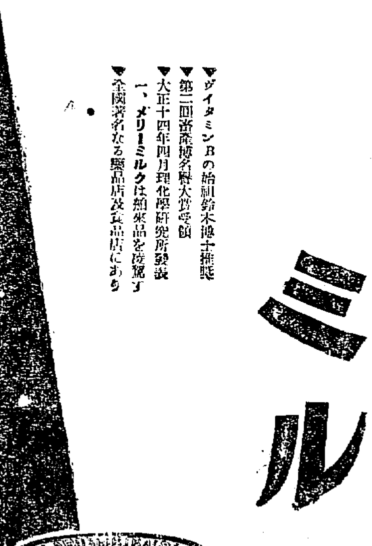
抽籤權確立の方法 末長き抽籤の樂み
加入者第一回の保險料だけ我社で債券を買ひ、その債券番號を御通知致します。五月一日以後毎年二回の抽籤ごとに、賞與割増金は全部その加入者に差上げます

第六回復興貯蓄債券 割増金當りくじ
我社は日本勸業銀行と特別協定があり、右債券は同行に保護預けとして登録致します。割増金は一等千五百圓百二十本、二等百圓八千本三、四等が加へ總數一萬本

二十四周年記念 八千代生命保險株式會社 東京市丸の內永樂町

淸酒 ハクツル
芳醇無比にして口當り醉心地、群を拔く

卓越せる品質 メリーミルク
▼ヴイタミンBの始祖鈴木博士推奬
▼第二回畜産博名譽大賞受領
▼大正十四年四月理化學研究所發表
一、メリーミルクは舶來品を凌駕す
▼全國著名なる藥品店及食品店にあり



製造元 明治製菓株式會社
M5

問題となつた
京城電氣の解剖【十】
其沿革と業績

京城電氣會社はガス、電燈、電力、電車の四種を兼營しガス、電車の損失を少利な電燈電力にもつて來てその尻を拭くはせる。いきほひ電力が高くせざるを得ない。裝置板を安くしても實際は高くする。定貨一圓の電燈でゐなか者を釣つて置いて中へはいると目の玉の飛び出るやうにボラれる安料理屋よろしくのことを敢てして恥としない。社員もその氣なれば重役もその氣で居る。しかして料金の定め方でも取立て方でも何もかも需用家の無知に乘じて不合理千萬なことをやたらにやるのである。その例證は過日來別の欄で本紙が特報した通りであつてその外にもだん〳〵あり枚擧にいとまないのであるが本稿を締切るためその最も著しい點だけを二三摘記すれば

一、獨占といふこと

何かといふと京城電氣會社の事業は獨占だといはれる。なるほど電氣（電燈、電車、電話にして動力を除く）は卅五年（大正卅二年まで）ガスは卅五年（同卅二年まで）の京城五哩內における獨占權を持つて居るけれども、しかもこの種の事業は獨占に委するを都市行政上可とするけれどもそれだからとてその社の權利が『市民大衆の利益』と抵觸する限りは左樣な權利を發揮するにしん酌のいつたことではない。現に金剛山電氣が動力用として鐵原郡を相手に昨年五月から京城へ侵入しその父動力用電力が電燈として龍山鐵道官舍に次ぎのごとき安い料金で

▲十燭四〇錢▲二十燭五五錢▲二十五燭七五▲三十二燭九〇錢▲百燭二圓（但し五等官舍以下）四等官以上はメートルでその最低料金のごとき極廉なることは驚くばかりであるがこの事實は京電の獨占權に對する合理的の挑戰であつて獨占權そのものからいへば一つの破たんである。破たんはいくらでもあらはしうる、市民大衆の利益のためなる大目的さへ忘れないならば。つまり京電の獨占權なるものは一種の立派であるけれども市民大衆の利益の前には無力であつて輿論いづれも可能なりと心得てよろしい。

一、料金のこと（單位錢）

	十燭	十六燭
京城電氣	七五	一〇〇
東京電燈	五五	六〇
廣島	七〇	八〇
京都	五八	七三
大同電力	四八	五二
東邦電力	五五	七〇
九州水力	五五	七五
函館水電	七〇	―

右一ヶ月料金表を見たならば電燈料金のペラボウに高いことは一目瞭然であらう。殊に注意しなければならぬことは十ショク光と十六ショク光との差が二十五錢もあることで他の電氣會社にはこんな大差額を置いたものはない。これは非常に不合理な點である。けだし十ショク光にせよ十六ショク光にせよ工事費にかはりのあらうはずがない。さすれば電力費だけを加算すればよいのだがその電力費は十ショク光で五キロ十六なら八キロもあればよい即ち一キロ三錢とすれば三キロ九錢を加へたものが十六燭光の合理的料金といはなくてはならぬ。しかしそこが京電の需用者の無知を利用する點で燭光が高ければ料金もウンと高くしてよいと全くのでたらめでこの大差額を置き定めたのだ。でたらめなる證據には料金規定の基礎について會社に問ひ合せて見よ（しかして問合せることは監督官廳が需用者の一方として相手方に契約の內容を聞く權利はある）然らばあれほどの技術者や計算手をやとふて置きながら決して答へないに相違ない。根が合理的に定めたのではないからである。

一、損料のこと

更にべら棒なのは損料と電球の取替料でいづれも少額ではあり需用者は甚だつけなくてはならぬ緊急の場合に需用者は居るのを常とするがゆゑに都合に不安の點とならぬけれども實はこれこそ不合理とも不都合ともいはうやうなきでためである。溺れんとする人と救助料の契約を結ぶやうなもので本來ならば規律上の無効をいひ立ててもよい程のものだ。それはとも角電燈料金十燭光の裝飾板は七十五錢で東京の五十五錢より二十錢高いだけの如くであるが右の損料十錢外に電球取替料十三錢（一球卅二錢半六回取替としての月額）を要し實際の電燈料金は九十八錢となるのである。安料理屋と何ぞえらばんではないか。これで本稿はしめきらんとする。實をいへば京城電氣の榮えとしてはまだ、その經營の不しだら、營業上のカラクリ、金剛山電氣との關係、會社對株主のいざこざなど指摘すべきことは山ほどあるが本稿もすでに十回に渉つたから一だんやめることゝする。しかもその時京電を含むところの電氣協會は一種の資本家聯合をむすんで『市民大衆の利益』に向つて挑戰しつゝある。あきれたといふもおろかなりだ『反省』の二字こそかれ等に與へられた題目たるをおもへ。

豫算通過を見越し 産米案實施準備
具體的に協議のため 有賀殖銀頭取東上

豫算案はすでに衆議院を通過し貴族院へ廻附されたがその內鮮關係豫算案は無事に保たれて居り貴族院においても別だん修正等のことあるべしともおもはれぬ昨今の形勢であるから無事通過は殆んど確實と見てよい。ところで右豫算案成立と共に例の産米增殖計畫を進めて行くことゝなるのであるが元來同計畫は總督府の施設を中心とするものではあるが殖銀、東拓等の協力にも待たねばならぬ點が多々あるのであるけれども豫算案の成否をおもんぱかりて未だ兩者間に具體的の協議を遂げた樣子もなく從つて豫算通過後取るべき細目の豫定は少しも立たなかつた。一方殖銀、東拓殊に殖銀においては産米案實施を豫定して資金仕入に着手しすでに一千萬圓の社債も取入れた程であるのみならず金融緩慢につれ手もと遊金少くなくなしうれば豫算成立の曉年度內に早々放出したい考へもありかた〳〵豫算通過の機會に伴ひ關係當局において下準備として具體的協議を遂げ置くを便利とし有賀殖銀頭取は一日午前京城出發東上の上で東拓幹部も參加し在京中の總督府當局と會同協議することゝなつた

布哇から パイナップル
但砂糖なし

◇贅澤品關稅引上げ以來輸入のパインアップル罐詰は漸次減少し代つて布哇から輸入せられることゝなり輸入して居たが最近ハワイから輸入の場合がはじまつた現に朝鮮から二ダース入一千五百罐の注文が出て居る

◇即ち砂糖を以て貯藏したものは從價の十割を徵收されるので一罐十圓のものは二十圓となるが今回のは砂糖なしで貯藏されてあるので關稅は協定率五割五十錢を賦課され十圓のが十五圓五十錢となる勘定である

爲替前途 反動來か

滯日爲替の趨勢における警戒により爲替は落潮となつたがこれは國際收支の關係上一方のみの內地先思惑に歸する分八千萬圓ばかりが總利食ひの方針に出たと推せられるしかも在來賬の警戒はまづ內地市場におよびあだかもこれを憂慮した形となり更に海外市場はこれをながめて反落を來したのであるからその反動の力は相當大きいものではないかと思ふけれども一方長期興味なほ一應頭以上もありそれを根としてこれまで味を占めた目先思惑のしゆん動も豫想されかた〳〵半上落下の氣迷ひ狀態と見ざるを得ぬと共に大體觀としては藏相聲明は一時のきゝ目はあつても永續はしないものゝやうであるからこのところ附合ひ小波まいの後再び漸高歩調に轉ずるのであらう（某銀行家談）

浦鹽貿易の 實地調査
鮮人調査員をも加へよと 鮮人側で希望

【元山特電】一時中絶のかたちであつた北鮮對浦鹽貿易も日露修交條約の成立とゝもに漸く復活の曙光見え來つたので咸南道廳においてはこれに對する具體的調査および實地視察をなさしむるため元山稅關支所長、當道商事課長および貿易家の三氏を派遣して來月十三日頃出發の豫定であるが右につき元山鮮人側貿易業その他の有力者で組織せる客主組合においては趣旨には全く賛成であるが、近來鮮人側當業者にあつても浦鹽貿易に着手し將來活躍せんとの機運きざしつゝある折柄調査員三名がいづれも內地人のみであるは遺憾に堪へぬ、今一人を增員し鮮人中より選任して加へられたき旨廿二日附で道知事あて請願書を提出した

復活する 日本海航路
商船で受命か

大正十一年以來休止してゐた浦鹽から北日本を通つて北海道小樽に通ずる航路は今回浦鹽の通商開始によつて開始される事になり遞信局の補助金六萬圓を四萬圓に減額して命令する事になり大阪商船、川崎の競爭となつてゐるが該航路は浦鹽の貨米および肥料類を北日本北海道に輸送せんとするものであるがこれを淸津に寄港せしめて間島方面より來る大豆、米穀をも積取らせんとの議もあり結局實現するだらうが受命社は大阪商船に決定するだらうと

內地下半期 綿花消費增加

紡績聯合會調査、昨年下半期における同會所屬內地五十三社のくり綿消費高は左の如く同年上半期に比して三百九十五萬六千六百九十五貫前年同期に比して一千九十五萬三千七百四十三貫を各增加した（單位千貫）

	十四年下半期	同上半期
印度綿	四三、三五	三四、五九一
米綿	三、九八三	三、六三三
支那綿	一、三三三	四、四五五
エヂプト綿	一、四五九	一、七九
アフリカ綿	六五五	三七〇
アンナンザイゴン綿	一六六	一四〇
朝鮮綿	六六五	一、六三三
其の他	六二	五三
合計	七七、〇二一	六六、〇四四

府內物價低落

鮮銀調査＝一月中京城重要物價平均指數は生産品二七四、六九、輸移入品二〇七、四七總平均二四三、三七であつて前月を百として一〇〇、六三の小騰前年同月に比して九一、七二と低落した主なるもの左の通り（單位錢）

▲玄米一石三〇、三〇▲精米同三五、三七▲小麥同二〇、六三▲大豆同一七、六七▲麥粉一袋四、八〇▲精糖百斤二二、六三▲明太魚一千尾一一〇、〇〇▲木綿五十疋一七五、〇〇▲炭十貫八五▲牛皮百斤四七、〇〇▲綿絲一梱一三九、〇〇▲石炭一噸一七、五〇▲マッチ一箱九六三▲洋紙一連五、八〇

財界彙報

▲東亞煙草重役 鈴木商店東京社在社員松尾晴見氏は今回現職のまゝ東亞煙草常務に就任三月初旬渡鮮のため來鮮すると

▲商議評議員 京城商業會議所では朝新主催朝鮮博覽會に對する獎勵金補助の件に關し二十七日午後一時より役員會を開き續いて午後二時より評議員會を開催した

▲朝鮮鑛業會 本日午後一時より理事會を開き前年決算案及び積極方針として全鮮鑛區その他出版物發行に關する諸種の協議をしたが定時總會は四月中京城に開催する

株式 前場暴落

大阪株式に氣配に惡く大阪諸株一齊に暴落を告げ京取相場も一服の狀態となつたがこれも押目買で案外堅調して居た（前場）

▲京取四十錢安▲鐘新三圓八十錢安▲大新三圓五十錢安▲久原一圓十錢安▲仁取七十錢高▲仁新五十錢高▲安取十錢安▲朝紡五十錢高▲殖新三十錢安

硬言軟語

地方農村の懷具合が農作物の豐作で著しく膨脹して來たことは事實だが其地方資金が最近證券化の傾向が著しくなつたことも見逃せない事實である郵便貯金や金融組合の預入れ以外に恰好の投資物なき朝鮮としては最近著しく業績を見直し一割以上の配當を確想さるゝ京取等に放資口を求めて來るのは當然である京取株物としては信用の向上である之れから不況時代の取返しが出來る譯であるし見方に依つては好い傾向であるが銀行筋は顏をしかめて居る成程猫眼的に京取に人氣を集めて居る場合に一朝ガタリと來た時はみじめなものであらうことも考へねばならぬがまだ財界は立直りの一歩であるし實質を目安に置いて買つて來ることはあぶな氣は先づないものと見てよからう資金の證券化は一面資金の民衆化で金融狀態を滑かにするものでもあるから惡い傾向とは一概には斷じ難い

後場續落

後場は大阪の續落を入れ大阪物は氣配益々惡く早耳筋の賣りに投物を呼んで大新は四圓六十錢まで突込み鐘新は六圓五十錢と落したが跡押目買強く大新は七圓十錢と戾

株式 京取短期（廿七日）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 後前	三六、八 / 三七、一	三七、四 / 三八、四	三七、九	三六、〇
仁取 後前	一六、〇 / 一四〇	一八、〇	[illegible]	[illegible]
鐘新 後前	一〇八、〇	一〇七、〇	[illegible]	[illegible]
大新 後前	一〇八、五	九〇、三	七四、〇	[illegible]

京取 實定と日歩

[illegible]

期米 氣挫け下遊る

大阪寄付の下放れに三十三圓四十と三丁安に始め硬軟小競り合の折柄大阪七圓崩れを移し金太其他より賣物注がれ二十一錢と挫けたるも利喰ひ急ぎと地場の上贅成によ二十六錢と返して下遊りに引（前場）

し六圓八九十錢を手堅く〇合京取は大阪安を無視して別記の如く新高値に進んだ（後場立合中）

稍縮と高思

大阪は別項の氣崩れを演したが當所は三十三圓二十六錢と強硬を維持し彼我の鞘は三百四十四丁に縮小したが之れは正米の買物沸と人氣營慈ひに作ふ地場の上贅成によるものたるか斯る鞘が果して永續するかは疑問であると共に潤高思ひの賣物が益篤まる一方である

新甫內氣配

三月一日纱會の新甫五月限は採算時代の相場として一ヶ月の金利作數だけ即ち四五十丁の上鞘を買ふが至當なるも何樣一月以來の持合で極度の閑散を告げ居る際なると五限と云へは限月が變貿期に直面せる爲め買方としても鞘買忌避の傾きある關係上中先の鞘は高くて三十丁若しくは二十丁位の上鞘に過ぎないだらうと觀られて居る

正米 後場例休

期米安無響

京城 定期安に買入の氣を挫く附値安の傾きなるも買入は依然腰を弛めず丸キ四等三二圓八〇神力三〇は二圓以上の選擇に地廻米も相當の位置を保ち事も二圓三十錢高を持し四〇見當なるも上品は三十一圓五〇見當なるも上品は三十一圓台取引を見合ひ行はれ底意は強調

仁川 丸キ角チ三等三三圓五〇四等三二圓消州四等新綸査三一圓六〇南市四等三二圓一〇殘中穀

强氣弱氣

▲鮮米は目下第一期米の搬出期に入り苗の生育は頗る良好で內地補給米は作付反別の增加で收穫想定六十萬石見當だとは昨年に比して五十萬石からの增加である▲しかも其米が買方の頼みとする內鮮米の端境期を見かけて續々移入されるのだから買方もさまで見たいに先は必ず高いと決めてしまう事は考へものだ

正米標準値

仁川正米標準値

丸キ四等	三三	二圓〇〇
白米御値	三六	圓〇〇

商況

仁川穀物出入（二十七日）

大豆米	（入）	二、五三一
白米	（入）	三、七四〇
玄米	（出）	二、五九〇

大豆 龍山四等一七圓五〇長湍一七圓七〇金汗一七圓一〇通錢一七圓七〇見當の持合見送りである

鮮內延べ（廿七日前場）

九錢八厘京釜線七錢九厘地場神力九錢七厘在來種九錢六厘大田仁川一七圓九〇長湍一七圓八〇白川六圓四〇見當にて弗々の小口取引である

釜山 現物穀良都三三圓八〇 神力三三圓五〇出米高千二百石

	三月中	三月末	四月中
一番	―	―	三四一
二番	―	―	四〇六
三番	―	―	四〇二
四番	―	―	三九八
五番	―	―	三九四
六番	―	―	三九四
七番	―	―	三九四
八番	―	―	―

群山 現物金錨三等三三圓七〇四等三三圓一〇出米高八千七百

		三月中	三月末	四月中
一番	寄	―	―	三四五
	止	―	―	四四五
二番	寄	―	―	四四〇
	止	―	―	四四〇
三番	寄	―	―	四三八
	止	―	―	四三八
四番	寄	―	―	四三五
	止	―	―	四三五
五番	寄	―	―	四三〇
	止	―	―	四三〇
六番	寄	―	―	四二八
	止	―	―	[illegible]

大邱 現物穀良都三三圓五〇出米高一千九百石

		三月中	三月末	四月中
一番	寄	―	―	三三〇五
二番	寄	―	―	三〇〇
三番	寄	―	―	三〇〇
四番	寄	―	―	二九九
五番	寄	―	―	二九八
六番	寄	―	―	二九六

外糖市況

▲キューバ實糖 二弗八分の三 ▲ジャワ糖 一二ギル八分の一 ▲倫敦三月限 一三志七片二分の一

鮮魚（廿七日京城魚市場）

十貫に付圓▲タイ九五▲モエビ一五〇▲シビ八五▲カジキ九五▲ブリ三〇▲サバ一五▲ボラ二五▲アナゴ二五▲ヒラベ五〇▲タコ二〇▲柱ガイ二〇▲アワビ五〇▲赤貝一四

靑果（南大門市場廿七日）

▲大根百本二圓三〇▲ゴボウ五圓▲里芋四圓七〇▲馬鈴薯二圓より二圓三〇▲玉葱四圓▲ウド一二圓▲ツクネ芋一四圓▲ホウレン草一三圓▲クワイ一三圓▲芹百貫一七七〇▲胡瓜百本五圓五〇▲ミカン一箱一圓八〇より四圓五〇▲リンゴ三貫入四圓より八〇▲ボンカン十貫一六圓▲ネーブル五貫入三圓五〇より四圓

大阪綿糸 休會

大阪砂糖 休會

賣か買か 思案の分岐
迷ひに迷ふ 期米前途觀

昨納會を告げた阪地當限は採算不引合の折納にも拘はらず六萬三千石と云ふ以外の大受渡しが行はれたが此結果が今後相場の上にどう響いて來るか硬軟兩派の間に取つて最も重大な問題である試みに過去三ヶ年の二三兩限受渡高と相場の鞘路を對照すれば左の通りである

		受渡高	鞘
十三年	一月	一〇七、〇〇〇	三五、七〇〇
	二月	三八、六〇〇	三四、七〇〇
十四年	一月	五三、八〇〇	三七、七六
	二月	二八、六〇〇	三七、〇二
十五年	一月	四六、六〇〇	三四、六九
	二月	六三、四〇〇	三五、五七

即ち十三年度は一二の兩月で十四萬餘石と云ふ大受渡しが行はれた結果三四月は大強含りとなり三月には三十四圓臺に暴落し四月に入つて買方の防衞で三十八圓臺に復活せしも變質季とて受米の品痛み頻々として現れ一方産地からは軟貿米の流出で買方は遂に自暴自棄に陷り六月米から仕月上旬にかけ三十二圓に暴落して居る所が十四年度は受渡米も十三年度に比し兩月で僅か六萬石餘りで相場にも大した反響なく二月末から三月上旬の三十七圓を安値として漸騰の歩調をたどり賣方が遂に失敗に終て居る

公債

在京城府明治町二ノ八七 各銀行にても受託に應じ公債を賣買 電話本局三七一二 南株式仲買店

各店倭合せ

（各店の倭合せ相場）[illegible]

大阪短期 / 東京短期 / 大阪長期 / 東京現株 / 安東株式 / 期米 仁川（廿七日） / 大阪短期

[illegible]

手口と歩み
大阪短期歩み

▲前場▲大新一〇八三〇（寄）八〇〇 七八〇 六〇 四〇 七〇 八一〇 七〇〇（大引）▲鐘新一四八〇〇（寄）七九〇 七〇〇 五八〇 六九〇（大引）▲久原七三七〇（寄）二四〇 八〇 七〇 一〇〇（大引）▲東新一五八〇〇（寄）一五四三〇（大引）

海外經濟電報

倫敦銀塊	三〇片十六分の九
英米爲替	四弗八六仙八分の一
紐育銀塊	六六仙四分の一
米棉	ミッドリング 現物六八圓 先物六八圓
甲棉	二十錢安
米棉	五十錢安
スチール株	一二四弗八分の一
アナゴンダ	四六弗八分の三

日銀 鮮銀 帳尻

	日銀	鮮銀
發行高	一、三五八、二四八	九七、七四〇
正貨準備	一〇五七、一三六	三二、九八
保證準備		
在外發行	八二、四三二	
貸出高	[illegible]	[illegible]

內地コール

	東京	大阪
翌日拂	一、六〇より	二、〇〇
無條件	一、六〇より	二、〇〇
普通	一、六〇より	二、〇〇
月越	ナシ	二、〇〇

紐外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志十片二分の一
紐育	四五弗八分五
上海	六一弗四分一

●砂糖現物（日糖ＳＴ）

●精米 ●銅平鋼

落穗を拾ふ

▲電氣協會も飛んだことを決議したものだ▲しかも觀監の名においての改訂前とは結構な調子を引き起すことになんて總督府をなして居るのが氣に至つては言語道斷である▲この道派の主唱は元山の讚談忠太郎氏▲それに共鳴したのは釜山の香椎源太郎氏▲まつた觀測文の起草者はこれまた釜山の水野鍛治氏▲電氣協會は多分この三君に裝飾狀をたてまつるだらうといはれる▲金持ち喧嘩せずおまけに總督府をだき込んで仲よく賢い者の需用家をいぢめる段表彰に價するところの赤つら逃といふべし非か

株 大阪竹原商店 朝鮮總特約店 京城現株取引市場仲買人 新田耕市商店 京城府黃金町二丁目 電話二〇七〇、五七〇、一九六 本局三四〇三、自宅三六〇 式 賣 買

御注意！
近頃本品を眞似たる贋物あり。商標の◎ミツワに御注意を乞願ふ。

此寒さにも肌を荒らさぬ
◎ミツワ石鹸

石鹸の中に餘分なアルカリが有りますと、使つた後迄殘つて之が皮脂を除り過ぎますから、つひ肌が荒らされる事に成ります。かと思ふと、何時迄も其ぬらつきの落ちないやうな不愉快な種類もあります。然るに
◎ミツワ石鹸
は使つた後に絕對に此石鹸分を殘しません。さらりと除れて、後がしつとりとした手觸りに成り、眞底から爽快な感じです。如何な寒さの折からでも、決して肌の荒れない所以でございます。

芳香高雅……泡沫微細……作用穩和……洗滌に際して石鹸分を殘さず……溶解性適度……半途に溶崩れず……特に邦人の皮膚毛髮の洗滌に最適の質なり……最も家庭經濟に適ふ

●ミツワ石鹸本舗 東京 ●丸見屋商店